

## 本書の見かた

この説明書はナビゲーションシステムの取り扱いについて説明しています。ご使用前に本書を十分お読みいただき、安全・快適なカーライフにお役立てください。

- ◎本システムを安全・快適にお使いいただくため、ご使用前に必ずお読みください。
- ◎「警告」「注意」は安全のために特に重要です。よく読んでお守りください。
- 本書の中で使用しているマークと意味は次のようになっています。

安全のために守っていただきたいこと。	
 警告	守らないと生命の危険または重大な傷害につながるおそれがあります。
 注意	守らないと傷害または事故につながるおそれがあります。
システムを使用するときに守っていただきたいこと。	
 アドバイス	守らないと破損につながるおそれや正規性能を確保できないことがあります。
システムを使ううえで知っておいていただきたいこと。	
 知識	知っておくとお車やいろいろな装備を上手に使うことができ便利です。

- 参照して読んでいただきたいページなどを、➡マークで表示しています。
- 本書ではスイッチや操作画面のメニュー項目などをマークで表示しています。マークの見かたは次のとおりです。

<b>MENU</b>	コントロールパネルのスイッチやステアリングスイッチなどを表します。
<b>情報</b>	操作画面や地図上に表示されるメニューや項目を表します。

- 車両本体の取扱説明書と合わせてお読みください。
- 画面は昼間（ライト消灯時）で、表示色を切り替えていない状態で撮影しています。印刷インクの関係で実際の色とは異なって見えることがあります。
- 本書で使用している画面やイラストは、仕様によりお客さまの車両と異なります。
- お車をゆずられるときは次に所有される方のために、本書をお車に付けておいてください。
- 車両の仕様変更により、本書の内容が実車と一致しない場合がありますのであらかじめご了承ください。
- 本書の内容の一部は、予告なく変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。

<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 安全上のご注意 .4</li> <li>■ 基本的な使いかた .19</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 本書の見かた .9</li> <li>■ はじめに設定しておきたいこと .38</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 各部の名称と機能 .13</li> </ul>	ご使用前の確認と設定	P.3
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ マルチファンクションメータ .42</li> <li>■ 運転履歴表示画面 .64</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 画面を設定する .44</li> <li>■ サーキットモード .69</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ パレットメータ画面 .46</li> </ul>	マルチファンクションメータ	P.41
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 地図表示について .77</li> <li>■ ルートガイド .118</li> <li>■ ナビゲーションを使いこなす .158</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 目的地を探す .95</li> <li>■ ルートを変更する .128</li> <li>■ 交通情報を使う .172</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ ルートを設定する .109</li> <li>■ 場所を登録する .146</li> <li>■ 地図を更新する .185</li> </ul>	ナビゲーション	P.75
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ オーディオ・テレビの基本操作 .188</li> <li>■ USB・iPod・AUXを使う .229</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ ラジオを使う .195</li> <li>■ Bluetooth®オーディオを使う .242</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ CD・Music Boxを使う .203</li> <li>■ DVDビデオ テレビを見る .250</li> </ul>	オーディオ・テレビ	P.187
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 車両設定・情報 .274</li> <li>■ バックビューモニター★ .291</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ ETC .280</li> <li>■ ソナー .300</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ カメラシステム★ .290</li> </ul>	車両情報、ETC、カメラシステム★	P.273
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ NissanConnect サービス .306</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ NissanConnect サービスを使う .309</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ NissanConnect サービスを使いこなす .321</li> </ul>	NissanConnect サービス	P.305
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ ハンズフリーフォンの基本操作 .324</li> <li>■ Apple CarPlay™ .347</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 通話機能を使う .328</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ ハンズフリーフォンの設定をする .336</li> </ul>	ハンズフリーフォン、Apple CarPlay™	P.323
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 音声操作の基本操作 .354</li> <li>■ 音声操作の便利な使いかた .358</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 音声操作画面の見かた .356</li> <li>■ 音声操作の設定 .362</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 音声操作を上手に操作するには .357</li> <li>■ ボイスコマンド一覧 .363</li> </ul>	音声操作	P.353
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 故障かな？と考える前に .374</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 知っておいていただきたいこと .408</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 索引 .458</li> </ul>	付録	P.373

MEMO

## 安全上のご注意

運転中のご注意	P.4
停車時のご注意	P.5
本体についてのご注意	P.6
安全運転のための機能	P.8

## 本書の見かた

本書について	P.9
マルチファンクションディスプレイ機能一覧	P.11

## 各部の名称と機能

コントロールパネル	P.13
マルチファンクションスイッチ	P.16
ステアリングスイッチ	P.17
USBメモリおよびAUX（外部機器）接続位置	P.18

## 基本的な使いかた

タッチパネルで操作する	P.19
ランチャーメニューから項目を選ぶ	P.23
文字／数字の入力のしかた	P.26
画面の見かた	P.29
音量を調整する	P.34
画面の調整をする	P.35
その他の設定について	P.36

## はじめに設定しておきたいこと

自宅を登録する	P.38
携帯電話を接続する	P.39

## 安全上のご注意 運転中のご注意

本システムをご使用になる前に、以下の注意事項を必ずお読みください。  
これらは安全のために重要ですので、よくお読みのうえ、正しくお使いください。

### 運転中のご注意



#### 注意

- 操作または画面を注視する際は、必ず安全な場所に停車してください。
- 運転中にオーディオなどを使用するときは、車外の音が聞こえる音量でご使用ください。外部の音が聞こえない状態で運転すると、安全運転の妨げになります。



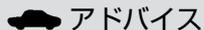
#### アドバイス

- 道路状況やナビゲーションの精度により、不適切な案内をすることがあります。必ず実際の交通規制・道路状況に従って走行してください。

## 停車時のご注意



- 屋内など換気の悪いところでの操作は、エンジンを停止させてから行ってください。車内や屋内に排気ガスが充満して一酸化炭素中毒になるおそれがあります。



- エンジンを停止した状態でのご使用はバッテリーあがりの原因となります。テレビなどのご使用はエンジン作動中に行ってください。

## 安全上のご注意 本体についてのご注意

### 本体についてのご注意

#### 警告

- 本体および接続機器を分解・改造・取り外しなどしないでください。感電・故障などの原因となります。
- 本体およびCD/DVDやSDカードの挿入口、USBメモリの接続部に異物を入れないでください。故障の原因となります。
- 画面が表示されない、音が出ないなど、異常が発生したときは使用を中止してください。お客さまご自身で修理を行わずに必ず「日産販売会社」にご相談ください。

#### アドバイス

- 低温時や高温時に一部の機能が動作しない場合があります。
- 本製品の故障、誤作動または不具合により本体に保存されなかった場合、データおよび消失したデータの補償は致しかねます。あらかじめご了承ください。
- ETCユニットを改造すると電波法により罰せられることがあります。

本装置には、技術基準適合認定を受けた無線機器を搭載しております。

 R 005NYCA007

本装置は、(財)電気通信端末機器審査協会による技術基準適合認定を受けております。

 T A04-0310001

## 接続機器についてのご注意

 警告

- 本機に接続するiPodやUSB、携帯電話などはエアバッグの作動を妨げるような場所に設置しないでください。エアバッグが正常に作動しなくなったり、SRSエアバッグの作動時に接続機器が飛ばされるなどにより、死亡・重傷に至ることがあります。

 注意

- 本機に接続するiPodのケーブルや携帯電話などは、運転の邪魔にならない場所に固定するなどしてください。運転に支障をきたし、交通事故の原因になることがあります。

 アドバイス

- iPodやUSB、携帯電話などを直射日光のあたるところに長時間放置すると、高温により変形・変色したり、故障する恐れがあります。使用しないときは、直射日光のあたらないところに保管してください。
- 静電気や電氣的ノイズを受けたり、暖房器具の熱が直接あたる恐れのある場所にiPodやUSBメモリなどを放置しないでください。データが破壊される恐れがあります。

## 走行中に操作できない機能

安全に運転をしていただくために、走行中にできない操作は、メニューを選べなくなります。また、文字/数字入力などの操作もできなくなります。安全な場所に停車してから操作を行ってください。



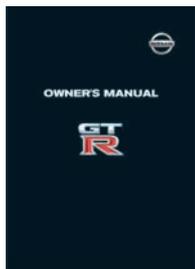
## 画像表示制限

画像表示（テレビ、DVDなどの動画）はパーキングブレーキをかけたときのみご覧になることができます。

## 本書の見かた 本書について

本書は、マルチファンクションディスプレイの操作について説明しています。  
車両の取り扱いについてはGT-R OWNER'S MANUALをお読みください。

### GT-R OWNER'S MANUAL (別冊)



車両本体の各装置や装備の正しい取り扱いかたと、  
快適なドライブ情報やお手入れのしかた、万一のときの応急処置などを説明しています。

- 警告
- 走行するとき
- 車両との上手なつきあいかた
- サービスデータ
- 走行する前に
- 室内装備の使いかた
- 万一のとき

### MULTIFUNCTION DISPLAY OWNER'S MANUAL (本書)



マルチファンクションディスプレイに表示される機能を説明しています。

- ご使用前の確認と設定
- ナビゲーション
- カメラシステム★・ETC・車両情報
- ハンズフリーフォン・Apple CarPlay™
- 付録
- マルチファンクションメータ
- オーディオ・テレビ
- NissanConnect サービス
- 音声操作

### アドバイス

- 日産ハイパフォーマンスセンターまたは日産販売会社で取り付けられた装備（ディーラーオプション）については、その装備に付属の取扱説明書をお読みください。
- 点検・整備・保証については、別冊のメンテナンスノートをお読みください。
- その他、ご不明な点は、カーライフアドバイザーにお申し付けください。

 アドバイス

- 本書と、GT-R OWNER'S MANUAL（別冊）、メンテナンスノート（別冊）はお車の中に保管してください。
- 車両の仕様変更により、本書の内容が実車と一致しない場合がありますのであらかじめご了承ください。

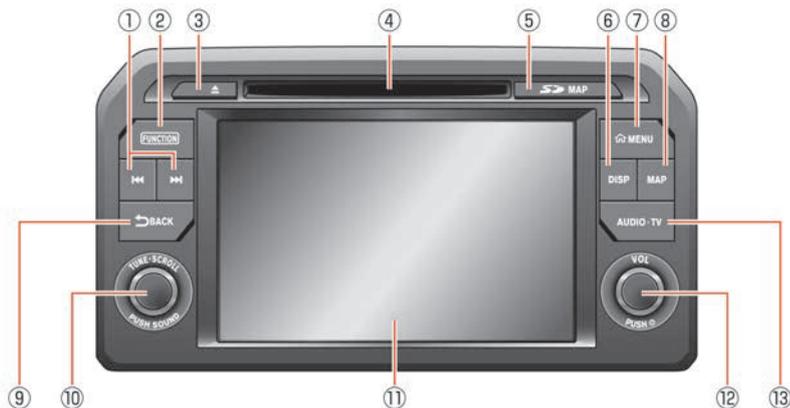
	機能	概要	参照先
マルチファンクションメータ機能	メカニカル情報	ドライバーが表示したいメカニカル情報を自由に選択でき、最大6個までのメカニカル情報を同時に表示することができます。	➡ P.50
	TIME LOGGER	所要時間履歴を計測、表示することができます。	➡ P.64
ナビゲーション機能	地図表示	<b>MAP</b> を押すと、いつでも自車位置を中心とした地図を表示できます。またタッチパネル操作で地図を自由に動かすことができます。	➡ P.77
	目的地設定	住所、施設ジャンル、50音、履歴など様々な方法で目的地を探すことができます。	➡ P.95
	ルートガイド	出発地から目的地に到着するまで、音声と画像でルートを案内します。	➡ P.118
	交通情報 (VICS) 対応	FM多重放送またはビーコン <sup>®</sup> より受信した情報から、渋滞や駐車場情報などを確認できます。	➡ P.172
オーディオ機能	ラジオ対応	AM、FMラジオを聞くことができます。	➡ P.195
	CD/DVD再生	お手持ちのCD、DVDを再生することができます。	➡ P.203 ➡ P.250
	Music Box対応	お手持ちのCDをオーディオに録音し、再生することができます。	➡ P.212
	USBオーディオ、iPod対応	USBメモリに保存した音楽ファイルを再生できます。また、お手持ちのiPodをiPodケーブルで接続して、ナビゲーションから操作しながら再生することもできます。	➡ P.229 ➡ P.235
	Bluetooth <sup>®</sup> オーディオ対応	Bluetooth <sup>®</sup> 対応のオーディオと接続して、音楽を再生できます。	➡ P.242
	地上デジタルテレビ	12セグ・1セグ自動切替、系列局サーチ機能により広範囲で地上デジタルテレビを受信します。	➡ P.255

機能		概要	参照先
車両設定・情報	車両設定	車両の各機能の設定をします。	➡ P.274
	車両情報	お車の管理に役立つ情報をお知らせします。	➡ P.276
ETC	ETC利用履歴を見る	通過したETCの利用履歴や支払い積算額などを確認することができます。	➡ P.280
カメラシステム★	バックビューモニター★を使う	車両後方の映像を映し出し、周囲を確認することができます。	➡ P.291
ソナー	ソナーを使う	車両周辺の障害物を検知してドライバーに知らせます。	➡ P.300
NissanConnect サービス	情報チャンネルを見る	情報センターと通信して、ドライブに便利な情報を表示します。	➡ P.309
	最速ルート探索をする	情報センターから最新の交通情報をダウンロードして、最速ルートを探します。	➡ P.318
	オペレータサービス★を利用する	オペレータに要望を伝えるだけで目的地の設定、施設やロードサービスなどへの電話接続がご利用できます。	➡ P.317
ハンズフリーフォン機能	Bluetooth®ハンズフリーフォン対応	Bluetooth®対応の携帯電話を接続することにより、かばんやポケットに電話を入れたままでも通話できます。	➡ P.323
Apple Carplay™機能		iPhoneをケーブルで接続して、本機上でiPhoneの機能を楽しむことができます。ナビゲーション機能、音楽再生、電話機能などを使用することができます。	➡ P.347
音声操作		音声でナビゲーションシステム、オーディオ、NissanConnect サービス、ハンズフリーフォンの一部を操作できます。	➡ P.353

## 各部の名称と機能 コントロールパネル

本システムは、タッチパネル、コントロールパネル、マルチファンクションスイッチ、ステアリングスイッチの各スイッチを使って操作します。

### コントロールパネル



- ① 各オーディオの操作をします。  
➡ 曲送り／曲戻しをする (P.191)
- ② マルチファンクションメータ画面を表示します。  
➡ マルチファンクションメータ画面の見かた (P.44)
- ③ 挿入したディスクを取り出します。
- ④ **ディスク挿入口**  
再生用のCDまたはDVDを挿入します。
- ⑤ **SDカード挿入口**  
カバーを外し、挿入口にSDカードを挿し、押し込んでください。取り出すときは、SDカードを押し込むと出てきます。

## 各部の名称と機能 コントロールパネル

- ⑥ **DISP**  
画面の明るさなどの設定画面に切り替えます。長押しすると画面表示をOFFにします。画面表示がOFFのときに長押しすると表示を復帰させます。
- ⑦ **MENU**  
メニュー画面を表示します。  
➡ メニュー画面の見かた (P.29)
- ⑧ **MAP**  
現在地を表示します。  
ルートが設定されているときに長押しすると、最新のルートガイドを聞くことができます。  
※ルートガイドとは交差点案内、渋滞案内、到着予想時刻案内になります。
- ⑨ **← BACK**  
1つ前の画面に戻ります。文字や数字を入力しているときは、入力した文字や数字を削除します。
- ⑩ **TUNE・SCROLL / SOUND**  
<オーディオ操作画面>  
ラジオやテレビのときにスイッチを回すと、チャンネルが1チャンネルずつ変わります。Music Box、CD、USBメモリ、iPod、Bluetooth®オーディオのときは、再生するアルバム、曲またはフォルダを変更できます。スイッチを押すと、音質を設定できます。  
<メニュー画面（オーディオOFF時）>  
回すと項目を選択します。押すと選択した項目を決定します。
- ⑪ **モニター**  
地図やメニュー画面、情報などを表示し、タッチパネルで操作します。画面表示を消すこともできます。
- ⑫ **VOL/ ⏻**  
回すと音量の調整をします。スイッチを押すと、オーディオの電源をON/OFFします。
- ⑬ **AUDIO・TV**  
オーディオ操作画面に切り替えます。オーディオ操作画面表示中に押すと、オー

ディオソース選択画面を表示します。

➡ オーディオ操作画面を表示する (P.190)

### アドバイス

- SDカードは抜かないでください。SDカードが抜かれた状態では、本機は動作しません。もし、SDカードを誤って抜いてしまった場合、再度挿入した後、電源ポジションをOFFにし、再度ONにしてください。
- CD/DVDやSDカードの挿入口に硬貨などの異物を挿入しないでください。機器の故障の原因となるおそれがあります。
- SDカードを挿入するのに、強い力で押し込み過ぎないようにしてください。カードの損傷や機器の故障の原因となるおそれがあります。
- CD/DVDやSDカードなどを取り出したとき、CD/DVDやSDカード自体が熱くなっていることがありますが、故障ではありません。
- Blu-rayディスクには対応していません。

## マルチファンクションスイッチ

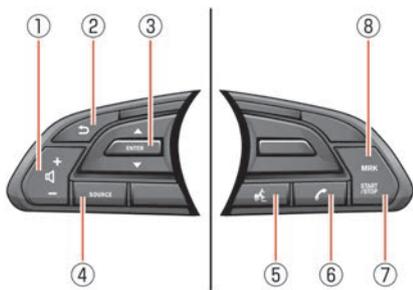
機能によって、コントロールパネルと同じことができます。

## マルチファンクションスイッチ

- 
- ① **BACK**  
ひとつ前の画面に戻ります。
  - ② **MENU**  
押すとメニュー画面を表示します。  
➡ メニュー画面の見かた (P.29)
  - ③ **MAP/VOICE**  
押すと現在地地図画面を表示します。  
ルートガイド中に長押しすると、ガイド音声を再生します。
  - ④ **マルチダイヤル**  
メニュー画面表示中に回転させると、メニューの選択項目が移動します。  
地図画面表示中に回転させると、地図の縮尺を変更します。スライドさせると、地図が動きます。
  - ⑤ **OK**  
選択した項目を決定します。  
地図画面表示中に押すと、マップメニューを表示します。  
➡ マップメニューを使う (P.91)

## ステアリングスイッチ

- ① 音量を調整します。
- ② 音声操作時、前の画面に戻ります。長く押しすと音声操作を終了します。
- ③ スイッチを上下に倒すと、チャンネルや曲の選択をします。長く倒すとチャンネルの自動選択や曲の早送り・早戻し、フォルダ送りなどをします。  
 を押しすと、選択中の項目を決定します。
- ④ **SOURCE** オーディオのモード（ソース）を切り替えます。
- ⑤ 音声操作画面に切り替わります。Apple CarPlay™操作時に長押しするとSiriが起動します。
- ⑥ ハンズフリーフォン操作画面に切り替わります。
- ⑦ **START/STOP** **TIME LOGGER**が表示されているときに押しすと、計測機能を開始、終了します。  
 **TIME LOGGER画面 (P.64)**
- ⑧ **MRK** **TIME LOGGER**が作動しているときにスイッチを押しすと、区間所要時間が記録されません。



### 知識

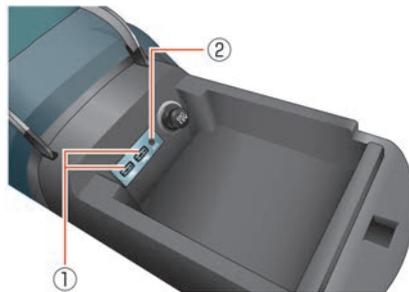
- 再生中のオーディオソースにより、 を長く倒しても反応しないことがあります。

## USBメモリおよびAUX（外部機器）接続位置

USBメモリおよびAUX（外部機器）の差し込み口はセンターコンソールボックスの中にあります。

### USBメモリおよびAUX（外部機器）接続位置

- ① **USBコネクタ1、USBコネクタ2**  
USBメモリやiPod/iPhoneケーブルを接続できます。  
Apple CarPlay™はケーブルを使用してiPhoneをUSBコネクタ1に接続したときに使用可能です。
- ② **AUX（外部機器）端子**  
ポータブルMP3プレイヤーなどを接続できます。



#### 警告

- USBデバイスを接続口に無理やり押し込まないでください。USBデバイスを傾けたり上下逆に差し込もうとすると故障の原因になります。

#### アドバイス

- USBメモリや接続機器が破損する危険があるので、接続中はセンターコンソールボックス内にできるだけ物を置かないでください。

# 基本的な使いかた

## タッチパネルで操作する

画面に触れることで、さまざまな機能の操作ができます。

### 項目を選ぶ

項目をタッチすると決定され、次の画面を表示します。



#### 知識

- マルチダイヤルを回して項目を選択し、**OK**を押して決定します。

### 機能の設定をON/OFFする

項目をタッチするごとに設定のON/OFFが切り替わります。



#### 知識

-  ON : 設定をONにする
-  ON : 設定をOFFにする

## 前の画面に戻る

 をタッチすると1つ前の画面に戻ります。



## 目盛りを調整する

 または  をタッチすることにより、目盛りが増減します。



# 基本的な使いかた

## タッチパネルで操作する

### 画面を縦にスクロールする (タッチ)

▲ または ▼ をタッチするごとに、表示されている項目を1行ずつ送ります。

▲ または ▼ をタッチすると、表示されていないリストや情報画面を表示します。

▲ または ▼ をタッチすると、前または次のページを表示します。



### 画面を横に送る (タッチ)

画面の ◀ または ▶ をタッチすると、画面を横方向に送ります。



### 知識

- マルチダイヤルを横にスライドさせてもページ送りが可能です。

## 基本的な使いかた タッチパネルで操作する

### 画面を縦にスクロールする (フリック)

画面に指を付けた状態から縦にはらうと、リスト画面がすばやくスクロールします。



### 画面を横にスクロールする (フリック)

画面に指を付けた状態から横にはらうと次の画面を表示します。



#### 知識

- 複数ページのあるリスト画面のみ縦スクロールは可能です。

## ランチャーメニューから項目を選ぶ

ランチャーメニューとは、画面下部のメニューのことで、項目をタッチすると地図または各機能ごとの画面を表示できます。ランチャーメニューが表示されていないときは **MAP**、**MAP/VOICE**、**MENU**、**AUDIO・TV**、 を押します。

### ランチャーメニューから項目を選ぶ



#### 知識

- マルチダイヤルを車両後方側に動かすと、ランチャーメニューをマルチダイヤルで操作できるようになります。
- 設定で地図画面上のランチャーメニューを非表示にすることができます。  
 その他のナビゲーション設定をする (P.167)

<b>AUDIO・TV</b>	オーディオ操作画面を表示します。	 <u>オーディオ・テレビ (P.187)</u>
<b>電話</b>	電話メニューを表示します。	 <u>ハンズフリーフォンの操作画面 (P.326)</u>
<b>情報</b>	情報メニューを表示します。	 <u>情報メニュー一覧 (P.24)</u>
<b>メニュー</b>	メニュー画面を表示します。	 <u>メニュー画面の見かた (P.29)</u>
<b>現在地</b>	現在地の地図画面を表示します。	
<b>ナビ</b>	目的地設定前は目的地設定メニュー画面、目的地設定後はルートメニュー画面を表示します。	 <u>目的地設定メニュー (P.95)</u>  <u>ルートメニュー (P.128)</u>
<b>設定</b>	設定メニュー画面を表示します。	 <u>設定メニュー一覧 (P.36)</u>

## 情報メニュー一覧

1 ランチャーメニューの **情報** をタッチする

2 <項目>を選ぶ  
各種情報画面を表示します。



### <項目>

<b>NissanConnect Services</b>	NissanConnect サービスメニューを表示します。	➔ NissanConnect サービス (P.306)
<b>ハイウェイ情報</b>	ハイウェイ情報を表示します。	➔ ハイウェイ情報を見る (P.125)
<b>VICS FM多重情報</b>	VICS FM多重情報を表示します。	➔ VICS FM多重情報を見る (P.177)
<b>VICS ビーコン情報</b> <sup>◎</sup>	VICS ビーコン情報を表示します。	➔ VICSビーコン情報を見る (P.181)
<b>駐車場空き・交通情報</b>	駐車場空き・交通情報を表示します。	➔ 駐車場空き・交通情報を見る (P.180)
<b>渋滞情報ダウンロード</b>	渋滞情報をダウンロードします。	➔ 渋滞情報をダウンロードする (P.316)

<p><b>車両情報</b></p>	<p>エコ運転診断、またはタイヤ空気圧情報を表示します。</p>	<p>➡ <a href="#">エコ運転診断 (P.276)</a>                  ➡ <a href="#">タイヤ空気圧情報 (P.277)</a></p>
<p><b>ETC情報</b></p>	<p>ETC情報を表示します。</p>	<p>➡ <a href="#">ETCの各機能を確認・設定する (P.288)</a></p>
<p><b>ナビバージョン情報</b></p>	<p>ナビゲーションシステムのバージョン情報を表示します。</p>	<p>➡ <a href="#">ナビのバージョン情報を見る (P.170)</a></p>
<p><b>GPS現在地情報</b></p>	<p>GPS情報を表示します。</p>	<p>➡ <a href="#">GPS情報を見る (P.171)</a></p>
<p><b>Apple CarPlay</b></p>	<p>Apple CarPlay™画面を表示します。</p>	<p>➡ <a href="#">Apple CarPlay™画面を表示する (P.350)</a></p>
<p><b>Apple CarPlay利用時の補足情報</b></p>	<p>Apple CarPlay™利用時の補足情報を表示します。</p>	<p>➡ <a href="#">Apple CarPlay™の設定をする (P.352)</a></p>

## 基本的な使いかた 文字／数字の入力のしかた

目的地の施設名称や登録地の名称、ユーザー情報などを入力するときは、キーボード画面を使って文字を入力します。

### 文字を入力する

入力したい文字をタッチします。



#### 知識

- ◀、▶ をタッチするとカーソルが移動します。
- 拗音、促音を入力したいときは、直前に小さくしたい文字を入力し、**小文字** をタッチします。

### 文字を削除する

**X** をタッチすると、入力した最後の文字が削除されます。



#### 知識

- **X** を長押しすると文字を一度にすべて削除できます。
- 文字の途中にカーソルがあるときは、カーソルから右側の文字を削除します。

## 漢字に変換する

- 1 文字を入力し、**変換**をタッチする  
変換候補の漢字を表示します。



- 2 漢字をタッチする  
選択した漢字が確定され、文字入力画面に戻ります。



### 知識

- ◀、▶ をタッチするとカーソルが移動し、漢字変換するひらがなの選択範囲を変更します。
- 名称・50音から を選んで目的地を探すときは、入力した文字を漢字変換できません。

## 数字を入力する

入力したい数字をタッチします。



### 知識

- 数字は数字専用キーボードで入力します。
- 画面により 、 が表示されます。、 をタッチするとカーソルが移動し、入力するところを指定できます。
- 入力した数字を修正したいときは  をタッチします。

## 基本的な使いかた 画面の見かた

メニュー画面はお好みに応じて編集することができます。

### メニュー画面の見かた

**MENU** を押すか、ランチャーメニューの **メニュー** をタッチします。

➡ ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)



- ① **ショートカットアイコン**  
ナビゲーション、情報、電話、オーディオ、設定などから良く使う項目をメニュー画面に表示させることができます。
- ② **ウィジェット**  
オーディオや時計など、よく見る情報を表示します。項目によってはタッチすると操作画面を表示します。  
画面に表示させるためには、ショートカットアイコン4つ分のスペースが必要です。

## メニュー画面を編集する

メニュー画面をお好みの構成に変更することができます。

- 1 メニュー画面表示時に **MENU** またはランチャーメニューの **メニュー** を長押しする  
➡ ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)

- 2 **メニューを編集して 終了** をタッチする  
編集したメニュー画面に変更します。  
**初期化** をタッチすると変更をすべてキャンセルし、購入時のメニュー画面に戻します。



### 知識

- ランチャーメニューの **設定** → **メニュー編集** をタッチしてもメニュー画面を編集できます。

## ■ メニューアイコンを移動させる

1

アイコンをタッチして移動させたい方向の◀、▶、▲ または ▼ をタッチする  
メニューアイコンが移動します。



### 📖 知識

- ウィジェットは◀または▶の方向にしか移動できません。

## ■ メニューアイコンを追加する

1 空のメニューアイコンの **+** にタッチする

2 追加したいショートカットまたはウィジェットを選ぶ  
<カテゴリリスト>から追加したい項目を選びます。



### 📖 知識

- ウィジェットを追加するときは、4つ分の空のショートカットのスペースが必要です。

### <カテゴリリスト>

ショートカット	ウィジェット
AUDIO・TV	Audio Information
電話	Digital Clock
情報	Analog Clock
ナビゲーション	-
設定	-

■ メニューアイコンを削除する

1 削除したいアイコンの **X** をタッチする

2 メッセージが表示されたら **削除** をタッチする



## 基本的な使いかた 音量を調整する

機能ごとに音量が設定できます。

### 音量を調整する

1 ランチャーメニューの **設定** → **音量調整** をタッチする

➡ ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)

2 <設定項目>を選ぶ



#### <設定項目>

<b>ガイド音量</b>	音声ガイドの音量を調整します。
<b>ガイド・メッセージ音声</b>	音声ガイドのON/OFFを設定します。
<b>着信音量</b>	電話の着信音量を調整します。
<b>受話/Siri音量</b>	電話の受話音量、Apple CarPlay™使用時のSiriの音量を調整します。
<b>送話音量</b>	電話の送話音量を調整します。
<b>NissanConnect Svcs.</b>	NissanConnect サービスのオートプレイ音量を調整します。
<b>操作音</b>	ボタンを押したときの操作音のON/OFFを切り替えます。

#### 📖 知識

- 各項目の音量は、その音が出ているときに **VOL/** またはステアリングスイッチの **-** **🔊** **+** で調整できます。調整時は、画面上部に調整する音量の種類をアイコンで表示します。
- ルート設定時にランチャーメニューの **ナビ** → **ルート設定** → **ガイド音声** の手順でもガイド音量を調整できます。
- ランチャーメニューの **電話** → **音量調整** の手順でも電話関係の音量を調整できます。

## 基本的な使いかた 画面の調整をする

画面表示をOFFにしたり、画質を調整できます。

### 画面の調整をする

1

**DISP** を押す

<設定項目>を選ぶ

設定後  をタッチして元の画面に戻ります。



<設定項目>

画面消し	画面表示がOFFになります。また画面表示がOFFのときに <b>DISP</b> を長押しすると画面表示が復帰します。
明るさ	+、- をタッチして明るさを調整します。
コントラスト	+、- をタッチしてコントラストを調整します。
地図の表示色切替	昼画面（明るい色）と夜画面（暗い色）を切り替えます。

### 知識

- ランチャーメニューの **設定** → **画質・画面消し** をタッチしても画面の設定ができます。
-  ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)
- 画面表示がONのときに **DISP** を長押しすると、画面の表示がOFFになります。
- ライトスイッチのポジションがAUTOのとき、ライトの自動点灯、自動消灯に連動してモニター画面の明るさが切り替わります。  
オートライトシステムについては、別冊のGT-R OWNER'S MANUALをご覧ください。

## 設定メニュー一覧

本章で説明していない設定項目については各章をご参照ください。

- 1** ランチャーメニューの **設定** をタッチする  
 ➡ ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)

- 2** <設定項目>を選ぶ  
 各種設定画面を表示します。



### <設定項目>

<b>Bluetooth</b>	Bluetooth®について設定します。	➡ Bluetooth®の設定をする (P.342)
<b>ナビゲーション</b>	地図表示の変更や、ルート検索条件の設定、場所の登録や編集、ルートガイダンスの設定などをします。	➡ 地図表示を設定する (P.87) ➡ 登録地を編集する (P.149) ➡ ルートガイドの詳細設定をする (P.158) ➡ ナビゲーションを使いこなす (P.158)
<b>画質・画面消し</b>	画面を調整します。	➡ 画面の調整をする (P.35)
<b>時計</b>	時計を設定します。	➡ 時計を設定する (P.275)
<b>電話</b>	電話について設定します。	➡ ハンズフリーフォンの設定 (P.337)
<b>サウンド</b>	オーディオサウンドについて設定します。	➡ サウンドの設定 (P.193)

## 基本的な使いかた その他の設定について

音量調整	各機能の音量を調整します。	➡ <a href="#">音量を調整する (P.34)</a>
メニュー編集	メニュー画面を設定します。	➡ <a href="#">メニュー画面を編集する (P.30)</a>
NissanConnect Services	NissanConnect サービスの設定をします。	➡ <a href="#">NissanConnect サービスを設定する (P.321)</a>
音声操作	音声操作について設定します。	➡ <a href="#">音声操作の設定 (P.362)</a>
Apple CarPlay設定	Apple CarPlay™について設定します。	➡ <a href="#">Apple CarPlay™の設定 (P.352)</a>
車両	車両の機能について設定します。	➡ <a href="#">車両の機能を設定する (P.274)</a>
データ通信	データ通信について設定します。	➡ <a href="#">データ通信を設定する (P.346)</a>
ソナー	ソナーについて設定します。	➡ <a href="#">ソナーの設定 (P.303)</a>
カメラ★	バックビューモニターについて設定します。	➡ <a href="#">バックビューモニターの設定 (P.298)</a>

# はじめに設定しておきたいこと

## 自宅を登録する

自宅を登録しておくことで、簡単に目的地として設定することができます。

### 自宅を登録する

- 1 ランチャーメニューの「ナビ」→「自宅へ帰る」をタッチする  
メッセージが表示されたら「はい」をタッチします。  
➡ ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)

- 2 自宅の場所を探す方法を選ぶ  
目的地の設定方法と同じです。  
ここでは、地図をタッチして、地図から自宅の場所を設定する方法を紹介します。  
➡ 目的地を探す (P.95)

- 3 地図画面上で、自宅の場所にカーソル  
( / ) を合わせ、「決定」をタッチする  
カーソルを合わせた場所を自宅として登録します。  
「終了」をタッチしてメニュー画面に戻ります。



### 知識

- 登録した自宅は場所などを編集することができます。  
➡ 登録地を編集する (P.149)

# はじめに設定しておきたいこと

## 携帯電話を接続する

ハンズフリーフォンを利用するには、初期登録が必要です。Bluetooth®対応の携帯電話をご用意ください。

### 携帯電話を登録する

- 1 ランチャーメニューの **設定** → **Bluetooth** をタッチする  
① ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)

- 2 **機器登録** →メッセージが表示されたら **はい** をタッチする  
→ **キャリア名 (携帯事業者名)** を選ぶ  
メッセージが表示され、ここからは携帯電話機での操作になります。



- 3 携帯電話のBluetooth®設定でデバイス検索し、**「MY-GTR」**を選択する  
設定する機種によっては、パスキー入力が必要な場合があります。その場合は画面に表示されているパスキー (Bluetooth®携帯電話を本機に登録するためのパスワード) を携帯電話に入力してください。  
携帯電話機側の詳しい操作方法は、携帯電話機の操作手順書をご参照ください。また、適応するBluetooth®携帯電話機は、NissanConnect ホームページ ([www.nissanconnect.jp](http://www.nissanconnect.jp)) の「適合携帯電話一覧」でご確認ください。

### 🚗 アドバイス

- 本機は、電波法および電気通信事業法の基準に適合しています。製品に貼り付けてあるシールはその証明です。シールを剥がさないでください。
- 本機を分解・改造すると、法律により罰せられることがあります。
- Bluetooth®の登録中に電源ポジションをOFFにした場合、登録は中止されます。故障の原因になりますので、登録中は電源ポジションをOFFにしないでください。

### 📖 知識

- 初期登録後は電源ポジションをONまたはAccにすると自動的に接続されます。

MEMO

## マルチファンクションメータ

マルチファンクションメータ機能一覧	P.42
安全にお使いいただくために	P.43

## 画面を設定する

マルチファンクションメータ画面の見かた	P.44
---------------------	------

## パレットメータ画面

パレットを選ぶ	P.46
メカニカル情報画面	P.50

## 運転履歴表示画面

TIME LOGGER画面	P.64
---------------	------

## サーキットモード

サーキットモードを使用する前に	P.69
サーキットモードを設定する	P.70
サーキットモードをONにする	P.71
手動でサーキットモードをOFFにする	P.72
自動的にサーキットモードがOFFになる場合	P.73

# マルチファンクションメータ マルチファンクションメータ機能一覧

マルチファンクションメータとは、画面上で車両の状態や運転操作の結果などを表示する機能です。より快適で安全な走行をしていただくために表示された情報をご利用ください。

マルチファンクションメータでは、以下の情報を表示します。

機能	画面表示例
メカニカル情報 (PRESET 1~5)	<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>ドライバーが表示したいメカニカル情報を自由を選択でき、最大6個までのメカニカル情報を同時に表示することができます。</p>
計測機能 (TIME LOGGER)	 <p>計測時間、車速、走行時間を表示します。また、計測した履歴を保存できます。</p>

安全にお車を運転していただくために、以下の注意事項をお読みください。

 警告

- 運転中に操作を行うと、ハンドルから手が離れたり、道路状況への注意が散漫になり、交通事故の原因になります。操作を行う場合は、必ず安全な場所に停車してから操作を行ってください。
- 画面に表示される履歴を運転中に注視すると、交通事故の原因になります。走行中に画面のデータを確認する場合は、必要最低限にし、注視することは避けてください。

 知識

- マルチファンクションメータに表示される情報は参考情報であり、路面の状況や気温などによって表示された情報が実際の車両状態と異なることがあります。

**FUNCTION** を押すとマルチファンクションメータ画面を表示します。

## パレットメータ画面 (例)

使用目的によってさまざまな車両情報を選択し、オリジナルのパレットメータ画面を作成、表示できます。



- ① **パレット (大)**  
車両情報をメータ表示、デジタル表示、ゲージ表示などで表示します。PRESET1~3の場合のみ、表示することができます。パレットをタッチすると、表示アイテムを選ぶことができます。  
➡ [パレットを選ぶ \(P.46\)](#)
- ② **パレット (小)**  
車両情報をパレット (大) よりも簡易的に表示します。パレットをタッチすると、表示アイテムを選ぶことができます。  
➡ [パレットを選ぶ \(P.46\)](#)
- ③ **ページ表示**  
現在表示しているパレットメータ画面をページ (数字とマーク) で示しています。ページをタッチすると、タッチしたページの画面が表示されます。

## 知識

- 車両状態を表示しているメータをパレットと呼びます。パレットの大きさには2種類あり、同じ車両情報でも表示のしかたが異なります。
- パレット(大)1つとパレット(小)2つを組み合わせた画面を3種類、パレット(小)を6つ並べた画面を2種類、計5種類の画面を作成することができます。

- ④ **ページ切替**  
タッチするとページが切り替わります。  をタッチすると、前のページの画面が表示されます。  をタッチすると、次のページの画面が表示されます。
- ⑤ **ページ名称**  
表示されているページの名称が表示されます。

## パレットメータ画面 パレットを選ぶ

車両を最適な状態でご使用になるためのメカニカル情報を表示することができる画面です。表示させたいメカニカル情報を複数のパレットで同時にお好みの位置に表示させることができます。各パレットの表示は、デジタル数値表示や領域を利用したゲージ表示などがあります。

### タッチパネルで選ぶ

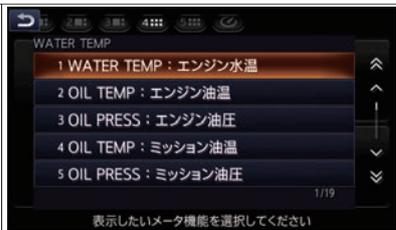
- 1 パレットを変更したい画面のページをタッチする



- 2 変更したいパレットをタッチする  
パレット選択画面が表示されます。



- 3 表示させたい項目をタッチする  
表示されるパレットが変更されます。



### 知識

- **TUNE-SCROLL / SOUND** やマルチダイヤルを回しても、表示したい画面を選択できません。表示したいページをスイッチを押して決定すると、自動でパレット選択ができるようになります。ページ選択時にマルチダイヤルを車両後方側にスライドさせると、パレットが選択可能になります。

## ■ 選択できるパレットの項目一覧

パレット（大）とパレット（小）では、選択できる項目が異なります。

表示アイテム	パレット（大）	パレット（小）
WATER TEMP：エンジン水温	○	○
OIL TEMP：エンジン油温	○	○
OIL PRESS：エンジン油圧	○	○
OIL TEMP：ミッション油温	○	○
OIL PRESS：ミッション油圧	○	○
BOOST：ブースト圧	○	○
SPEED：速度	—	○
FUEL/RANGE：燃料/航続可能距離	○	○
FUEL FLOW：燃料噴射量	○	○
SECT CONSUMPTION：区間燃費	○	○
FR.TORQUE：トルク配分	—	○
ACCEL：アクセル	—	○
BRAKE：ブレーキ	—	○
STEERING：ステアリング角	—	○
ACCEL G：加速G	○	—
BRAKING G：減速G	○	—
CORNERING G：左右G	○	○

表示アイテム	パレット (大)	パレット (小)
ACCEL/BRAKING G : 前後G	○	○
ABSOLUTE G : 合成G	○	○
CLOCK : 時計	—	○
PRESET # (1~5) 画面を初期化	○	○

📖 知識

- 選択したパレットは各画面に保存されます。
- エンジンをOFFにしても選択したパレットが保存されます。
- 同じ項目のパレットを2つ同時に表示することはできません。
- 同じ項目をパレット (大)、パレット (小) で同時に表示することはできません。
- 表示アイテムを選択していないパレットは、空欄で表示します。



## 画面を初期化する

変更した画面のパレットを初期化します。

### PRESET1画面の初期化 (例)

1 PRESET1画面を表示させ、画面上のパレットにタッチする

2 **PRESET1画面を初期化** を選ぶ  
PRESET1画面を初期化します。



画面	パレット(大)	パレット(小)	デフォルトで表示するパレット
PRESET1画面	1	2	ブースト圧、エンジン油温、エンジン油圧
PRESET2画面	1	2	すべて空欄
PRESET3画面	1	2	すべて空欄
PRESET4画面	0	6	エンジン水温、エンジン油温、エンジン油圧、トルク配分、ミッション油温、ミッション油圧
PRESET5画面	0	6	すべて空欄

## パレットメータ画面 メカニカル情報画面

各パレットによって表示形式が異なります。  
また同じメカニカル情報でもパレット（大）とパレット（小）によっても表示のしかたが異なります。

### WATER TEMP：エンジン水温

エンジン冷却水の温度を表示します。

パレット（大）画面



パレット（小）画面



#### 知識

- メータ表示が赤色に変化したときはエンジン回転を下げて走行してください。温度が高いまま走行を続けた場合は、エンジンが故障する恐れがあります。
- 地図画面などマルチファンクションメータ画面以外の画面を表示しているときにメータがレッドゾーンに達しても警告表示されません。

### ENG OIL TEMP：エンジン油温

エンジンオイルの温度を表示します。

パレット（大）画面



パレット（小）画面



#### 知識

- メータ表示が赤色に変化したときはエンジン回転を下げて走行してください。温度が高いまま走行を続けた場合は、エンジンが故障する恐れがあります。
- 地図画面などマルチファンクションメータ画面以外の画面を表示しているときにメータがレッドゾーンに達しても警告表示されません。

## ENG OIL PRES : エンジン油圧

エンジンオイルの圧力を表示します。エンジン回転や油温により変化します。

パレット (大) 画面



パレット (小) 画面



## TM OIL TEMP : ミッション油温

トランスミッションオイルの温度を表示します。

パレット (大) 画面



パレット (小) 画面



### 知識

- ミッション油温が140°Cを超えると、メータ表示が赤色に変化しますが、146°Cまでは問題なく走行できます。ただし、140°Cを越えて表示が赤色の警告に変わったときは、トランスミッションとデファレンシャルオイルは劣化しているため、走行後に交換が必要です。
- エンジン始動直後は、油温が安定す

 知識

るまでに時間がかかる場合がありますが、故障ではありません。

- 地図画面などマルチファンクションメータ画面以外の画面を表示しているときにメータがレッドゾーンに達しても警告表示されません。

## TM OIL PRES : ミッション油圧

トランスミッションクラッチを作動させるオイルの圧力を表示します。

パレット (大) 画面



パレット (小) 画面



### 知識

- 瞬間的に油圧が高く表示されることがありますが、油圧制御によるもので異常ではありません。
- メータが頻繁に赤色に変化する場合は、日産ハイパフォーマンスセンターにて点検を行ってください。
- 地図画面などマルチファンクションメータ画面以外の画面を表示しているときにメータがレッドゾーンに達しても警告表示されません。

## BOOST : ブースト圧

エンジンの過給圧を表示します。

パレット (大) 画面



パレット (小) 画面



## SPEED : 速度

走行中の車速を表示します。

パレット (小) 画面のみ表示できます。



## FUEL/RANGE : 燃料/航続可能距離

燃料の残量および航続可能距離を表示します。

パレット (大) 画面

パレット (小) 画面



## 🚗 アドバイス

- 航続可能な距離が十分であっても、燃料計が E (空量) に近かったり、燃料残量警告が点灯した場合には、すみやかに燃料を補給してください。

## FUEL FLOW : 燃料噴射量

インジェクターから噴射される燃料量を表示します。

パレット (大) 画面



パレット (小) 画面



## SECT CONSUMPTION : 区間燃費

パレット (大) 画面では、直近の1分間の燃費履歴を20分間表示します。

パレット (小) 画面では、直近の20秒間の燃費を表示します。

パレット (大) 画面



パレット (小) 画面



### FR.TORQUE : トルク配分

前輪へ配分される駆動力（トルク）の割合を表示します。

パレット（小）画面のみ表示できます。



#### 知識

- 道路の継ぎ目などを乗り越えた場合は、前輪に駆動力が加わることがありますが、異常ではありません。

### ACCEL : アクセル

アクセルペダルの踏み込み量を表示します。

パレット（小）画面のみ表示できます。



## BRAKE : ブレーキ

ブレーキペダルの踏み込み量を表示します。

パレット (小) 画面のみ表示できます。



### 知識

- 車速や路面の状況によって、ペダル踏み込み量に対するメータ指示値が異なり、フルブレーキ時に100%表示されないことがあります。異常ではありません。

## STEERING : ステアリング角

ステアリング操作量を表示します。

パレット (小) 画面のみ表示できます。



### 知識

- 車速に応じて操作に対するメータ指示の度合いが異なります。

## ACCEL G : 加速G

車両にかかる前後Gの加速方向を表示します。縦軸は加速Gを表示し、横軸は過去20秒間の履歴を表示します。加速G履歴は、時間が経過するとグラフが左方向にスクロールしていきます。

パレット (大) 画面のみ表示できます。



### 知識

- 加速時に発生する加速度のみを表示し、減速時に発生する加速度は表示しません。
- 路面の傾斜などによっては停車中でもGが発生することがありますが、異常ではありません。
- 快適な運転の目安としてレッドゾーンを設定しています。目安については路面の状況により異なりますので参考としてください。
- VDCやABSが作動しているときは、左端にマークを表示します。
- 縦軸の目盛はかかるGによって、最大値が自動的に変化します。

## BRAKE G : 減速G

車両にかかる前後Gの減速方向を表示します。縦軸は減速Gを表示し、横軸は過去20秒間の履歴を表示します。減速G履歴は、時間が経過するとグラフが左方向にスクロールしていきます。

パレット（大）画面のみ表示できます。



### 知識

- 車速や路面の状況によって、ペダル踏み込み量に対するメータ指示値が異なり、フルブレーキ時に100%表示されないことがあります。
- 路面の傾斜などによっては停車中でもGが発生することがありますが、異常ではありません。
- 快適な運転の目安としてレッドゾーンを設定しています。快適な運転の目安については路面の状況により異なりますので参考としてください。
- VDCやABSが作動しているときは、左端にマークが表示されます。
- 縦軸の目盛はかかるGによって、最大値が自動的に変化します。

## CORNERING G : 左右G

車両の左右方向のGを表示します。  
左旋回時に発生するGを画面右方向に、右旋回時に発生するGを画面左方向に表示します。

パレット (大) 画面



20秒間の履歴を表示します。

パレット (小) 画面



現在の左右G表示します。

### 知識

- 操作に対する左右Gの表示は、車速に応じて異なります。
- 路面の傾斜などによっては停車中でもGが発生することがありますが、異常ではありません。
- 快適な運転の目安としてレッドゾーンを設定しています。快適な運転の目安については路面の状況により異なりますので参考としてください。
- VDCやABSが作動しているときは、左端にマークが表示されます。(パレット (大) のみ)
- 横軸の目盛はかかるGによって、最大値が自動的に変化します。

## ACCEL/BRAKING G : 前後G

車両の前後方向のGを表示します。  
加速時に発生するGを画面上方向に、減速時に発生するGを画面下方向に表示します。

パレット (大) 画面



20秒間の履歴を表示します。

パレット (小) 画面



現在の前後Gを表示します。

### 知識

- 路面の傾斜などによっては停車中でもGが発生することがありますが、異常ではありません。
- 快適な運転の目安としてレッドゾーンを設定しています。快適な運転の目安については路面の状況により異なりますので参考としてください。
- VDCやABSが作動しているときは、左端にマークが表示されます。(パレット (大) のみ)
- 縦軸の目盛はかかるGによって、最大値が自動的に変化します。

## ABSOLUTE G : 合成G

車両の前後左右全方向の加速度の合成Gを表示します。

パレット (大) 画面



20秒間の履歴を表示します。

パレット (小) 画面



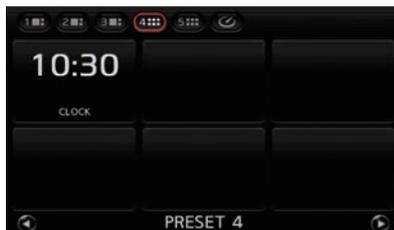
現在の合成Gを表示します。

### 知識

- 路面の傾斜などによっては停車中でもGが発生することがありますが、異常ではありません。
- 快適な運転の目安としてレッドゾーンを設定しています。快適な運転の目安については路面の状況により異なりますので参考としてください。
- VDCやABSが作動しているときは、左端にマークが表示されます。(パレット (大) のみ)
- 縦軸の目盛はかかるGによって、最大値が自動的に変化します。

## CLOCK : 時計

現在の時刻を表示します。パレット（小）画面のみ表示できます。



### 知識

- 時計に表示されている時刻は、GPSシステムにより、ほぼ正確に表示されます。
- GPS信号を受信していないときは、時計を常時表示に設定していても、画面上に表示されない場合があります。
- 12時間/24時間表示を切り替えることができます。🔄 時計を設定する (P.275)

所要時間の履歴を計測／表示することができます。  
また記録した履歴を保存することもできます。

## 画面の見かた

🕒 をタッチしてTIME LOGGER画面を表示します。



- ① **TIME LOG：タイムログ**  
一番上段に現在計測中の所要時間を表示します。  
リストに計測した所要時間履歴を最大99件まで記録し、表示します。
- ② 🕒  
タッチしてTIME LOGGER画面を表示します。  
計測中は🕒 が点滅します。
- ③ **SPEED：速度**  
走行中の車速を表示します。
- ④ **TOTAL TIME：経過時間**  
計測開始からの経過時間を表示します。

## 所要時間を計測する

ステアリングスイッチの **START/STOP** および **MRK** を押して所要時間を計測します。

- 1** **TIME LOGGER**画面を表示し、**START/STOP** を押す  
 ◎が点滅し、所要時間の計測が開始します。



- 2** **MRK** を押す  
**MRK** を押すごとに区間所要時間が記録され、リストに表示されます。



- 3** **START/STOP** を押す  
 所要時間の計測が終了します。



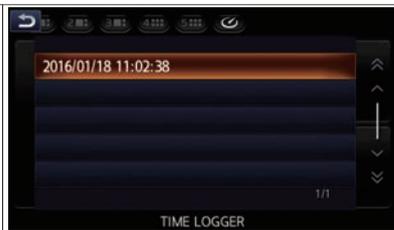
### 知識

- 時刻が確定していないときは、本機能を使用することができません。
- 電源ポジションがOFFのときは、所要時間を計測することはできません。
- 所要時間を計測中に電源ポジションOFFまたはAccにすると、計測が終了します。
- 計測中に他の画面を表示しても、所要時間の計測は **START/STOP** を押すまでは続いています。
- 記録したときや記録終了したときは大きく割り込み表示されます。記録表示は5～10秒後に自動的に消えます。
- 表示する所要時間は、9時間59分59秒99まで計測可能です。
- 計測終了すると、上段の計測時間が00:00.0に戻ります。
- マルチファンクションメータ画面以外の画面が表示されているときは、記録の割り込み表示はされません。

## 所要時間リストを確認する

過去に計測した所要時間リストを確認することができます。

- 1 **TIME LOG**を選ぶ  
リスト画面から表示したい履歴を選ぶ  
メニュー画面が表示されます。



- 2 **詳細を見る**を選ぶ  
選んだ履歴の詳細が表示されます。



### 知識

- マルチダイヤルまたはタッチパネルを操作してリストをスクロールさせることができます。

## USBメモリに書き出す

本システムに記録された所要時間履歴は、USBメモリに書き出すことができます。

➡ USBメモリおよびAUX（外部機器）接続位置 (P.18)

- 1** **USBメモリを接続し、TIME LOGを選ぶ**  
リスト画面から書き出したい履歴を選ぶ  
メニュー画面が表示されます。



- 2** **「USBメモリに書き出し」を選ぶ**  
USBメモリに所要時間履歴が保存されます。



### 知識

- 履歴データはCSV形式で保存されません。
- USBメモリへの書き出し中に、キーポジションを変更したり、USBメモリを抜かないでください。
- すべてのタイムリストをUSBメモリに書き出す場合、**「全てUSBメモリに書き出し」**を選んでください。

## 履歴を消去する

保存されている所要時間履歴を消去します。

- 1 **TIME LOG**を選び、リスト画面から消去したい履歴を選ぶ  
メニュー画面が表示されます。



- 2 **消去**を選ぶ  
確認メッセージが表示されるので **はい** を選んで所要時間履歴を消去します。



### 知識

- 一度消去した所要時間履歴は復帰することができません。十分に確認してから消去してください。
- すべての所要時間履歴を消去する場合は、**全て消去**を選んでください。

やむを得ず公道以外での特殊限定エリア（高速走行テスト、サーキット走行など）で走行する場合に、必要な走行を可能にする設定ができます。ただし特殊限定エリアを外れると、公道と見なし、自動的に通常走行モードに復帰します。

 警告

- サーキットモードを使用した走行における車両の品質保証は、保証の対象外となります。
- サーキットモードを使用した走行において生じた事故や故障については、いかなる理由があっても保証修理の対象外ですので、全ての事項について、お客さまご自身の責任での使用となります。

サーキットモードを設定するときは、エンジンを始動し、車両を必ず停車させてから設定してください。

 **アドバイス**

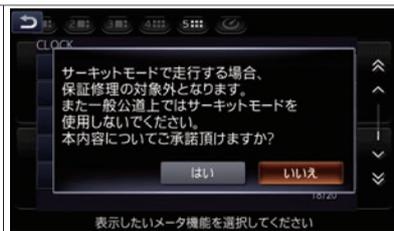
- 本機能の設定は、指定の場所にいない場合は設定することができません。
- GPS衛星から電波が受信しづらい場所（トンネル、屋根の下など）では設定できない場合があります。
- 本機能を設定できる場所については、日産ハイパフォーマンスセンターまたはNIS-SAN GT-R特約サービス工場にご相談ください。

# サーキットモード サーキットモードをONにする

1 サークットモードにしたいパレット  
(小) を選ぶ



2 **サーキットモード** をタッチし、内容を確認して **はい** を選ぶ  
1つ目のポップアップメッセージで **はい** を選ぶと、2つ目のポップアップメッセージを表示します。



3 内容を確認し、問題がなければ **はい** を選ぶ  
サーキットモードがONになると、パレットにCIRCUITの文字が表示されます。



## 知識

- パレット (大) を選んだ場合、リスト画面の項目に **サーキットモード** は表示されません。
- 表示された確認メッセージに同意せず、 **いいえ** を選んだ場合はリスト画面に戻ります。
- パレットメータ画面内のパレット (小) であれば、どのパレットでも設定できます。
- すでにサーキットモードが設定されているときは、リスト画面にはサーキットモードが表示されません。

# サーキットモード 手動でサーキットモードをOFFにする

<b>1</b>	サーキットモードパレットを選ぶ	
<b>2</b>	サーキットモード以外の項目を選ぶ	
<b>3</b>	表示されたメッセージの内容を確認し、 <b>はい</b> を選ぶ サーキットモードがOFFになり、表示されていたパレットが空欄になります。	

## 知識

- 表示された確認メッセージに同意せず、**いいえ**を選んだ場合は、リスト画面に戻ります。
- リスト画面で **PRESET#画面を初期化** を選ぶと、サーキットモード解除後、パレットメータ画面が初期状態になります。🔄画面を初期化する (P.49)

## サーキットモード 自動的にサーキットモードがOFFになる場合

サーキットモードをONに設定していても、以下の場合に自動的に設定がOFFになります。

- 本機能を使用できる場所から自車が離れた場合
- エンジンを停止した場合
- GPSの受信状況が悪い場合

サーキットモードをONに設定する場合は、指定の場所に戻ってから再度設定してください。

指定の場所から自車が離れた場合、以下のように自動的に画面の表示が変わります。

<パレットメータ画面表示中>



CIRCUITの文字が点滅して、  
ピツという音が鳴ります。

MEMO

マルチファンクション  
センサー

## 地図表示について

現在地の地図表示	P.77
地図の種類	P.79
地図を操作する	P.82
地図表示を設定する	P.87
地図上の情報を見る	P.90
マップメニューを使う	P.91
地図上のマークや記号について	P.93

## 目的地を探す

目的地探索画面	P.95
自宅へ帰る	P.97
住所で探す	P.98
施設のジャンルで探す	P.99
登録地を探す	P.100
施設の名称で探す	P.101
現在地の周辺にある施設を探す	P.102
履歴から行き先を探す	P.103
電話番号で探す	P.104
緯度経度から目的地を設定する	P.105

登録したルートから探す	P.106
地図を動かして場所を探す	P.107
候補を絞る・リストを並び替える	P.108

## ルートを設定する

目的地探索結果画面の見かた	P.109
ルートの詳細な設定をする	P.112

## ルートガイド

ルートガイドを開始する	P.118
ルートガイド画面の見かた	P.119
ルートガイド画面を設定する	P.126

## ルートを変更する

ルートメニューを使う	P.128
ルートを確認する	P.130
現在のルートを編集する	P.133
ルートの優先道路を選ぶ	P.140
迂回する	P.143
最速ルート探索を設定する	P.144

目的地を消去する P.145

## 場所を登録する

場所の登録と編集 P.146

登録地を編集する P.149

登録地を消去する P.151

登録地を並べ替える P.152

登録地情報を取り出す／取り込む P.154

ルートの登録と編集 P.156

## ナビゲーションを使いこなす

ルートガイドの詳細設定をする P.158

回避エリアの登録と編集 P.161

登録地を消去する P.163

目的地の履歴を消去する P.164

あいさつ・安全運転音声の設定 P.165

その他のナビゲーション設定をする P.167

ナビゲーションの設定を初期状態にする P.169

地図情報を見る P.170

## 交通情報を使う

VICSについて P.172

VICS地図情報の見かた P.174

VICS FM多重情報を見る P.177

駐車場空き・交通情報を見る P.180

VICSビーコン情報<sup>®</sup>を見る P.181

VICSの設定をする P.183

## 地図を更新する

地図更新について P.185

## 地図表示について 現在地の地図表示

MAP、MAP/VOICEを押す、またはランチャーメニューの「現在地」をタッチすると、現在地の地図を表示します。  
➡ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)

### 現在地の地図表示



- ① **出発地**  
ルートガイドを開始した地点を示します。
- ② **ガイド中のルート**  
目的地までの道路を示します。
- ③ **アンテナ表示**  
接続している携帯電話の受信状態を表示します。
- ④ **ETCアイコン**  
ETCが使用可能なときに表示されます。
- ⑤ **簡易右左折表示**  
次に曲がる交差点までの距離と、曲がる方向を示します。
- ⑥ **オペレータアイコン**  
オペレータに接続しオペレータサービスを利用できます。

- ⑦ **現在地の情報**  
状況に応じて、以下の情報が表示されます。
  - 自転車位置付近の地名
  - 走行中の道路の名称
  - 次に通過する交差点の名称
- ⑧ **ガイド地点**  
ルートガイドが行われる地点を示します。
- ⑨ **▲ 自転車マーク**  
自転車位置と進行方向を示します。
- ⑩ **VICS情報受信時刻**  
VICS情報の受信時刻を表示します。
- ⑪ **到着予想時刻**  
ルートが設定されているとき目的地の到着予想時刻を表示します。
- ⑫ **目的地までの距離**  
ルートが設定されているとき目的地までの距離を表示します。
- ⑬ **マップメニュー**  
マップメニューを表示します。  
**👉 マップメニューを使う (P.91)**
- ⑭ **📏 縮尺サイズ**  
地図の縮尺サイズを示します。タッチすると縮尺を変えられます。
- ⑮ **🧭 / 🧭 方位マーク**  
地図の向きを示します。🧭 は地図の向きが **北を上** のとき、🧭 は地図の向きが **進行方向を上** のときを表します。アイコンをタッチすると、**北を上** → **進行方向を上** → **パードビュー** の順に地図の表示が切り替わります。

## 地図表示について 地図の種類

2種類の地図画面が表示できます。

### ■ スタンダードビュー

通常の平面図です。

- : 北を上に表示します。
- : 進行方向を上に表示します。

地図の向きを ● / **進行方向を上** にしたときは、進行方向に従いN極の指す方向が動きます。



### ■ バードビュー

上空から見下ろしたような地図です。  
常に進行方向を上に表示します。



### 市街地図

場所により、地図の縮尺が詳細になると、建物などがより詳しく表示されます。

スタンダードビュー



パードビュー



## 地図ビュー切替

画面の表示を設定できます。

<p>1</p>	<p>現在地を表示中に <b>マップメニュー</b> をタッチする メニュー内の <b>地図ビューの設定</b> をタッチする</p>	
<p>2</p>	<p>表示したい画面を選ぶ</p>	

<p><b>スタンダードビュー</b></p>	<p>通常の平面画面を表示します。</p>
<p><b>バードビュー</b></p>	<p>上空から進行方向を見下ろした状態の地図を表示します。</p>
<p><b>2画面 (スタンダードビュー)</b></p>	<p>左右ともスタンダードビューの2画面を表示します。</p>
<p><b>2画面 (バードビュー)</b></p>	<p>左画面がスタンダードビュー、右画面がバードビューの2画面を表示します。</p>

## 地図を動かす

### ■ スタンダードビューの場合

1

#### 地図をタッチする

カーソル（)が表示され、タッチした場所が画面の中心になるように地図が移動します。  
タッチし続けていると、その方向に地図は移動し続けます。



2

#### 微調整 をタッチする

が表示され、タッチするとカーソル位置の微調整ができます。



### 知識

- マルチダイヤルをスライドさせるとカーソルが画面の中心になるように地図が移動します。
- 微調整中に「解除」をタッチすると、通常のカーソルに戻ります。
- 走行中は、安全のため微調整はできません。

■ バードビューの場合

1 地図をタッチする

カーソル（)が表示され、タッチした方向に地図が移動します。タッチし続けていると、その方向に地図は移動し続けます。

 /  をタッチすると、地図の向きが変わります。



 知識

- マルチダイヤルを上下または斜めにスライドさせるとカーソルが画面の中心になるように地図が移動します。
- マルチダイヤルを横にスライドさせると地図の向きが変わります。

## 現在地を表示する

地図を動かした後、現在地を表示します。

**MAP** または **MAP/VOICE** を押すか、画面上の  をタッチすると、自車マークを中心とした地図を表示します。



## 地図の縮尺を変える

地図の縮尺を変えることができます。

### ■ 縮尺サイズアイコンから縮尺を変える

1



をタッチする

スケールバーを画面上に表示します。

2



または をタッチする



: 地図が拡大されます。



: 地図が縮小されます。



### 知識

- 地図表示中にマルチダイヤルを回しても、地図の縮尺を変えることができます。

## ■ 地図画面上でピンチイン/ピンチアウトする

ピンチアウト：

地図が拡大され、より詳細な地図を表示します。



ピンチイン：

地図が縮小され、より広域の地図を表示します。



## 地図表示を変える

- 1 ランチャーメニューの「設定」をタッチする  
 ① ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)

- 2 ナビゲーション → 地図ビューの設定 →  
 地図表示設定 をタッチする  
 <設定項目> を選ぶ



### 📖 知識

- 現在地地図画面表示中に  
 マップメニュー → 地図ビューの設定 →  
 地図表示設定 をタッチしても同様の設定ができます。

### <設定項目>

地図の向き	北を上	北を上の方角に表示した地図になります。
	進行方向を上	進行方向を上の方角に表示した地図になります。
進行方向を広く表示		地図の向きを「進行方向を上」に設定しているときに、進行方向を広く表示します。
地図色	標準	地図の色合いを変更します。
	道路強調	
	渋滞強調	
	文字強調	
地図文字サイズ	大	地図上の文字の大きさを設定します。

## 地図表示について 地図表示を設定する

地図文字サイズ	中	
	小	
パードビューのアンゲル設定		パードビューの見下ろし角度を調節します。
地図上名称表示	地名	地図画面での名称の表示ON、OFFを設定します。
	施設名	
	交差点名	
	道路名	
2画面の左地図設定	地図の向き	左画面の地図の向きを「北を上」または「進行方向を上」に設定します。
	進行方向を広く表示	左画面の地図の向きが「進行方向を上」のとき、進行方向を広く表示します。
	地図の縮尺設定	左画面の地図の縮尺を設定します。
パードビューの夕焼け表示		日の出や日の入り前後にパードビューの空が夕焼けで表示されます。
交通事故の多発地点表示		地図上に  (交通事故多発地点)マークを表示します。
一方通行の表示		地図上に  マークを表示します。
ハイウェイモードの自動表示		ハイウェイ情報画面を自動で表示します。

## 地図表示について 地図表示を設定する

地図上にコンビニエンスストア、駐車場などの施設アイコンを表示できます。

### 施設アイコンを表示する

- 1 ランチャーメニューの **設定** をタッチする  
➡ ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)

- 2 **ナビゲーション** → **施設アイコンの表示** をタッチし、表示したい施設を選ぶ  
**ON** にした施設を地図上に表示します。



### 知識

- 地図表示画面の **マップメニュー** → **施設アイコンの表示** をタッチしても同様の設定ができます。
- 地図の縮尺レベルが2km以上のときは、施設アイコンは表示されません。
- それぞれのジャンルで特定企業の施設アイコンのみを表示したい場合は、**詳細** をタッチして、表示されるリストから選択します。

## 地図表示について 地図上の情報を見る

地図上のマークや記号にカーソルを合わせているような情報を表示できます。

### 施設情報

コンビニエンスストアなどの施設アイコンの情報を表示します。

施設アイコンにカーソルを合わせると施設情報を表示します。

**情報を見る** をタッチするとさらに詳しい情報を表示します。



### 知識

- 情報データが収録されていない場合は表示されません。

# 地図表示について マップメニューを使う

地図画面上にある **マップメニュー** をタッチすると、メニュー項目が表示されます。

## 現在地のマップメニュー

- 1 現在地を表示中に **マップメニュー** をタッチする  
<メニュー項目>から選びます。



### <メニュー項目>

<b>ここを登録</b>	現在地を登録地に設定します。	➡ <a href="#">現在地を登録する (P.146)</a>
<b>周辺施設を検索</b>	現在地周辺の施設を検索し、目的地や経由地に設定します。	➡ <a href="#">現在地の周辺にある施設を探す (P.102)</a>
<b>地図ビューの設定</b>	地図ビューや地図の方向を設定します。	➡ <a href="#">地図ビュー切替 (P.81)</a>
<b>施設アイコンの表示</b>	施設アイコンを地図上に表示させます。	➡ <a href="#">施設アイコンを表示する (P.89)</a>
<b>VICs表示設定</b>	地図上で表示するVICs情報を選択します。	➡ <a href="#">VICs地図情報 (P.175)</a>
<b>目的地消去</b>	目的地を消去します。ルート設定しているときのみ選択可能です。	

## 地図を動かしたときのマップメニュー

- 1** 地図をタッチする  
カーソル（）が表示され、タッチした方向に地図が移動します。

- 2** 地図上のカーソルを移動させて  
**マップメニュー** をタッチする  
<メニュー項目>から選びます。



### <メニュー項目>

<b>ここに行く</b>	カーソルを合わせた地点を目的地に設定します。	➡ <a href="#">地図を動かして場所を探す (P.107)</a>
<b>ここをルートに追加</b>	カーソルを合わせた地点を目的地または経由地に追加します。ルートが設定されていて、ルート上に目的地や経由地の追加が可能なおきのみ選べます。	➡ <a href="#">目的地／経由地を追加する (P.135)</a>
<b>周辺施設を検索</b>	カーソルを合わせた地点の周辺施設を検索します。	➡ <a href="#">現在地の周辺にある施設を探す (P.102)</a>
<b>ここを登録</b>	カーソルを合わせた地点を登録地に設定します。	➡ <a href="#">地図を動かして登録する (P.147)</a>
<b>渋滞情報ダウンロード</b>	カーソルの地点周辺の最新の交通情報をダウンロードします。 NissanConnect サービスと通信が可能なおきのみの機能です。	➡ <a href="#">渋滞情報をダウンロードする (P.316)</a>
<b>消去</b>	カーソルを合わせた目的地、経由地、登録地を消去します。	➡ <a href="#">登録地を消去する (P.151)</a>

## 目的地設定、登録をしたときのマーク

記号	記号の意味	記号	記号の意味	記号	記号の意味
	自転車マーク		出発地		経由地 (番号は経由する番号)
	目的地		ガイド地点 (ルートガイドが行われるポイント)		登録地
	回避エリア		高速道路入口		高速道路出口
	交通事故多発地点		時間規制道路		冬季通行止め道路
	一方通行マーク (市街地図のみ)				

## ガイド中のルート、道路、鉄道など

ガイド中のルート表示		道路・鉄道などの表示 (例)			
表示	意味	表示	意味	表示	意味
	有料・高速道路		有料・高速道路		その他の一般道
	一般道路		国道		鉄道 (JR)
	細街路 (約3~5m)		県道・主要地方道路		鉄道 (私鉄)
			一般道		トンネル

# 地図表示について

## 地図上のマークや記号について

スタンダードビュー表示時、地図上の施設などを示す記号を表示します。  
地図記号は常に地図に表示されていて、消すことはできません。

### 地図記号（例）

記号	記号の意味	記号	記号の意味	記号	記号の意味
	都道府県庁		冬季通行止め		水族館
	市役所、東京都の区役所		山		パーキングエリア
	町村役場、指定都市の区役所		温泉、鉱泉		飛行場
	警察署		城・城跡		緑地、公園
	官公庁		史跡、名勝		ゴルフ場
	消防署		港		美術館/博物館
	郵便局		工場		キャンプ場
	国防施設・基地		病院		その他の施設
	海水浴場		神社		インターチェンジ
	教会		寺院		サービスエリア
	スタジアム		タワー（テレビ塔）		カー用品店
	墓地		動物園		スキー場
	遊園地/テーマパークゲート		植物園		日産販売会社

## 目的地を探す 目的地探索画面

目的地を探すにはいくつかの方法があります。

### 目的地設定メニュー

目的地を設定していないとき、ランチャーメニューの「ナビ」をタッチすると、目的地設定メニュー画面を表示します。

➡ ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)



### 知識

- すでに目的地があるときはランチャーメニューの「ナビ」をタッチするとルートメニューが表示されます。目的地設定メニューを表示するには、「目的地設定」をタッチしてください。
- 目的地を設定してルートガイドを開始する前に、目的地やルートの確認や変更をすることもできます。  
➡ ルートを設定する (P.109)

### <目的地設定メニュー画面>

自宅へ帰る	あらかじめ登録した自宅を目的地に設定します。	➡ 自宅へ帰る (P.97)
住所から	住所から目的地を検索します。	➡ 住所で探す (P.98)
名称・50音から	施設名称から目的地を検索します。	➡ 施設の名称で探す (P.101)
施設ジャンルから	ジャンルから施設を検索します。	➡ 施設のジャンルで探す (P.99)
周辺施設から	周辺施設から目的地を設定します。	➡ 現在地の周辺にある施設を探す (P.102)
登録地から	登録地を目的地に設定します。	➡ 登録地を探す (P.100)
履歴から	以前の目的地履歴から目的地を設定します。	➡ 履歴から行き先を探す (P.103)

## 目的地を探す 目的地探索画面

電話番号から	電話番号から目的地を設定します。	➡ 電話番号で探す (P.104)
緯度経度から	緯度経度から目的地を設定します。	➡ 緯度経度から目的地を設定する (P.105)
登録ルートから	登録ルートを目的地に設定します。	➡ 登録したルートから探す (P.106)

## 目的地を探す 自宅へ帰る

あらかじめ登録してある自宅を目的地に設定します。

➡ 自宅を登録する (P.38)

### 自宅へ帰る

- 1 ランチャーメニューの「ナビ」をタッチする  
➡ ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)

- 2 「自宅へ帰る」をタッチする  
自宅を目的地として設定します。



- 3 「ガイドを開始」をタッチする

#### 📖 知識

- 自宅が未登録の場合はメッセージが表示され、「はい」を選ぶと自宅を登録できます。

# 目的地を探す 住所で探す

ここでは「神奈川県横浜市西区高島1-1-1」を例に説明します。

## 住所で探す

- 1 ランチャーメニューの「ナビ」→「住所から」をタッチする  
➡ ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)

- 2 都道府県 → 市区町村を選ぶ  
リスト画面の50音を選ぶと、選んだ文字で始まるリストが表示されます。



- 3 番地を入力し、「検索」をタッチする  
検索した場所の地図が表示されます。



- 4 目的地を確認し、「ガイドを開始」をタッチする

## 知識

- 政令指定都市は“〇〇市”のみの表示をタッチするとタッチした市の主要部を目的地として設定します。
- 「地図を表示」をタッチすると、位置を地図で確認できます。
- 「番地一覧」をタッチするとリストを表示します。またアルファベットなど数字以外で始まる番地も表示します。

# 目的地を探す 施設のジャンルで探す

ここでは「東京にある駅」を例にして説明します。

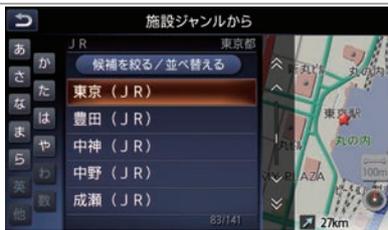
## 施設のジャンルで探す

- 1 ランチャーメニューの「ナビ」をタッチする  
➡ ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)

- 2 「施設ジャンルから」→「交通機関」→「駅」→  
「東京都」をタッチする



- 3 路線名→目的の駅を選ぶ  
リスト画面の50音を選ぶと、選んだ文字で始まるリストが表示されます。



- 4 「ガイドを開始」をタッチする

## 知識

- 施設ジャンルは「施設ジャンルから」→「ジャンル名入力」で直接入力できます。
- 「候補を絞る/並び替える」をタッチすると検索結果をさらに絞り込んだり、リストを並び替えたりできます。  
➡ 候補を絞る・リストを並び替える (P.108)
- 駅によっては「施設入り口」を選んで目的地に設定できます。「施設入り口」を選ばないと、回り道が必要になることがあります。

## 目的地を探す 登録地を探す

あらかじめ登録してある場所を目的地に設定します。

➡ 場所を登録する (P.146)

### 登録地を探す

1 ランチャーメニューの「ナビ」→「登録地から」をタッチする

➡ ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)

2 登録地を選ぶ



3 「ガイドを開始」をタッチする

### 知識

登録地選択の画面で以下の操作もできます。

- 「並べ替え」：リスト上の登録地を並べ替えます。  
➡ 登録地を並べ替える (P.152)
- 「新規登録」：新しい登録地を設定します。  
➡ 場所を探して登録する (P.148)

## 目的地を探す 施設の名称で探す

施設名称から目的地を設定します。

### 施設の名称で探す

- 1 ランチャーメニューの「ナビ」→「名称・50音から」をタッチする  
➡ ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)

- 2 施設名称を入力し、「候補を表示」をタッチする



- 3 目的地にしたい施設を選び、「ガイドを開始」をタッチする

### 📖 知識

- **AND検索** をタッチすると、入力欄に“AND”が挿入され、キーワードを入力できます。
  - － “AND”の後ろには、名称、ジャンル、地名をキーワードとして入力できます。
  - － “AND”の前に入力するキーワードは必ず名称を使用してください。
  - － キーワードの組み合わせによっては、検索できないことがあります。検索できないときは1つ目のキーワードで検索します。
- **候補を絞る/並び替える** をタッチすると検索結果をさらに絞り込んだり、リストを並び替えたりできます。  
➡ **候補を絞る・リストを並び替える** (P.108)

ここでは「駐車場」を例にして説明します。

## 現在地の周辺にある施設を探す

- 1 ランチャーメニューの「ナビ」→「周辺施設から」→「駐車場」をタッチする  
 ➡ ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)

- 2 目的地にしたい施設を選ぶ  
 「ルート沿いのみ表示」を選ぶと、走行するルート沿いの施設のみ表示します。  
 (ルート設定時のみ選択できます。)



- 3 「ガイドを開始」をタッチする

### 知識

- 「周辺施設から」をタッチした画面で「ジャンル設定」をタッチすると表示する周辺施設ジャンルを変更でき、「その他の施設」をタッチすると、さらに多くの施設ジャンルから選ぶことができます。

## 目的地を探す 履歴から行き先を探す

目的地として設定したことがある場所を呼び出して設定します。

### 履歴から行き先を探す

- 1 ランチャーメニューの「ナビ」→「履歴から」をタッチする  
① ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)

- 2 リストから行き先を選ぶ



- 3 「ガイドを開始」をタッチする

### 知識

- 「前回出発地」を選ぶと、前回のルートガイドの出発地を目的地にします。

## 目的地を探す 電話番号で探す

電話番号から目的地を検索します。

### 電話番号で探す

入力した電話番号が施設情報に登録されている施設を目的地に設定します。

- 1 ランチャーメニューの「ナビ」→「電話番号から」をタッチする  
➡ ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)

- 2 電話番号を市外局番から入力し、「検索」をタッチする



- 3 「ガイドを開始」をタッチする

### 知識

- 入力した電話番号に該当する施設が複数ある場合は、施設リストが表示されます。
- 入力した電話番号に該当する施設がない場合は、もっとも近い役所を表示します。
- 桁数が少なかったり、市外局番が存在しない場合には住所検索をしません。
- 個人宅の電話番号は、個人情報保護のため収録されておりません。

## 緯度経度から目的地を設定する

- 1 ランチャーメニューの「ナビ」→「緯度経度から」をタッチする  
 ① ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)

- 2 緯度と経度を入力し、「決定」をタッチする



- 3 「ガイドを開始」をタッチする

## 知識

- 初期画面は現在地の緯度と経度が入力されています。
- 入力した緯度と経度が地図データに収録されていない場合は、場所を検索できないことがあります。

## 目的地を探す 登録したルートから探す

あらかじめ設定したルートを登録する必要があります。

➡ [現在のルートを登録する \(P.156\)](#)

### 登録したルートから探す

1 ランチャーメニューの「ナビ」→「登録ルートから」をタッチする

➡ [ランチャーメニューから項目を選ぶ \(P.23\)](#)

2 リストから登録ルートを選ぶ



3 「ガイドを開始」をタッチする

### 📖 知識

- 経由地を設定したルートを走行中に「[現在のルートを登録する](#)」をタッチすると現在設定中のルートを登録します。
- ルートの登録は地点や探索条件のみが登録され、探索したルートは登録されません。登録ルートを利用するときにルート登録時と現在地、道路状況などが異なる場合は、前回と異なるルートを表示することがあります。

## 目的地を探す 地図を動かして場所を探す

地図を表示しているときに操作します。

### 地図を動かして場所を探す

1 行きたい地点にカーソルを合わせ、**マップメニュー** をタッチする

2 **ここに行く** を選ぶ



3 **ガイドを開始** を選ぶ

### 知識

- ルート設定中に**ここに行く**をタッチすると設定してある目的地を上書きします。ルートに追加したい場合は**ここをルートに追加**をタッチします。

## 候補を絞る・リストを並び替える

名称・50音から、施設ジャンルからで検索したリストをさらに絞り込んだり、並べ替えたりできます。

- **候補を絞る/並べ替える** をタッチする  
<リスト>から項目を選択します。



### <リスト>

名称を変更する	入力した施設名称を変更します。
地域を指定する	地域を指定して絞り込みます。
ジャンルを指定する	ジャンルを指定して絞り込みます。ジャンル名を入力することでもできます。
全候補を表示する	すべての候補を表示します。
近い順で表示する	検索条件に高速道路の施設がない場合に近い順に並べ替えます。
IC順で表示する	検索条件に高速道路の施設がある場合にIC順に並べ替えます。

### 知識

- **IC順で表示する** は施設ジャンルを **高速IC・SA・PA** とした場合に **近い順で表示する** の代わりに表示します。

目的地を決定すると、目的地探索結果画面を表示します。

ルートガイドの開始や、経由地の追加、目的地の変更、目的地情報の確認などができます。

### 目的地探索結果画面の見かた

探索方法によって、目的地探索結果画面ではなくルート探索結果画面を表示します。

➡ ルートの詳細な設定をする (P.112)



- ① **ガイドを開始**  
目的地までのルートガイドを開始します。目的地探索結果を表示したまま、しばらくナビゲーションの操作をしないと、自動的にガイドを開始します。
- ② **ルートを選ぶ**  
ルート探索結果画面を表示します。  
➡ ルート探索結果画面の見かた (P.112)
- ③ **位置の確認・修正**  
設定した目的地位置の微調整ができます。
- ④ **ルートに追加**  
目的地または経由地に追加します。  
➡ 目的地や経由地を追加する (P.116)
- ⑤ **ここを登録**  
登録地に設定します。

- ⑥ **施設入り口** / **提携駐車場**  
 施設の入り口を確認し、目的地にできます。また、提携の駐車場がナビゲーションに登録されている場合には、リストから選び目的地にすることもできます。
- ⑦ **目的地の情報**  
 目的地の登録名称、施設名称、住所などを表示します。
- ⑧ **情報**  
 施設情報を確認できます。施設情報がない場合は表示されません。  
 ➔ **目的地の情報を見る (P.111)**

 **アドバイス**

- **施設入り口** または **提携駐車場** を選択しなかった場合、目的地から直線距離で最短の地点で案内を終了するため、回り道が必要になることがあります。

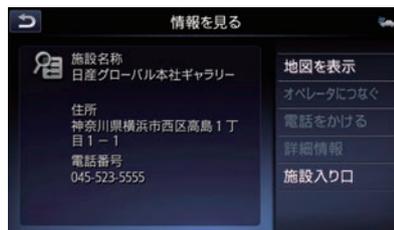
 **知識**

- **施設入り口** と **提携駐車場** は、どちらか情報がある方を表示します。両方ある場合は **提携駐車場** が表示され、駐車場リストと入り口リストを選びます。

目的地が施設の場合、施設情報が確認できます。

## 目的地の情報を見る

目的地探索結果の「情報」をタッチし、<リスト>の項目を選びます。



### アドバイス

- 「施設入り口」または「提携駐車場」を選択しなかった場合、目的地から直線距離で最短の地点で案内を終了するため、回り道が必要になることがあります。

### 知識

- 「施設入り口」と「提携駐車場」は、どちらか情報がある方を表示します。両方ある場合は「提携駐車場」が表示され、駐車場リストと入口リストを選びます。

### <リスト>

地図を表示	目的地の周辺地図を表示します。
オペレータにつなぐ★	オペレータに接続します。
電話をかける	Bluetooth®ハンズフリーフォンを接続しているとき、施設に電話をかけることができます。
詳細情報	目的地の詳細な情報を表示します。
施設入り口 / 提携駐車場	施設の入口を確認し、目的地にできます。また、提携の駐車場がナビゲーションに登録されている場合には、リストから選び目的地にすることもできます。

## ルートを設定する ルートの詳細な設定をする

目的地探索結果画面から、「**ルートを選ぶ**」をタッチするとルート探索結果画面が表示されます。  
ルートガイドの開始、ルートの詳細確認や変更ができます。

### ルート探索結果画面の見かた



- ① **ガイドを開始**  
目的地までのルートガイドを開始します。ルート探索結果を表示したまま、しばらくナビゲーションの操作をしないと、自動的にガイドを開始します。
- ② **他のルートを選ぶ**  
複数のルートがある場合は、他のルートに変更できます。  
➡ **他のルートを選ぶ** (P.114)
- ③ **ルートの確認・登録**  
ルートの情報の確認や現在のルートの登録、地図をスクロールすることができます。
- ④ **行き先を追加**  
設定したルートに目的地や経由地を追加します。

- ⑤ **最速ルート探索**  
最新の交通情報をダウンロードし、最速ルートを探します。  
➡ **最速ルート探索をする (P.117)**
- ⑥ **有料道路の通行料金 (目安)**
- ⑦ **目的地の情報**  
目的地の登録名称、施設名称、住所などを表示します。
- ⑧ **目的地までのルート**
- ⑨ **ルート上の最初の有料道路入り口と最後の有料道路出口**  
タッチすると有料道路の入り口／出口を変更できます。  
➡ **有料区間を修正する (P.138)**
- ⑩ **目的地までの距離**  
現在地から、目的地までの距離を表示します。経由地を設定している場合、一番近い経由地までの距離を表示することもあります。
- ⑪ **目的地に到着する予想時間**  
目的地に到着する予想時間を表示します。経由地を設定している場合、一番近い経由地に到着する予想時間を表示することもあります。

# ルートを設定する

## ルートの詳細な設定をする

ルート探索結果から設定したいルートを選びます。

### 他のルートを選ぶ

- 1 ルート探索結果画面で「他のルートを選ぶ」をタッチする  
有料区間指定、経由地設定のいずれもしていないときのみタッチできます。

- 2 <設定項目>からお好みのルートを選ぶ  
選択したルートを設定します。



### 知識

ルートが複数あるときに、燃費効率の良さを「ECO★」で表示します。「★」が多いほど燃費効率が良いルートです。

### <設定項目>

有料優先 (推奨)	有料道路を優先して使用する、推奨ルートです。
有料優先	有料道路を優先して使用する、別のルートです。 「有料優先」のルートは、まれに「有料優先 (推奨)」のルートよりも早くなる場合があります。
一般優先 (推奨)	航続時間を考慮しつつ有料道路を使わない推奨ルートです。
一般優先	航続時間を考慮しつつ有料道路を使わないその他のルートです。
距離優先	一般道路を優先した、距離の短いルートです。(VICS情報は 規制情報のみ考慮します。) 「距離優先」は一般道を優先するため、有料道路を優先したルートより距離が長くなる場合があります。

### ■ ルートの変更について

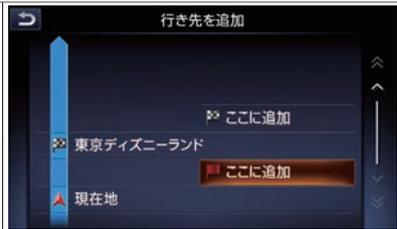
- 経由地を設定しているときは、ルートを変更できません。
- ルートが複数探索されるのは、有料区間指定、経由地設定のいずれもしていない場合のみです。
- 都市間高速（東名高速、中央道、名神高速など）、都市内高速（首都高速など）や、それらに接続される一般有料道路がルートに含まれる場合、その通行料金が表示されま  
す。ただし、料金は目安です。

## 目的地や経由地を追加する

目的地と経由地合わせて6ヶ所まで設定できます。

- 1 ルート探索結果から「行き先を追加」をタッチし、目的地または経由地を設定する  
目的地を探す手順と同じです。  
🔄 目的地を探す (P.95)

- 2 「ここに追加」または「ここに追加」をタッチする  
選んだ場所に目的地または経由地を追加します。



### 📖 知識

- 「ここに追加」をタッチした場合、追加した地点を目的地として、元の目的地を経由地に変更します。

## 最速ルート探索をする

情報センターから最新の交通情報をダウンロードし、最速ルートを探します。携帯電話を接続していると「最速ルート探索」ができます。

最速ルート探索のご利用にはNissanConnect サービスへのお申込みが必要です。詳しくは日産販売会社またはNissanConnect お客様センターにお問い合わせください。最速ルート探索を利用すると、携帯電話の通信料金がかかります。

- 1 ルート探索結果から「最速ルート探索」をタッチする  
最新の交通情報をダウンロードして、ルートを探索します。



## 知識

- 交通情報のダウンロード中に「終了」をタッチすると、ダウンロードが終了し、ルート探索を中止します。
- ルート探索時点で所要時間が最短と予測されるルートを選択するものではありません。必ずしも渋滞を回避するものでもありません。またVICS情報とその他の交通情報を用いた探索結果であり、必ずしも実際の最速ルートとならない場合があります。
- 渋滞表示の道路を案内したり、順調表示の道路を迂回する場合があります。
- ルート設定後にランチャーメニューの「ナビ」→「最速ルート探索」をタッチしても最速ルート探索ができます。  
➡ ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)

## ルートガイドを開始する

- 目的地探索結果またはルート探索結果から「ガイドを開始」をタッチします。



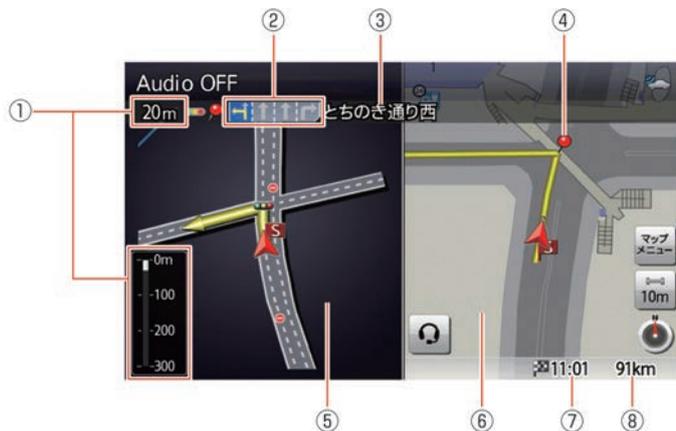
## 知識

- ルートガイド開始時には、到着予想時刻、有料道路を通る場合はその路線名称、実際の交通ルールに従って走行してくださいというメッセージ、ルートの規制条件などの音声ガイドが行われます。

交差点などのガイド地点に近づくと、音声と画面表示でルートを案内します。  
ガイド画面を常に表示させるよう設定することもできます。

➡ **ガイド画面の常時表示を設定する (P.126)**

### 交差点拡大図



- ① **ガイド地点までの距離**  
現在地からガイド地点までの距離が数字とグラフで表示されます。グラフはガイド地点までの距離が近づくとつれ、減っていきます。
- ② **レーンガイド**  
ルートガイドにしたがって走行しているときに、2車線以上ある道路の交差点ガイドでは、進むべき車線を明るく表示します。
- ③ **ガイド地点の名称**  
交差点などのガイド地点の名称が表示されます。
- ④ **ガイド地点**  
ルートガイドが行われるガイド地点を表すマークが表示されます。
- ⑤ **ガイド地点の拡大図**  
ガイド地点での曲がる方向などの拡大地図です。

- ⑥ 縮尺により道路番号や一方通行アイコンなどが表示されます。  
**地図画面**  
現在地の地図画面が表示されます。
- ⑦ **到着予想時刻**  
目的地または経由地への到着予想時刻が表示されます。
- ⑧ **目的地までの距離**  
現在地から目的地または経由地までの距離を表示します。

## 交差点リスト

設定により、ガイドする地点をリスト表示します。ガイド地点（交差点など）に近づくと、交差点拡大図に切り替わります。



- ① **ガイド地点までの距離・到着予想時刻**  
現在地からガイド地点までの距離と到着予想時刻が表示されます。
- ② **VICS規制情報**  
交通障害や交通規制の情報を表示します。
- ③ **VICS渋滞情報**  
渋滞状況を色別に表示します。
- ④ **ガイド地点の進行方向**  
ガイド地点にある交差点などの進む方向が表示されます。
- ⑤ **路線番号**  
現在走行中の路線を表示します。

- ⑥ **リスト送り**  
交差点リストがスクロールされます。
- ⑦ **地図画面**  
現在地の地図画面が表示されます。
- ⑧ **到着予想時刻**  
目的地（経由地）への到着予想時刻が表示されます。
- ⑨ **目的地（経由地）までの距離**  
現在地から目的地（経由地）までの距離が表示されます。
- ⑩ **交差点リスト画面**  
ルート上にあるガイド地点がリスト表示されます。
- ⑪ **レーンガイド**  
ルートガイドにしたがって走行しているときに、2車線以上ある道路の交差点ガイドでは、進むべき車線が黄色の矢印マークで表示されます。

## ハイウェイ情報画面

高速道・有料道路を走行すると、その路線のインターチェンジ (IC)、サービスエリア (SA)、パーキングエリア (PA)、料金所などをリスト表示します。

➡ VICS地図情報の見かた (P.174)



- ① **リスト送り**  
ハイウェイ情報リストをスクロールします。
- ② **VICS渋滞情報**  
渋滞状況を色別に表示します。
- ③ **路線番号**  
走行する路線を表示します。
- ④ **VICS規制情報**  
その区間に規制のあることを表示します。
- ⑤ **ハイウェイ情報リスト**  
走行している路線のSA、PA、料金所などを表示します。

- ⑥ **ゲート案内**  
一般ゲートおよびETCゲートの案内を表示します。ゲート案内は、実際のレーン数や標識とは異なる場合があります。
- ⑦ **SA/PAの施設情報**  
SA、PAの施設情報をアイコンで表示します。
- ⑧ **到着予想時刻/距離/料金（目安）**  
その地点までの到着予想時刻と距離を表示します。ガイド地点までに有料道路があるときは、その地点までの料金が表示されます。ただし、料金は目安です。
- ⑨ **VICS情報受信時刻**  
VICS情報の受信時刻を表示します。
- ⑩ **地図画面**  
現在地の地図画面を表示します。



## ガイド画面の常時表示を設定する

設定により常に左画面にガイド画面を表示できます。

- 1 ランチャーメニューの「設定」→「ナビゲーション」をタッチする  
➡ ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)

- 2 「地図ビューの設定」→「常時表示設定」をタッチして<設定項目>から表示したい画面を選ぶ  
選択した画面表示を常時表示にします。



### <設定項目>

常時交差点拡大図	ガイド地点から離れていても、次の交差点拡大図を表示します。 ➡ 交差点拡大図 (P.119)
常時交差点リスト	ガイド地点から離れている場合、ルート上のガイド地点を簡単なリストで表示します。ガイド地点に近づくと、交差点拡大図を表示します。 ➡ 交差点リスト (P.121)
常時エコスコア表示	ガイド地点から離れている場合、エコスコアを表示します。ガイド地点に近づくと、交差点拡大図を表示します。

常時表示解除

ガイド地点から離れている場合、現在地の地図を表示します。ガイド地点に近づくと、交差点拡大図を表示します。

## ルートメニュー

目的地が設定されているとき、ランチャーメニューの「ナビ」をタッチするとルートメニュー画面を表示します。

➡ ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)



### <ルートメニュー画面>

目的地設定	目的地設定メニュー画面を表示します。 ➡ 目的地設定メニュー (P.95)
ルート確認・登録	設定されているルートの情報を確認したり、登録できます。 ➡ ルートの確認・登録する (P.130)
ルート設定	ガイド音量の調整、目的地表示、探索条件の変更をします。 ➡ ルートの優先道路を選ぶ (P.140)
最速ルート探索	NissanConnect サービスに接続して最速ルートを探します。 ➡ 最速ルートを探る (P.318)

## ルートを変更する ルートメニューを使う

目的地消去	ルートガイドをキャンセルします。 ➡ 目的地を消去する (P.145)
ルート編集	ルート編集します。目的地、経由地の追加や有料区間の修正などができます。 ➡ ルート編集画面 (P.134) ➡ 有料区間を修正する (P.138)
再探索	現在地から目的地までのルートを再探索します。
迂回路探索	迂回路を探索します。 ➡ 迂回する (P.143)

## ルートを変更する ルートを確認する

設定されているルートの情報を確認したり、登録できます。

### ルートの確認・登録する

- 1 ランチャーメニューの「ナビ」→「ルート確認・登録」をタッチする  
➡ ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)

- 2 <メニュー>から項目を選ぶ



#### <メニュー>

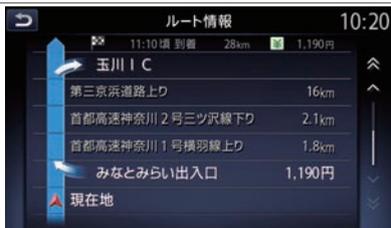
ルート情報	走行ルートの道路の種類、走行距離、到着予想時刻などを確認します。 ➡ ルート情報を表示する (P.131)
ルートシミュレーション	実際に走行した場合のシミュレーションを画面に表示します。 ➡ ルートシミュレーション (P.132)
現在のルートに登録	現在のルートに登録します。 ➡ 現在のルートに登録する (P.156)
地図スクロール	地図を動かしてルートを確認します。

## ■ ルート情報を表示する

走行する道路の種類や距離、目的地への到着予想時刻などを表示します。

- 1 ランチャーメニューの「ナビ」→「ルート確認・登録」をタッチする  
② ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)

- 2 「ルート情報」をタッチして、ルート情報を表示する



## ルートシミュレーション

- 1 ランチャーメニューの「ナビ」→「ルート確認・登録」をタッチする  
🔄 ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)

- 2 「ルートシミュレーション」をタッチしてルートを確認する



### 📖 知識

-  をタッチすると、地図の縮尺を変更できます。

ポーズ	一時停止します。
再生	「ポーズ」をタッチすると、「再生」に切り替わり、タッチするとシミュレーションを再開します。
中止	シミュレーションを終了します。

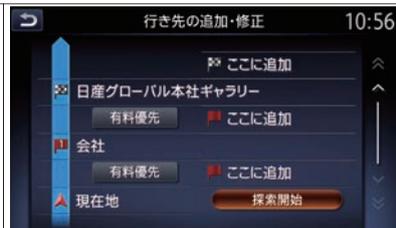
## ルートを変更する 現在のルートを編集する

設定されているルートの目的地や経由地、探索条件を変更できます。

### ルート編集画面を表示する

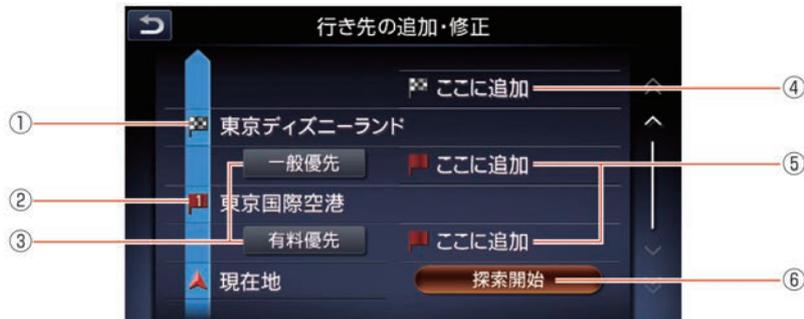
- 1 ランチャーメニューの「ナビ」→「ルート編集」をタッチする  
① ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)

- 2 「行き先の追加・修正」をタッチする  
ルート編集画面を表示します。



## ルート編集画面

ルート編集画面では以下の設定ができます。

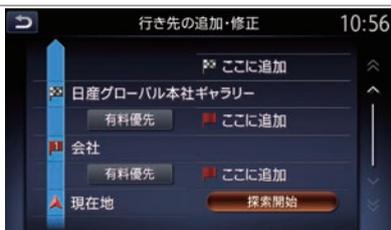


- ① **目的地**  
目的地の位置の変更や消去、経由地と目的地の変更をします。
- ② **経由地**  
経由地の位置の変更や消去、目的地、他の経由地との順番の入れ替えをします。
- ③ **区間探索条件**  
目的地/経由地までのルートについて優先的に利用する道路の種別を変更できます。  
👉 区間探索条件を変更する (P.136)
- ④ **📍ここに追加**  
目的地を追加します。👉 目的地/経由地を追加する (P.135)
- ⑤ **🚩ここに追加**  
経由地を追加します。👉 目的地/経由地を追加する (P.135)
- ⑥ **探索開始**  
編集した内容を反映し、ルート探索を行います。

## 目的地／経由地を追加する

- 1 ルート編集画面を表示する  
➡ ルート編集画面を表示する (P.133)

- 2 ここに追加 または ここに追加 をタッチし、追加する目的地または経由地を設定する  
➡ 目的地を探す (P.95)



- 3 探索開始 をタッチする  
追加した目的地または経由地を使うルートを探します。

### 知識

- 目的地の上の ここに追加 をタッチすると、設定済みの目的地が経由地となり、追加する地点が目的地となります。
- 検索した目的地や経由地は、位置の修正や情報の確認、登録地として設定ができます。  
➡ 目的地／経由地を編集する (P.137)

## 区間探索条件を変更する

- 1 ルート編集画面を表示する  
➡ ルート編集画面を表示する (P.133)

- 2 変更したい区間の区間探索条件をタッチし、<設定項目>から優先したいルート探索条件を選ぶ



- 3 **探索開始** をタッチする

### <設定項目>

<b>有料優先</b>	指定した区間のみ有料道路を優先して使用します。
<b>一般優先</b>	指定した区間のみ一般道路を優先して使用します。
<b>距離優先</b>	指定した区間のみ一般道路を優先した、距離の短いルートを設定します。(VICs情報は規制情報のみ考慮します。)

### 📖 知識

- **一般優先** をタッチしても、目的地を有料道路上 (SA・PAなど) や、有料道路を通らないと到着できない場所 (本州→四国、九州など) に設定すると、有料道路を通るルートを探索する場合があります。
- **距離優先** は一般道を優先するため、有料道路を優先したルートより距離が長くなる場合があります。

## 目的地／経由地を編集する

- 1 ルート編集画面を表示する  
➡ ルート編集画面を表示する (P.133)

- 2 編集する目的地または経由地をタッチし、<設定項目>を選ぶ



### <設定項目>

位置を修正	目的地や経由地の位置を修正します。
順番を変更	目的地や経由地を入れ替えて、ルートの順番を変更できます。
消去	目的地や経由地を消去します。

## 有料区間を修正する

- 1 ランチャーメニューの「ナビ」→「ルート編集」→「有料区間の修正」をタッチする  
🔄 ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)

- 2 修正したい出入口をタッチして高速出入口ロリストを表示させる



### 📖 知識

- 変更した出入口は「入口ICを元に戻す」/「出口ICを元に戻す」をタッチして元に戻すこともできます。

■ 高速出入口リスト (例)



- ①  ジャンクションや分岐、合流です。選択すると表示可能な場合前後3つまでのインターチェンジを表示します。
- ②  **指定高速出口**  
現在のルートの高速出口です。
- ③  **指定高速入口**  
現在のルートの高速入口です。
- ④  **インターチェンジ**  
選択可能なインターチェンジを表示します。選択すると新しい入口ICまたは出口ICになります。
- ⑤ **地図**  
選択中の高速出入口の地図を表示します。ジャンクション、分岐、合流を選ぶと地図が切り替わります。

 **知識**

- 指定高速出口、指定高速入口は通常どちらかしか表示しません。

## 探索条件を変更する

- 1 ランチャーメニューの「ナビ」をタッチする  
➡ ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)

- 2 「ルート設定」→「探索条件設定」→「探索条件」を  
タッチする  
<設定項目>を選ぶ



## 知識

- 「一般道優先」をタッチしても、目的地を有料道路上（SA・PAなど）や、有料道路を通らないと到着できない場所（本州→四国、九州など）に設定すると、有料道路を通るルートを探索する場合があります。
- 「距離優先」は一般道を優先するため、有料道路を優先したルートより距離が長くなる場合があります。
- ランチャーメニューの「設定」→「ナビゲーション」→「ルート探索条件の設定」→「探索条件」をタッチしても、優先道路を変更できません。

### <設定項目>

有料道優先	有料道路を優先して使用したルートを設定します。
一般道優先	一般道路を優先して使用したルートを設定します。
距離優先	一般道路を優先した、距離の短いルートを設定します。（VICS情報は規制情報のみ考慮します。）

## その他の条件を設定する

- 1 ランチャーメニューの「ナビ」をタッチする  
 ① ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)

- 2 「ルート設定」→「探索条件設定」→「その他の条件」をタッチする

- 3 「<設定項目>」を選ぶ



### <設定項目>

時間規制道路	規制に従う (推奨)	規制のある曜日、時間を考慮してルートを設定します。
	規制情報を使わない	時間規制道路を考慮しません。規制のある道路にもルートを設定します。(実際の交通規制に従って走行してください。)
	通らない	曜日、時間に関わらず、規制のある道路を回避したルートを設定します。
冬季通行止め	規制に従う (推奨)	規制時期を考慮してルートを設定します。

### 知識

- 「設定」→「ナビゲーション」→「ルート探索条件の設定」→「その他の条件」をタッチしてもルート探索時の条件を設定できます。
- 設定した条件がルート探索に反映されないこともあります。

## ルートを変更する ルートの優先道路を選ぶ

冬季通行止め	規制情報を使わない	冬季通行止めを考慮しません。規制のある道路にもルートを設定します。（実際の交通規制に従って走行してください。）
	通らない	冬季通行止めのある道路を回避したルートを設定します。
フェリー航路を使う		フェリー航路を使うルートを探索します。
統計交通情報を考慮		統計交通情報を考慮してルートを設定します。
リアルタイム交通情報を考慮		情報センターからダウンロードした最新の交通情報やVICS情報を考慮して、ルートを探索します。
スマートICを考慮		スマートICを考慮したルートを設定します。
回避エリアを通らない		設定した回避エリアを考慮してルートを探索します。
学習したルートを使う		よく利用する道路を考慮したルート探索をします。ただし、リアルタイム交通情報を考慮している場合や、時間規制道路を「通らない」に設定している場合にはルートを学習しづらくなることがあります。

## ルートを変更する 迂回する

ルートを走行中、一時的に距離を指定して、迂回することができます。

### 迂回路を探索する

- 1 ランチャーメニューの「ナビ」をタッチする  
➡ ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)

- 2 「迂回路探索」をタッチする  
迂回する距離を選ぶ  
選んだ距離で迂回ルートを設定します。

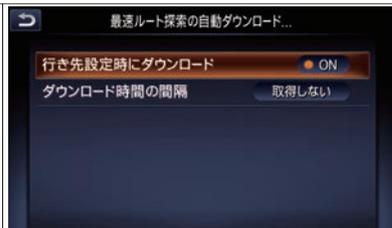


# ルートを変更する 最速ルート探索を設定する

## 最速ルート探索を設定する

- 1 ランチャーメニューの「ナビ」をタッチする  
➡ ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)

- 2 ルート設定 → 探索条件設定 →  
最速ルート探索の自動ダウンロード設定 をタッチ  
する  
<設定項目>を選ぶ



### <設定項目>

行き先設定時にダウンロード	ルート探索時に自動で最速ルートを探します。
ダウンロード時間の間隔	情報センターに定期的に自動ダウンロードする時間の間隔を設定できます。

**NissanConnect** サービスへのお申し込みをしていない場合でも、自動ダウンロードを設定すると携帯電話の通信料金がかかります。**NissanConnect** サービスのお申し込みをしていない場合は、「行き先設定時にダウンロード」をOFFにして、「ダウンロード時間の間隔」を「ダウンロードしない」に設定してください。

### 知識

- ランチャーメニューの「設定」 → ナビゲーション → ルート探索条件の設定 → 最速ルート探索のダウンロード設定 をタッチしても同じ設定ができます。

## ルートを変更する 目的地を消去する

目的地を消去すると、設定したルートも同時に消去されます。  
ルート案内中のみルート画面を表示します。

### 目的地を消去する

- 1 ランチャーメニューの「ナビ」をタッチする  
➡ ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)

- 2 「目的地消去」をタッチする  
表示されたメッセージを確認して、  
「はい」をタッチすると、目的地と経由地、案内中のルートを消去します。



## 場所を登録する 場所の登録と編集

よく行く場所をあらかじめ登録して、目的地、経由地を設定するときに呼び出します。  
登録地は最大200件まで登録できます。

### 現在地を登録する

1

**MAP** を押して現在地を表示させる

**マップメニュー** をタッチする

2

**ここを登録** を選ぶ

現在地が登録されます。登録地は地図上にアイコン表示します。



## 地図を動かして登録する

1 登録したい地点にカーソルを合わせて、**マップメニュー** をタッチする

2 **ここを登録** を選ぶ  
メッセージが表示され、カーソルの場所が登録されます。



## 場所を探して登録する

- 1 ランチャーメニューの「ナビ」→「登録地から」をタッチする  
➡ ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)

- 2 「新規登録」をタッチする  
場所を探索し、「終了」をタッチする



### 📖 知識

- 場所の探索方法は目的地の設定方法と同じです。  
➡ 目的地を探す (P.95)
- ランチャーメニューの「設定」→「ナビゲーション」→「登録地の編集・消去」→「登録地」をタッチしても登録地を追加することができます。

## 場所を登録する 登録地を編集する

登録した自宅や場所は、名前の変更や電話番号の入力などの編集ができます。

### 登録地を編集する

- 1 ランチャーメニューの **設定** → **ナビゲーション** をタッチする  
➡ **ランチャーメニューから項目を選ぶ** (P.23)

- 2 **登録地の編集・消去** → **登録地** または **自宅** → **編集** をタッチする



- 3 **<編集項目>** を選ぶ



#### <編集項目>

地図表示	地図上に登録地アイコンを表示または非表示にします。
名称	登録した施設などの名称を変更します。登録地を選んだときのみ設定できます。

#### 知識

- **登録地** を選択した場合は、リストから編集する登録地を選びます。

ヨミ	音声操作で使用するための読みを入力します。登録地を選んだときのみ設定できます。
ボイスタグ	音声操作登録の設定をします。登録した呼び方で呼び出すことができます。
アイコン	地図上に表示する登録地アイコンを選んで、変更します。
アラーム音	登録地に近づいたときのアラーム音の設定をします。
アラーム方向	どの方向から登録地に近づくとアラーム音が鳴るかを設定します。アラーム方向を未指定に設定しているときは、どの方向から近づいてもアラーム音が鳴ります。
アラーム距離	どのくらい登録地に近づいたらアラーム音が鳴るかを設定します。
電話番号	登録した場所の電話番号を入力できます。
グループ	登録した場所をグループ分けすることで、登録地リストの並び替えに利用できます。登録地を選んだときのみ設定できます。
登録番号	登録番号の並び替えをします。

 知識

- 自宅を登録すると、登録地と同様に編集することができます。  
➡ 自宅を登録する (P.38)

## 場所を登録する 登録地を消去する

登録地を消去します。

### 登録地を消去する

- 1 ランチャーメニューの「設定」をタッチする  
➡ ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)

- 2 ナビゲーション → 登録地の編集・消去 → 登録地 をタッチする

- 3 消去する登録地を選び、「消去」をタッチする  
メッセージ画面が表示されるので、「はい」をタッチします。



# 場所を登録する 登録地を並べ替える

登録地を並べ替えます。

## 登録地を並べ替える

- 1 ランチャーメニューの**設定**をタッチする  
➡ ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)

- 2 ナビゲーション → 登録地の編集・消去 → 登録地  
→ 並べ替え をタッチする



- 3 <設定項目>を選ぶ  
選んだ設定で登録地を並べ替えます。



### <設定項目>

登録順	登録地の番号順に並べ替えます。
読み順	登録地に設定されている読みの順番に並べ替えます。
アイコン順	アイコンごとに並べ替えます。

## 場所を登録する 登録地を並べ替える

### グループ指定

グループリストから、先頭にしたいグループを選びます。

自宅や場所の登録情報をUSBメモリに書き出したり、USBメモリに保存した情報を読み込んだりできます。  
あらかじめUSBメモリを接続してください。➡ USBメモリおよびAUX（外部機器）接続位置 (P.18)

## 情報をUSBメモリに保存する

- 1 ランチャーメニューの「設定」をタッチする  
➡ ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)

- 2 ナビゲーション → 登録地の編集・消去 → 登録情報の移し替え → USBメモリに登録情報を保存するをタッチする

- 3 登録地、自宅のうち保存したい方の表示灯を点灯させ、「保存する」をタッチする  
USBメモリに情報が保存されます。



### ⚠ 注意

- 安全のため、走行中この操作はできません。

### 🚗 アドバイス

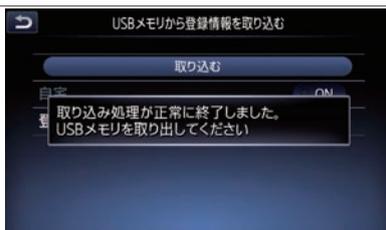
- 保存中・読み込み中にUSBメモリを抜いたり、電源ポジションを切り替えたりしないでください。
- すでにUSBメモリに登録地情報が保存されているときは、確認メッセージが表示されます。
- 保存したデータは他のナビゲーションには使用できません。

## 情報をUSBメモリから取り込む

- 1 ランチャーメニューの **設定** をタッチする  
 ➡ ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)

- 2 **ナビゲーション** → **登録地の編集・消去** → **登録情報の移し替え** → **USBメモリから登録情報を取り込む** をタッチする

- 3 取り込みたい自宅または登録地の表示灯を点灯させ、**取り込む** をタッチする  
 情報を取り込み終わるとメッセージを表示します。



### ⚠ 注意

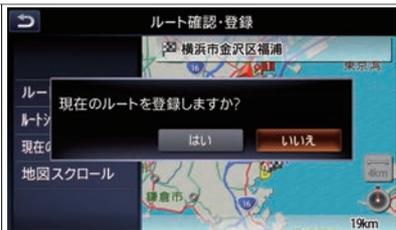
- 安全のため、走行中この操作はできません。

## 現在のルートを登録する

現在設定しているルートを登録します。

- 1 ランチャーメニューの「ナビ」→「ルート確認・登録」をタッチする  
➡ ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)

- 2 「現在のルートを登録」をタッチする  
ポップアップメッセージの「はい」をタッチする  
現在のルートを登録します。



### 知識

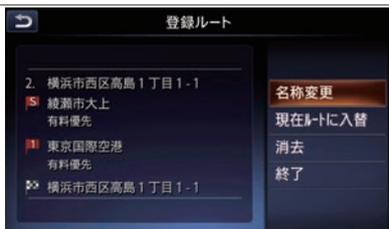
- 登録できるルートは経由地を設定したルートです。
- ルートは5件まで登録可能です。

## 登録したルート編集する

- 1 ランチャーメニューの **設定** をタッチする  
➡ ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)

- 2 **ナビゲーション** → **登録地の編集・消去** → **登録ルート** をタッチする

- 3 編集したい登録ルートをタッチする  
<編集項目>を選ぶ



### <編集項目>

名称変更	登録したルートの名称を変更できます。
現在ルートに入替	現在設定しているルートと入れ替えます。
消去	登録したルートを消去します。
終了	登録ルートリスト画面に戻ります。

## ルートガイドの詳細設定をする

- 1 ランチャーメニューの「設定」をタッチする  
 ➡ ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)

- 2 「ナビゲーション」→「ルートガイドの設定」をタッチする  
 設定したい項目を選ぶ



### ■ 音声ガイドを設定したいとき

ガイド音量	ルートガイド中の音声ガイドの音量を調整します。	
ガイド・メッセージ音声	音声によるルートガイドのON/OFFを設定します。	
ルートガイド音声の詳細設定	交差点ガイド設定	交差点での音声ガイドで案内される回数を、「レベル1」から「レベル4」までで設定します。
	レーンガイド	右左折専用レーンなどのレーン規制に注意する必要がある場合に音声でお知らせします。
	料金ガイド	有料道路で料金所に近づくと案内します。
	合流ガイド	合流地点に近づくと、合流マークが表示され、音声で案内します。

## ナビゲーションを使いこなす ルートガイドの詳細設定をする

ルートガイド音声の詳細設定	踏切ガイド	表示しない	前方にある踏切の案内およびアイコンの表示をしません。
		ガイド中に表示する	ルートガイド中のみ案内およびアイコンの表示をします。
		常時表示する	常時表示およびアイコンの表示をします。

### ■ 画像での案内を設定したいとき

拡大図設定	高速道路の入り口や分岐点に近づくと、拡大図が表示されます。		
	高速入口の画像表示	都市内の高速道路の入口を立体的な画像で表示します。	
	高速分岐の画像表示	高速道路のジャンクションを立体的な画像で表示します。	
到着予想時刻の表示切替	到着予想時刻の表示を目的地か最寄りの経由地に設定します。		
	目的地	目的地までの到着予想時刻を表示します。	
	最寄りの経由地	現在地から一番近い経由地までの到着予想時刻を表示します。	
その他の設定	一般道の方面看板表示	一般道を走行しているときの方面看板の表示方法を選べます。	
		表示しない	表示しません。
		ガイド中に表示する	ルートガイド中のみ表示します。
		常時表示する	常時表示します。
	通過交差点の情報表示	通過する交差点の情報（交差点名称、レーンガイド、信号機）を表示します。	
		表示しない	表示しません。

## ナビゲーションを使いこなす ルートガイドの詳細設定をする

その他の設定	通過交差点の情報表示	ガイド中に表示する	ルートガイド中のみ表示します。
		常時表示する	常時表示します。
	オートリルート		ルートガイド中にルートを外れたときに、自動的にルートを再探索します。

## ナビゲーションを使いこなす 回避エリアの登録と編集

通行止めや渋滞が多いなど、走行するのを避けたいエリアをあらかじめ登録できます。  
登録した回避エリアは、名前やサイズを変えるなどの編集ができます。

### 回避エリアを登録する

- 1 ランチャーメニューの「設定」をタッチする  
➡ ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)

- 2 「ナビゲーション」→「登録地の編集・消去」→「回避エリア」をタッチする

- 3 「新規登録」をタッチして、場所を探す  
目的地を探す手順と同じです。  
➡ 目的地を探す (P.95)  
回避エリアが登録され、地図上にアイコンで表示します。



#### 📖 知識

- 回避エリアは5件まで登録できます。

## 回避エリアを編集する

- 1 ランチャーメニューの **設定** → **ナビゲーション** → **登録地の編集・消去** → **回避エリア** をタッチする  
👉 ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)

- 2 編集したい回避エリアを選ぶ  
<設定項目>から選ぶ



### 📖 知識

- 有料道路回避が設定されているときは、エリア表示や回避エリアアイコンが緑色で表示され、設定されていないときは青色で表示されます。

### <設定項目>

名称変更	登録した回避エリアの名称を変更できます。
位置を修正	回避エリアの位置を修正します。
エリアサイズ変更	回避エリアのサイズを変更します。
有料道回避	回避エリア内を通る有料道路を使用するか設定します。●ON が点灯しているときは有料道路も回避します。
消去	編集中の回避エリアを消去します。
終了	回避エリア編集画面を閉じ、回避エリアリスト画面に戻ります。

# ナビゲーションを使いこなす 登録地を消去する

登録した場所は一括で消去ができます。  
一度消去した場所は復帰できません。十分に確認してから消去してください。

## 登録地やルートを一括で消去する

- 1 ランチャーメニューの「設定」をタッチする  
➡ ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)

- 2 「ナビゲーション」→「登録地の編集・消去」→  
「登録の消去」をタッチする  
<メニュー>から消去したい項目を選び  
ます。



<メニュー>

自宅の消去	自宅の登録を消去します。
登録地の消去	登録した場所を消去します。
登録ルートの消去	登録したルートを消去します。
回避エリアの消去	登録した回避エリアを消去します。
目的地履歴の消去	目的地の履歴を消去します。
学習ルートの消去	学習ルート機能で記憶したルートを消去します。

### 知識

- 「設定」→「ナビゲーション」→「登録情報の消去」  
からも同様に登録情報の消去ができます。

# ナビゲーションを使いこなす 目的地の履歴を消去する

一度消去した履歴は復帰することができません。十分に確認してから消去してください。

## 目的地の履歴を消去する

- 1 ランチャーメニューの **設定** をタッチする  
➡ ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)

- 2 **ナビゲーション** → **目的地履歴の消去** をタッチする  
<リスト>から選ぶ  
表示されたメッセージを確認して、**はい** をタッチすると選択した項目を消去します。



### <リスト>

最近の行き先の全件消去	目的地の履歴をすべて消去します。
最近の行き先の1件消去	リストから選んで1件ずつ消去します。
前回出発地の消去	前回の出発地を消去します。

## あいさつ・安全運転音声の設定をする

- 1 ランチャーメニューの「設定」をタッチする  
➡ ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)

- 2 ナビゲーション → あいさつ・安全運転音声の設定  
をタッチする  
<設定項目>を選ぶ



### <設定項目>

あいさつ・日付	日付や時間帯に応じたあいさつを表示します。
安全運転メッセージ	安全に関するメッセージを表示します。
高速道路での逆走報知	高速道路で逆走してしまったときに、音声と警告のマーク表示で案内します。
スクールゾーン注意喚起	小学校に近づいたときに、速度、ブレーキ、アクセルの状態に応じて音声と学校のマーク表示で案内します。

### ■ 高速道路での逆走報知の例外について

以下のような場合、報知しないことや、報知内容が実際の状況と異なることがあります。

- 走行条件が複雑な都市高速道路のインターチェンジ付近で逆走したとき。
- 周囲に分岐・合流のない本線道路上でUターンしたとき。
- ダッシュボードの上に物を置いている、またはトンネル、高架橋下や高層ビル群地帯にいるなど、GPS信号が正しく受信できないとき。
- 旋回、切り返し、その他の走行条件等により、ナビゲーションが正しい道路に自車位置を表示できないとき。
- 地図画面に表示されない道路や新設された道路、改修などにより形状が変わった道路を走行しているとき。

### 注意

- 高速道路での逆走報知機能は、状況によって報知しないことや報知の内容が実際の状況と異なることがあります。実際の道路状況を確認のうえ、安全に走行してください。
- 高速道路上で逆走をしてしまった場合は、安全を確保したうえで高速道路上に設置された非常電話等で指示を受けるようにしてください。

## その他のナビゲーション設定をする

- 1 ランチャーメニューの「設定」をタッチする  
➡ ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)

- 2 「ナビゲーション」→「その他の設定」をタッチする  
「<設定項目>」を選ぶ



### <設定項目>

地図上オーディオ表示 *		地図画面上のオーディオ表示のON/OFFを設定します。
地図上ランチャーメニュー表示 *		地図画面上のランチャーメニュー表示のON/OFFを設定します。
ダイヤルフリーズーム		マルチダイヤルを回すことで地図の縮尺を無段階に調整できます。
スクロール地点情報表示	登録地アイコン情報	マップスクロール時に地図に表示する情報を選択します。
	VICSアイコン情報	
	行き先アイコン情報	
	施設アイコン情報	
	緯度・経度情報	

## ナビゲーションを使いこなす その他のナビゲーション設定をする

ジャンル設定	ジャンル1~5	周辺施設検索の施設ジャンルをお好みに設定します。
	設定を初期状態に戻す	設定した施設ジャンルを初期設定に戻します。
走行軌跡設定	走行軌跡表示	走行軌跡の表示のON/OFFをします。
	走行軌跡記録間隔	走行軌跡の登録間隔を選択します。
	消去	現在までの走行軌跡を消去します。
現在地修正		現在地の位置を修正します。

## ナビゲーションの設定を初期状態にする

- 1 ランチャーメニューの「設定」をタッチする  
➡ ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)

- 2 「ナビゲーション」→「設定を初期状態に戻す」をタッチする

- 3 表示されたメッセージを確認して、「はい」をタッチする  
ナビゲーションの設定が初期状態になります。



### 知識

- 登録した場所やルートなどは、初期状態に戻しても消去されません。

## ナビのバージョン情報を見る

- 1 ランチャーメニューの「情報」をタッチする  
➡ ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)

- 2 「ナビバージョン情報」をタッチする  
地図データバージョン、ナビソフトバージョン、製品コードなどを表示します。



### 📖 知識

- 地図データは、原則として年3回程度更新しています。新しい地図データへの更新は、日産販売会社にご相談ください。

# ナビゲーションを使いこなす 地図情報を見る

GPSの受信状態を確認できます。

## GPS情報を見る

ランチャーメニューの **情報** → **GPS現在地情報** をタッチする。

GPS現在地情報画面が表示されます。

🔄 ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)

### ■ GPS現在地情報画面

衛星数、測位（受信）状態、緯度、経度、概算高度を確認できます。

- **衛星数**：
- **測位状態**：  
いくつの衛星を使って緯度・経度・高度の計算をしているかを表示します。  
3次元測位：4つ以上の衛星から  
2次元測位：3つ以上の衛星から  
測位不能：衛星を使った測位ができない
- **緯度**
- **経度**
- **概算高度**



## 交通情報を使う VICsについて

本機ではVICsで提供された最新の情報を地図上に重ねて表示したり、文字や道路図などの形で画面に表示できます。また、ルート探索機能と連動させて、スムーズに通れそうなルートを探索できます。

### VICsについて

#### アドバイス

- VICsから提供される情報は参考情報であり、情報の収集、伝達処理などにより提供された情報が実際の状況と異なることがあります。

#### 知識

#### VICs (Vehicle Information and Communication System)

- 事故や渋滞情報などを電波や光でリアルタイムに提供する情報システムです。



VICsは財団法人道路交通情報通信システムセンターの登録商標です。

#### VICs情報を受信するには

VICs情報の受信方法には、FM多重放送からの受信と道路上に設置されたビーコンからの受信の2種類があります。FM多重放送を受信するには本機のままで受信できます。ビーコン情報を受信するには本機にVICs（ビーコン）対応キット<sup>®</sup>を付ける必要があります。

#### VICsビーコン（2.4GHz）の今後の扱いについて

ITSスポットサービスの開始等を踏まえ、VICsビーコン（2.4GHz）の今後の扱いについては以下のとおりです。

- 国土交通省よりVICSIビーコン（2.4GHz）の停波について発表されました。
  - 電波ビーコンによる情報提供は2022年3月31日に終了します。
  - 詳しくは国土交通省のホームページ（<http://www.mlit.go.jp/>）の「電波ビーコン（2.4GHz）の今後の扱いについて」をご覧ください。
- ※ 光ビーコンによる情報提供は引き続き行われますので、今お使いのビーコンユニットは、光ビーコンサービス対応機として引き続きお使い頂けます。

## VICS地図情報の見かた

地図にVICs地図情報を表示します。各記号の意味については以下をご覧ください。

### ① VICS地図情報 (P.175)

- ① **地図情報記号**  
情報を記号で表示します。
- ② **渋滞情報表示**  
渋滞状況を示す矢印が色別に表示されます。矢印は、道路の混み具合によって色分けされ、長さで渋滞の範囲がわかります。
- ③ **VICS受信時刻表示**



### 知識

- VICSの最新情報やFM多重放送局の周波数、FM多重放送の定例放送休止日などの詳細情報は、下記のホームページでご覧いただけます。  
URL: <https://www.vics.or.jp/>
- お問い合わせ先の判断に迷うような場合には、日産販売会社へお問い合わせください。

## VICSから提供される情報

**文字表示 (レベル1)**  
渋滞情報などを文字で表示します。



**図形表示 (レベル2)**  
渋滞情報などを簡易な図形で表示します。



**地図表示 (レベル3)**  
地図上に渋滞情報などのVICs情報を表示します。



## ■ 情報の提供時間

ビーコン情報：24時間

FM多重放送：24時間（ただし定例放送休止日のAM1:00～5:00を除く）

- FM多重一般放送での道路交通情報は15分～30分間隔で更新されるのに対し、VICsで提供される高速道路の交通情報は、おおむね1分または5分間隔、一般道路の交通情報は5分間隔で更新されます。また、FM多重一般放送が文字のみの情報提供なのに対し、VICsでは、図形情報や地図への重ね描き表示などでも情報提供されます。
- 地図（レベル3）情報の表示は、送られてきた情報を車載機で処理（演算）した上で地図上に重ねて表示しています。このためVICs情報の表示に関しては、受信情報に整理、処理を行うために、多少遅れて表示されることがあります。

## VICs地図情報

### ■ 渋滞情報表示

VICs交通情報	プローブ交通情報	交通状況：色
		渋滞：赤
		混雑：橙
		順調：緑

### 知識

- プローブ交通情報とは、収集したNissanConnect サービス会員の走行データから生成した交通情報です。渋滞情報ダウンロードや最速ルート探索などで情報センターから最新の交通情報をダウンロードしたときに表示されます。

■ 駐車場／パーキングエリア (PA)／サービスエリア (SA)

	空車 (70%以下)	混雑 (70~90%)	満車 (90%以上)	不明 (情報なし)	閉鎖
駐車場	 (青)	 (橙)	 (赤)	 (灰)	
PA/SA	 (青)	 (橙)	 (赤)	 (灰)	

■ 交通障害・規制情報記号

記号	記号の意味	記号	記号の意味
	事故		車線規制
	故障車		入口制限
	障害物・路上障害		徐行
	作業		進入禁止
	工事		片側交互通行
	凍結		対面通行
	通行止め・閉鎖		入口閉鎖
	速度規制 (10~80km/h間の10km/hごとに表示)		大型通行止め
	チェーン規制		

FM多重放送から受信したVICS情報を表示します。

## VICS FM多重情報を見る

- 1 ランチャーメニューの **情報** をタッチする  
 ➡ ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)

- 2 **VICS FM多重情報** をタッチする  
 <リスト>から表示させたい情報を選ぶ



### <リスト>

図形情報	渋滞情報を簡易図形で表示します。
文字情報	渋滞情報を文字で表示します。
所要時間	現在地に近い区間から所要時間情報が表示されます。
緊急情報	緊急情報を表示します。

### 🚗 アドバイス

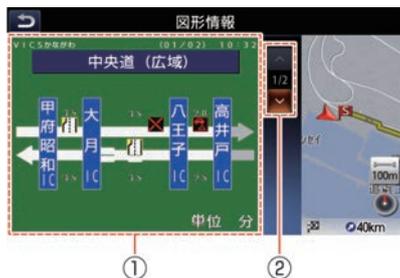
- 緊急情報は受信すると自動的に表示されます。
- FM多重のオートチューニングは受信状態の良い放送局を受信します。このため必ずしも現在位置付近の情報が表示されるとは限りません。
- FM多重は、FMの音声がステレオ受信可能であっても、情報が受信できないことがあります。
- FM多重の一般放送を受信させた場合には、その後VICS情報（FM多重）の表示に時間がかかる場合があります。

## VICS FMメニュー画面



- ナビゲーション
- ① **メニュー画面**  
受信したFM多重情報のメニューの一覧です。
  - ② **メニュー番号**  
メニューに表示されている番号を選ぶと、情報画面を表示します。番号に直接タッチしても情報画面は表示されません。メニュー番号が3以上あるときは、 をタッチして次のメニューを表示することができます。前のページに戻るには  をタッチします。

## VICS FM情報画面



- ① **情報画面**  
選択したメニューの図形情報などを表示します。
- ② **ページ送り**  
タッチすると、表示している情報画面の続きを表示します。

VICSから受信した交通情報を表示します。

## 駐車場空き・交通情報を見る

- 1 ランチャーメニューの「情報」をタッチする  
 ➡ ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)

- 2 「駐車場空き・交通情報」をタッチする  
 <リスト>から表示させたい情報を選ぶ  
 選択した交通情報を表示します。



<リスト>

駐車場空き情報	駐車場の空き情報を表示します。
SA/PA駐車場空き情報	サービスエリア (SA)、パーキングエリア (PA) の駐車場の空き情報を表示します。
交通障害・規制情報	交通障害・規制情報の詳細を確認します。

ビーコンからVICS情報を取得します。

## VICSビーコン情報<sup>◎</sup>を見る

- 1 ランチャーメニューの→**情報**をタッチする  
➡ ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)
- 2 **VICS ビーコン情報**をタッチする  
表示させたい情報を選ぶ  
図形・文字・所要時間・緊急情報などを確認します。

### 知識

- ビーコンには、高速道路に設置され、前方の高速道路の道路交通情報を中心に提供する電波ビーコンと、主要な一般道路に設置され、道路交通情報を中心に提供する光ビーコンがあります。

### 電波ビーコン情報画面（例）

主に進行方向の高速道路の情報やインターチェンジ付近の接続道路、並行する一般道路の、渋滞・リンク旅行時間・規制・障害情報・SA/PA情報・簡易図形などを表示します。



### 光ビーコン情報画面（例）

主に進行方向の一般道路と高速道路の、渋滞・リンク旅行時間・規制・駐車場情報・区間旅行時間などを表示します。



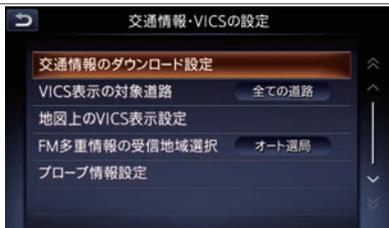
# 交通情報を使う VICsの設定をする

VICsの各種機能を設定します。

## VICsの設定をする

- 1 ランチャーメニューの「設定」をタッチする  
➡ ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)

- 2 ナビゲーション → 交通情報・VICsの設定 をタッチする  
◀設定項目>を選ぶ



### <設定項目>

交通情報のダウンロード設定	交通情報のダウンロード時間の間隔を設定します。
VICs表示の対象道路	VICs表示の対象道路を選択します。
地図上のVICs表示設定	地図上で表示するVICs情報を選択します。
図形情報の割り込み <sup>◎</sup>	図形情報の割り込みのON/OFFを設定します。 設定ONの時、走行中にビーコン情報を受信すると自動で図形情報を表示します。
図形情報の割り込み時間 <sup>◎</sup>	図形情報を何秒ごとに割り込みさせるか設定します。
FM多重情報の受信地域選択	FM多重放送の受信地域を選択します。

プローブ情報設定

プローブ情報の送信のON/OFF、プローブ情報の消去をします。

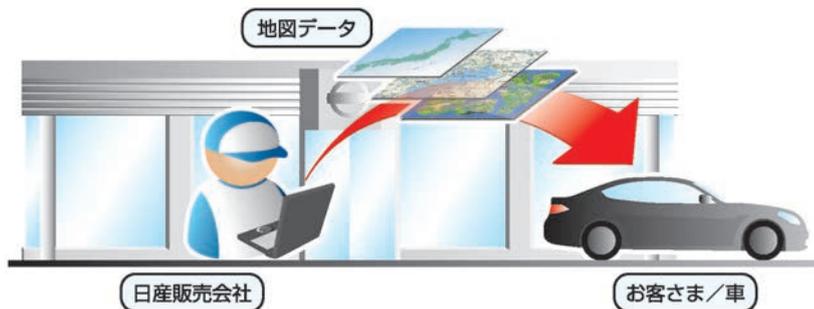
 知識

- **プローブ情報とは**  
位置、走行距離、燃費などの走行情報のことです。これらの情報は、情報センターに送られ、渋滞情報などに利用されます。プローブ情報の送信をONに設定すると、情報センターから交通情報をダウンロードするときや、最速ルート探索時にプローブ交通情報をダウンロードできます。
- **図形情報の割り込み<sup>①</sup>と図形情報の割り込み時間<sup>②</sup>**はVICs（ビーコン）対応キット<sup>③</sup>が接続されているときのみ表示する機能です。

## 地図を更新する 地図更新について

日産販売会社で地図データの更新を行います。

### 地図更新について



有償での更新となります。

無料クーポン券（1回のみ有効）をお使いの場合は更新費用の発生はありません。

※無料期間終了後および無料クーポン券使用後の費用については、日産販売会社にご相談ください。

#### 無料クーポン券をご利用の場合

添付の「地図データ 無料更新クーポン券」をご用意のうえ日産販売会社へご相談ください。

#### 無料クーポン券をご利用にならない場合

日産販売会社にご相談ください。

日産販売会社にて有償で地図データを書き換えさせていただきます。

### 🚗 アドバイス

- 無料クーポン券は、車両初度登録年月日より3年以内の日産販売会社での有料点検入庫時（12ヶ月24ヶ月法定点検、3年目車検）に限り、1回有効です。それ以外の更新は有料となりますのでご了承ください。
- 無料クーポン券は、紛失後の再発行はいたしませんので、よくお読みのうえ大切に保管してください。
- 地図更新時には、お客さまご自身でシステムに登録された情報・内容につきましてはこれを保持するよう細心の注意を払い作業いたしますが、消去される可能性があります。あらかじめご了承ください。

MEMO



ナビゲーション

## オーディオ・テレビの基本操作

オーディオ・テレビについて	P.188
オーディオ・テレビの基本操作	P.189
サウンドの設定	P.193
オーディオソースの切り替え	P.194

## ラジオを使う

ラジオをきく	P.195
--------	-------

## CD・Music Boxを使う

CDをきく	P.203
CDを録音する	P.208
Music Boxをきく	P.212
曲を消去する	P.219
Music Boxの設定をする	P.220
タイトル情報を取得する	P.224

## USB・iPod・AUXを使う

USBメモリを使う	P.229
iPodを使う	P.235
AUX（外部機器）を使う	P.241

## Bluetooth®オーディオを使う

Bluetooth®オーディオをきく	P.242
Bluetooth®オーディオ機器を登録する	P.247
Bluetooth®オーディオの設定	P.248

## DVDビデオ テレビを見る

DVDビデオを見る	P.250
テレビを見る	P.255
テレビの設定をする	P.268

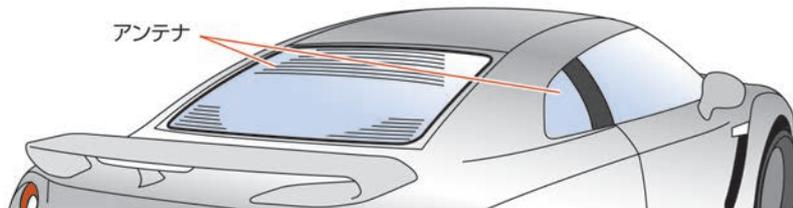
## オーディオについて

- 寒いときや雨降りのかときは、プレーヤー内に露（水滴）が生じ、正常に作動しないことがあります。その場合はオーディオソフト（CD、DVD）を取り出し、しばらくの間、除湿や換気をしてから使ってください。
- 炎天下に長時間駐車したときなどプレーヤーの温度が高いときは、正常に作動しないことがあります。温度を下げから使ってください。
- 走行中に振動が激しいと、音飛びすることがあります。
- CDやDVDは専用ケースに入れ、直射日光のあたる場所や高温多湿の場所を避けて保管してください。

## アンテナについて

### ■ ガラスアンテナ

アンテナ線はリアウインドーガラスと左右のリアクォーターガラスの内側にあります。



### 📖 知識

- アンテナ線部にミラータイプのフィルムや金属物（市販のアンテナなど）を貼り付けしないでください。受信感度が低下し、ノイズ（雑音）などが入るおそれがあります。
- ガラスの内側を清掃するときは、アンテナ線を切らないように、水を含ませた柔らかい布でアンテナ線にそって軽くふいてください。
- アンテナ線は、手荷物などで傷つけないようにしてください。

## オーディオをON/OFFする

1

**VOL/** を押す

ボタンを押すごとにON、OFFが切り替わります。オーディオをONにすると画面にオーディオ情報が表示されます。



### 知識

- ランチャーメニューの **AUDIO-TV** をタッチするか、**AUDIO-TV** を押すと、画面がオーディオ操作画面に切り替わり、オーディオがONになります。  
➡ ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)
- **地図上オーディオ表示** ★をOFFにすると、地図画面上部にオーディオ情報が表示されません。  
➡ その他のナビゲーション設定をする (P.167)

## オーディオ操作画面を表示する

オーディオ操作画面を表示します。この画面からオーディオの操作、ソース選択を行います。

ランチャーメニューの **AUDIO-TV** をタッチするか、**AUDIO-TV** を押すとオーディオ操作画面を表示します。

👉 ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)



### 📖 知識

- オーディオOFF時はオーディオの電源がONになり、直近で選択していたオーディオソース操作画面を表示します。オーディオON時は使っているオーディオソースの操作画面を表示します。

## 曲送り／曲戻しをする

1

-  /  を押す
-  /  を押すごとに曲戻し/曲送りをします。
-  /  を長押しすると、再生中の曲の早戻し/早送りをします。

### 知識

- 操作画面の  /  をタッチしても同様の操作ができます。
- ステアリングスイッチの  /  を上下に倒すとコントロールパネルと同様に曲送りをします。倒し続けるとフォルダがあるものはフォルダ送りをします。

## 音量を調節する

1

**VOL/**  を回して音量を調整する  
画面上に音量調整用バーグラフを表示  
します。



### 知識

- ステアリングスイッチの    でも音量を調節できます。
- 音声ガイドが流れているときは、音量を調節してもオーディオの音量は調節されず、音声ガイドの音量が調節されます。
- 音声ガイドを聞きとりやすくするために、音声ガイド中はオーディオの音量が一時的に小さくなります。

## 設定のしかた

- 1 ランチャーメニューの **設定** をタッチする  
 ➡ ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)

- 2 **サウンド** をタッチする  
 <設定項目> を選ぶ



### <設定項目>

<b>Bass</b>	- または + をタッチして低音を調整します。
<b>Treble</b>	- または + をタッチして高音を調整します。
<b>Balance</b>	L または R をタッチして左右の音量バランスを調整します。
<b>Fader</b>	R または F をタッチして前後の音量バランスを調整します。
<b>車速連動ボリューム</b>	- または + をタッチして効果幅を 0 (オフ) ~3 (効果大) の範囲で設定します。 ※車の速度とともに大きくなる騒音で、音楽がかき消されないように音量を自動調整する機能です。

## オーディオソースを切り替える

- 1 オーディオ操作画面左上にある **SOURCE** をタッチする  
オーディオソース選択画面を表示します。



- 2 お好みのオーディオソースをタッチする



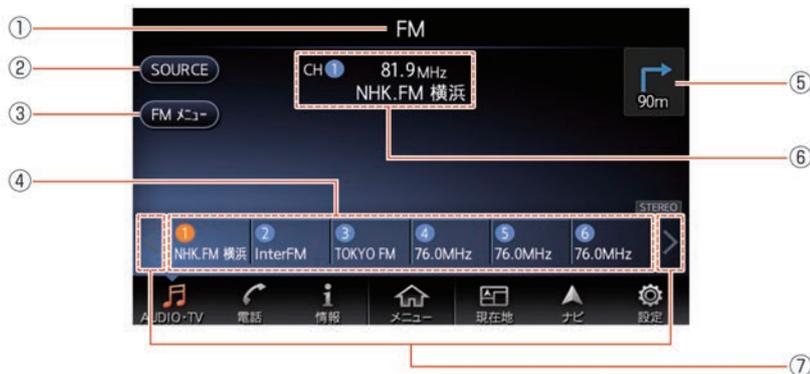
### 知識

- オーディオ操作画面を表示中に **AUDIO-TV** を押してもオーディオソース選択画面を表示します。
- ステアリングスイッチの **SOURCE** を押してもオーディオソースを切り替えることができます。  
➡ ステアリングスイッチ (P.17)

## ラジオを使う ラジオをきく

オーディオソース選択画面を表示し、**FM**、**AM** を選びます。

### 操作画面の見かた



- ① **現在のオーディオモード**  
FM、FM AUTO.P、AM、AM AUTO.Pのいずれかを表示します。
- ② **SOURCE**  
オーディオソース選択画面を表示します。
- ③ **FMメニュー / AMメニュー**  
FMメニューまたはAMメニュー画面を表示します。
- ④ **プリセットリスト**  
登録した放送局名または周波数を表示します。
- ⑤ **ルート情報**  
ルート設定時、次の右左折の情報を表示します。
- ⑥ **放送局表示**  
現在受信中の放送局名、プリセットリストの登録番号、周波数を表示します。
- ⑦ **◀ / ▶**  
FM画面のとき、プリセット番号①～⑥と⑦～②表示を切り替えます。

### 知識

AMのプリセット番号の⑥には、あらかじめ交通情報が登録されています。

## 地域選択をする

- 1 FMまたはAM操作画面を表示する  
FMメニュー または AMメニュー をタッチする

- 2 地域選択 をタッチする  
地域選択画面から登録したい地域を選びます。



### 知識

- オート をONにすると自動的に地域選択を行います。

## 放送局を選ぶ

### ■ 自動で選局する

 /  を長押しすると、自動的に感度の良いチャンネルを受信して表示します。

### ■ 手動で1ステップずつ選局する

 /  を押しと、1ステップずつ周波数が変わります。

■ スキャンで選局する

- 1 FMまたはAM操作画面を表示する  
FMメニュー または AMメニュー をタッチする

- 2 スキャン をタッチする  
聞きたい局で スキャン をタッチしてスキャン操作を終了します。



### ■ 登録済みの放送局から選ぶ（プリセット選局）

ラジオ操作画面のプリセットリストから選択します。

➡ 放送局を登録する (P.201)



### 📖 知識

- 放送局の重複がある場合、プリセットリストに「重複」を表示します。タッチすると、放送局選択画面を表示します。

■ 登録済みの放送局から選ぶ（オートプリセット選局）

<p>1</p>	<p>FMまたはAM操作画面を表示する FMメニュー または AMメニュー をタッチする</p>	
<p>2</p>	<p>AUTO.P をタッチする AUTO.P画面に切り替えます。</p>	
<p>3</p>	<p>プリセットリストの受信したい局に タッチする 選択した局に切り替わります。</p>	

## 放送局を登録する

### ■ 手動で登録する（マニュアルプリセット）

- 1 FMまたはAM操作画面を表示する  
登録する放送局を選ぶ  
➡ [放送局を選ぶ](#) (P.197)

- 2 プリセットリストに登録したい番号を  
長押しする  
「ピッ」という音がして登録されます。



### 知識

- ラジオのプリセットリストはFM、FM AUTO.P、AM、AM AUTO.Pの4種類設定ができます。
- FMに12局、FM AUTO.P、AM、AM AUTO.Pに6局ずつ、最大30局まで登録できます。

## ■ 自動で登録する（オートプリセット）

<p>1</p>	<p><b>FMまたはAM操作画面を表示する</b> FMメニュー または AMメニュー をタッチする</p>	
<p>2</p>	<p><b>AUTO.P</b> をタッチし続ける 自動選局を開始します。 「ピッ」という音とともにメッセージを表示します。</p>	

### 知識

- 現在地で受信可能な放送局を自動的に取得します。  
FM AUTO.P、AM AUTO.Pに6局ずつ、最大12局まで自動的に登録されます。
- 受信状態が悪くプリセットリストのすべてに登録できない場合は、空いたプリセットリストにオートプリセットする前の放送局が残ります。

## 再生する

- ディスク挿入口にCDを入れると自動的に再生が始まります。
- すでにディスクが入っているときは、オーディオソース選択画面で **DISC** をタッチするか、ステアリングスイッチの **SOURCE** を繰り返し押し、CD操作画面を表示させてください。
- ディスクを取り出すときは、ディスク挿入口の左にある  を押すと排出されます。排出されたディスクをそのままにしておくと、オートリロード機能が働き、ディスクが再び引き込まれます。

 アドバイス

- 走行中にディスクの出し入れをしないでください。破損につながる可能性があります。
- ディスクを入れるときは、すでに別のディスクが入っていないことを確認してください。

 知識

- マルチセッションで書き込んだCDやMP3/WMA/AACディスクは再生開始までに時間がかかる場合があります。
  - CDを挿入すると、自動的に録音を開始します。CDの自動録音設定はOFFにすることができます。
-  Music Boxの設定をする (P.220)

## 操作画面の見かた



- ① **オーディオソース表示**  
CD操作画面であることを表示します。
- ② **SOURCE**  
オーディオソース選択画面を表示します。
- ③ **CDメニュー**  
CDメニュー画面を表示します。
- ④ **録音状況**  
Music Boxへの録音状況を表示します。
- ⑤ **楽曲情報表示**  
アーティスト名、曲名、アルバム名、再生時間を表示します。
- ⑥ **ルート情報**  
ルート設定時、次の右左折の情報を表示します。

- ⑦ **トラック番号**  
トラック数を表示します。
- ⑧ **フォルダ番号**  
MP3/WMA/AACファイル再生時にフォルダ数を表示します。
- ⑨ **ファイル情報**  
再生ファイルがMP3/WMAのとき、再生ファイルの種類を表示します。
- ⑩ **オーディオ操作キー**  
タッチしてプレイモードの変更や曲送りをします。

#### <オーディオ操作キー>

	タッチするごとにリピートモードが切り替わります。  の上に現在のプレイモードを表示します。
	タッチすると曲の最初、または前の曲に移動します。 長押しすると早戻しをします。
	再生中に  をタッチすると再生を一時停止します。 一時停止中に  をタッチすると楽曲を再生します。
	タッチすると次の曲に移動します。 長押しすると早送りをします。
	タッチするごとにランダムモードが切り替わります。  の上に現在のプレイモードを表示します。

#### 知識

- CD録音中は、プレイモードの切り替えができません。

### ■ CDメニュー画面の見かた

CD操作画面で「CDメニュー」をタッチすると  
<CDメニュー画面>を表示します。



### 知識

- 走行中は「録音」が選択できません。

### <CDメニュー画面>

再生中		CD操作画面を表示します。	
録音 (録音可能CD再生時)	録音開始 / 録音停止	CDの録音開始/録音停止をします。	
	すべて選択/解除	CD内の曲を選択または選択解除します。	
	録音設定	全曲自動録音する	CD挿入時の全曲自動録音のON/OFFを設定します。
		タイトル取得の設定をする	CDタイトルの取得方法を設定します。
		録音品質を設定する	録音品質を設定します。
スキャン		リストの曲を少しだけ再生し、次の曲に移ります。再度タッチするとスキャンモードが終了し、通常の再生に戻ります。	
選曲 (MP3/WMA/AACファイル再生時)		再生中のCDに収録しているフォルダがリスト表示されます。フォルダ名をタッチすると、再生するフォルダを切り替えます。再生中のフォルダにタッチするとフォルダ内のトラックを表示します。	

## 楽曲リスト

現在再生中のリストを表示します。曲名をタッチするとタッチした曲を再生します。

## CD (コンパクトディスク) について

- 音楽用CDは、以下のマークが入っているものを使用してください。



- 8cm CD (シングルCD) には対応していません。アダプタをつけてもご使用いただけません。
- コピーコントロールCDは規格に準拠していない特殊ディスクのため、再生できないことがあります。
- CD-R、CD-RWは、再生できないことがあります。
- 次のようなCDは、故障の原因となりますので使用しないでください。
  - － ハート型や八角形などの特殊な形状のCD。
  - － そったり、傷があるCD。
  - － 読み取り面が汚れているCD。
  - － 内外周が荒く処理されたCD。
  - － 個人でシールやラベルを貼ったCD。
  - － レーベル面に印刷できるCD。
- レンズクリーナーはピックアップ故障の原因となるおそれがありますので使用しないでください。
- 走行中、振動が激しいと音飛びすることがあります。

CDを再生すると、再生中の曲を本機に保存して、Music Boxとして再生できます。

🔗 [CD・Music Boxを使う \(P.203\)](#)

## 録音容量について

収録可能曲数は、1曲4分、収録可能アルバム数は1枚10曲で換算した場合の数値です。

録音品質	128 kbps、96 kbps
録音可能曲数	約2000曲 (128 kbps)、約2666曲 (96 kbps)
録音可能アルバム数	約200枚 (128 kbps)、約266枚 (96 kbps)

## 自動で録音する

- 1 CDを挿入すると、自動的にCD画面に切り替わり録音を開始します。録音中は「REC」と録音曲数が表示されます。



- 2 録音が完了すると、自動的に録音を停止します。

### 知識

- 自動で録音するには、**全曲自動録音する**の設定がONになっている必要があります。初期設定は、**全曲自動録音する**の設定がONになっています。  
➡ [CDメニュー画面の見かた \(P.206\)](#)

## 曲を選択して録音する

- 1 CDを挿入して、CD操作画面を表示する  
**CDメニュー** をタッチする



- 2 **録音** をタッチし、録音する曲を選ぶ  
**録音開始** をタッチする



### 知識

- 手で録音するには、**全曲自動録音する** の設定がOFFになっている必要があります。ONの場合でも、一度録音を停止すれば手動録音が可能です。初期設定は、**全曲自動録音する** の設定がONになっています。  
➡ CDメニュー画面の見かた (P.206)
- **すべて選択/解除** ですべての曲を選択、解除します。

## 録音を停止する

CDメニュー → 録音 → 録音停止 をタッチすると録音を途中で停止することができます。



### 知識

- 録音を停止すると、録音中の曲は保存されません。

## 録音について

- MP3/WMA/AACファイルの録音はできません。また、SCMS(シリアルコピーマネージメントシステム)を検出したトラックの録音は行いません。
- 録音中に振動、ディスクの傷や汚れなどにより読み取りエラーが発生した場合、その曲の始めに戻り録音を再開します。始めからの録音を2回繰り返しても読み取りエラーが発生した場合は、そのまま録音が継続され音飛びのあったことを示すマークが表示されます。
- CD以外のモード(ソース)に切り替えても録音を継続しますが、オーディオをOFFにしたとき、CDを取り出したとき、録音容量がいっぱいになったときは録音を停止します。
- 音飛びしたときやディスクの状態が悪いときは、無音状態を録音する場合があります。
- ディスクの傷、汚れなどにより、録音できなかつたり、音飛びが発生したり、録音に時間がかかる場合があります。
- CDを本機に録音しているとき、CDの回転音が大きくなります。

録音した音楽をきくことができます。

➡ CDを録音する (P.208)

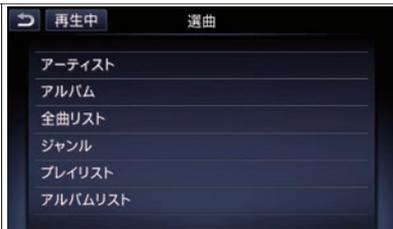
## 再生する

### ■ 曲をさがして再生する

1 Music Box操作画面で **メニュー** をタッチする

➡ 操作画面の見かた (P.215)

2 **選曲** をタッチして **<再生方法>** を選ぶ



#### <再生方法>

<b>アーティスト</b>	アーティストを選んで再生します。
<b>アルバム</b>	アルバムを選んで再生します。
<b>全曲リスト</b>	録音されているすべての曲から選んで再生します。
<b>ジャンル</b>	ジャンルを指定して再生します。
<b>プレイリスト</b>	登録されているプレイリストを選んで再生します。
<b>アルバムリスト</b>	アルバムリストから選んで再生します。

■ 再生順を変える

<b>1</b>	<p><b>Music Box</b>操作画面で <b>メニュー</b> をタッチする</p> <p>➡ 操作画面の見かた (P.215)</p>
<b>2</b>	<p><b>再生順</b> をタッチして、<b>&lt;再生順&gt;</b> を選ぶ</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p style="text-align: center;">再生順</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>録音日順で再生</li> <li>アルバム順で再生</li> <li>アーティスト順で再生</li> <li>曲名順で再生</li> <li>発売日順で再生</li> </ul> </div>

<再生順>

録音日順で再生	録音日時順に全曲を再生します。
アルバム順で再生	アルバム順に全曲を再生します。
アーティスト順で再生	アーティスト順に全曲を再生します。
曲名順で再生	曲名順に全曲を再生します。
発売日順で再生	発売年が新しい順に全曲を再生します。 同じ年に発売された楽曲は、Music Boxに録音した日が新しい順に再生します。

## ■ プレイリストから再生する

プレイリストに登録した曲から再生することもできます。

プレイリストを使用するには、あらかじめプレイリストに曲を登録する必要があります。

🔄 [プレイリストを編集する \(P.218\)](#)

1 Music Box操作画面で **メニュー** → **選曲** → **プレイリスト** をタッチする

2 再生したいプレイリストをタッチする  
再生を開始します。



## 📖 知識

- 音楽CDを録音すると、タイトル情報データベースやCD-TEXTから取得した情報をもとに、アルバム別やアーティスト別、ジャンル別に自動的にグループ分けして、プレイリストを作成します。
- グループ分けされた曲は「アーティスト」、「アルバム」、「ジャンル」などいろいろな選曲方法で再生することができます。  
🔄 [再生順を変える \(P.213\)](#)
- 録音した曲の中から、好みの曲を好きな順番で登録できます。  
🔄 [プレイリストを編集する \(P.218\)](#)
- **編集** にタッチするとプレイリスト編集画面を表示するため、再生は行われません。

## 操作画面の見かた



- ① **オーディオソース表示**  
Music Box操作画面であることを表示します。
- ② **SOURCE**  
オーディオソース選択画面を表示します。
- ③ **メニュー**  
メニュー画面を表示します。
- ④ **楽曲情報表示**  
アーティスト名、曲名、アルバム名、再生時間を表示します。
- ⑤ **選曲方法表示**  
再生中の選曲方法を表示します。
- ⑥ **ルート情報**  
ルート設定時、次の右左折の情報を表示します。
- ⑦ **トラック番号**  
再生中のトラック番号／絞り込んだ結果のトラック総数を表示します。

- ⑧ オーディオ操作キー  
タッチしてプレイモードの変更や曲送りをします。

<オーディオ操作キー>

	タッチすることによりリピートモードが切り替わります。  の上に現在のプレイモードを表示します。
	タッチすると曲の最初、または前の曲に移動します。 長押しすると早戻しをします。
	再生中に  をタッチすると再生を一時停止します。 一時停止中に  をタッチすると楽曲を再生します。
	タッチすると次の曲に移動します。 長押しすると早送りをします。
	タッチすることによりランダムモードが切り替わります。  の上に現在のプレイモードを表示します。

### ■ Music Boxのメニュー画面の見かた

Music Box操作画面で「メニュー」をタッチすると<Music Boxメニュー画面>を表示します。



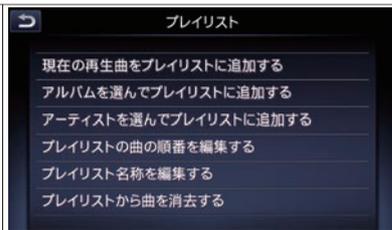
#### <Music Boxメニュー画面>

再生中	Music Box操作画面を表示します。
選曲	曲をさがして再生できます。 ➡ 曲をさがして再生する (P.212)
再生順	再生順を選択します。 ➡ 再生順を変える (P.213)
設定	Music Boxの設定をします。
プレイリスト追加	演奏中の曲をプレイリストに追加します。
楽曲リスト	現在再生中のリストを表示します。曲名をタッチするとタッチした曲を再生します。

## プレイリストを編集する

1 Music Box操作画面で **メニュー** → **選曲** → **プレイリスト** をタッチする

2 編集したいプレイリストの **編集** をタッチする  
<編集項目> を選ぶ



### <編集項目>

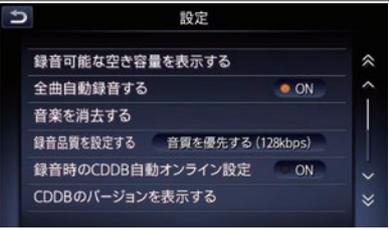
現在の再生曲をプレイリストに追加する	再生中の曲を追加します。
アルバムを選んでプレイリストに追加する	アルバムの中から選んで追加します。
アーティストを選んでプレイリストに追加する	アーティストを選んで追加します。
プレイリストの曲の順番を編集する	プレイリスト内の曲順を変更します。
プレイリスト名称を編集する	プレイリストの名称を変更します。
プレイリストから曲を消去する	プレイリストから曲を消去します。

### 知識

- 走行中は、**編集** ができなくなります。

## 消去のしかた

Music Boxに録音した曲を消去します。

<p>1</p>	<p>Music Box操作画面で <b>メニュー</b> → <b>設定</b> → <b>音楽を消去する</b> をタッチする</p>	
<p>2</p>	<p>&lt;消去項目&gt; を選ぶ 表示されたメッセージを確認して、 <b>はい</b> をタッチすると選択した曲を消去 します。</p>	

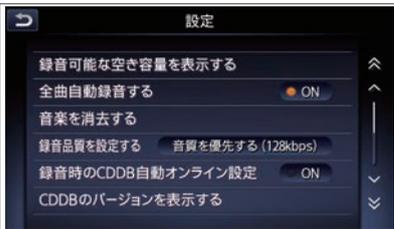
### <消去項目>

<b>現在の曲を消去する</b>	再生中の曲を消去します。
<b>アルバムから選んで消去する</b>	アルバムを選んで消去します。アルバムを選び、 <b>詳細</b> をタッチすると一曲ずつ消去することもできます。
<b>全曲消去する</b>	すべての曲を消去します。

## Music Boxの設定をする

1 Music Box操作画面で **メニュー** → **設定** をタッチする

2 <設定項目>を選ぶ



### <設定項目>

録音可能な空き容量を表示する	録音済みアルバム数、録音済みトラック数、残り録音可能時間を表示します。また空き容量をバーで表示します。	
全曲自動録音する	CD挿入時の自動録音を設定します。	
音楽を消去する	現在の曲を消去する	再生中の曲を消去します。
	アルバムから選んで消去する	アルバムを選んで消去します。アルバムを選び、 <b>詳細</b> をタッチすると一曲ずつ消去することもできます。
	全曲消去する	すべての曲を消去します。
録音品質を設定する	曲数を優先する(96kbps)	収録可能な曲数を優先して録音します。
	音質を優先する(128kbps)	楽曲の音質を優先して録音します。

録音時のCDDB自動オンライン設定	本機に収録されているデータベースに情報が無いCDを録音する場合、自動的にインターネットのGracenoteデータベースに接続しタイトルの取得をするかを設定します。
CDDBのバージョンを表示する	収録されているCDDBのバージョンを表示します。
現在演奏中の曲情報を編集	再生中の楽曲情報を編集します。 ➡ 演奏中の曲情報を編集する (P.222)
アルバム情報の編集	収録されているアルバム情報を編集します。 ➡ アルバム情報を編集する (P.223)
USBメモリからCDDBを更新	USBメモリを使って楽曲のタイトル情報を更新します。 ➡ タイトル情報を取得する (P.224)
USBメモリに未取得データを転送	
センターに接続して未取得タイトルを取得	インターネットのGracenoteデータベースに接続しタイトルの取得をします。

## 演奏中の曲情報を編集する

1 Music Box操作画面で **メニュー** → **設定** をタッチする

2 **現在演奏中の曲情報を編集** をタッチする  
<編集項目> を選ぶ



### <編集項目>

<b>曲名</b>	曲名を編集します。
<b>曲名ヨミ</b>	曲名ヨミを編集します。
<b>アーティスト名</b>	アーティスト名を編集します。
<b>アーティスト名ヨミ</b>	アーティスト名ヨミを編集します。
<b>ジャンル</b>	ジャンルを編集します。

## アルバム情報を編集する

1 Music Box操作画面で **メニュー** → **設定** をタッチする

2 **アルバム情報の編集** をタッチする  
編集するアルバムを選ぶ  
<編集項目> を選ぶ



### <編集項目>

アルバム名	アルバム名を編集します。
アルバム名ヨミ	アルバム名のヨミを編集します。
曲名を編集	アルバムに収録された曲を選んで、曲名を編集します。

## タイトル情報を取得する

市販の音楽CDを挿入すると、本機に内蔵されているタイトル情報データベースを元にタイトル情報を取得します。本機のデータベースに情報がない場合は、インターネットまたはUSBメモリ経由で取得することもできます。CDによっては、実際のタイトルと異なる場合や、タイトル情報が取得できない場合があります。

### 取得できるタイトル情報

- アルバムタイトルおよび読み
- トラックタイトルおよび読み
- アルバムのアーティストおよび読み
- トラックのアーティストおよび読み
- アルバムのジャンル
- トラックのジャンル

### タイトル情報を取得するには

#### システム内にタイトル情報データがある場合

市販の音楽CDを挿入すると、タイトル情報を表示します。

#### システム内にタイトル情報データがない場合

タイトル情報が表示されない場合は、USBメモリを使用してタイトル情報を取得できません。

## USBメモリからタイトル情報を更新する

お手持ちのパソコンを使用して、タイトル情報を取得します。まずはUSBメモリとパソコンを使用してタイトル情報を取得する前に以下の準備をします。

### ■ 準備するもの

- ① **USBメモリ(空き容量2MB以上)**  
➡ 再生可能メディア (P.229)
  - ② **専用ソフト「タイトル情報サーチ」**  
お手持ちのパソコンを使用して、専用サイトからマニュアルとソフトウェアをダウンロードします。( [http://drive.nissanconnect.jp/TITLE\\_SEARCH/](http://drive.nissanconnect.jp/TITLE_SEARCH/) )
- ※ Webサイトのアドレスは、都合により変更する場合があります。

タイトル情報サーチマニュアル



タイトル情報サーチアプリケーション画面



■ 手順1：本機から未取得データを転送する

1 車にUSBメモリを接続する  
➡ USBメモリおよびAUX（外部機器）接続位置 (P.18)

2 Music Box操作画面で **メニュー** → **設定** をタッチする

3 **USBメモリに未取得データを転送** をタッチする  
タイトル情報を取得したい項目を  
選び、**USBメモリへ転送** をタッチする



📖 知識

- データが転送されると、USBメモリ内に export.dat というファイルができます。

■ 手順2：パソコンでタイトル情報を取得する

- 1 **USBメモリをパソコンに接続する**  
未取得データ（export.dat）を取り込んだUSBメモリをお手持ちのパソコンに接続します。

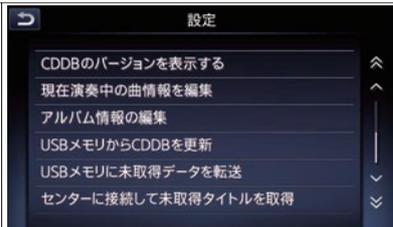


- 2 「タイトル情報サーチ」を使用してデータを取得する  
詳しい操作方法については、専用サイトのマニュアルをお読みください。

■ 手順3：タイトル情報を更新する

- 1 車にUSBメモリを接続する  
➡ USBメモリおよびAUX（外部機器）接続位置 (P.18)

- 2 Music Box操作画面から **メニュー** →  
**設定** をタッチする



- 3 **USBメモリからCDDBを更新** をタッチする  
完了するとメッセージを表示します。  
データの転送が完全に終了するまで、USBメモリを抜かないでください。

USBメモリに収録された音楽ファイルを再生することができます。

## 再生可能メディア

メディア	USB2.0
システム	FAT12, FAT16, FAT32
フォルダ階層、ファイル数	フォルダ階層: 8、フォルダごとのファイル数: 255、フォルダ数: 512 (ルートフォルダを含む)、総ファイル: 8000
タグ情報(曲名、アーティスト名、アルバム名)	ID3 tag VER1.0, VER1.1, VER2.2, VER2.3, VER2.4 (MP3 only)
	WMA tag (WMA のみ)
	AAC tag (AAC のみ)

フォーマット			サンプリング周波数	ビットレート
MP3 *1	MPEG1	Layer-3	32, 44.1, 48 kHz	32-320 kbps
	MPEG2		16, 22.05, 24 kHz	8-160 kbps
WMA *2			8, 11.025, 16, 22.05, 32, 44.1, 48 kHz	12-192 kbps
AAC (MPEG4) *3 (Extension "m4a" only)			11.025, 16, 22.05, 32, 44.1, 48 kHz	8-256 kbps

\*1 MPEG2.5 には対応していません。

\*2 WMA7, WMA8, WMA9, WMA9.1, WMA9.2 に対応しています。(WMA9 Professional, Lossless, Voice には対応していません。)

\*3 iTunes® でエンコードしたAACのみ再生可能です。HE-AAC (High-Efficiency) には対応していません。

## 知識

- 複数のパーティションに分かれているUSB機器は使用できない場合があります。
- 暗号化やコピープロテクト、著作権保護されたファイルなどは再生できません。
- USBメモリのフォーマットは本機では行えません。お手持ちのパソコンなどで行ってください。
- 条件に当てはまらないUSBメモリを使用すると、正しく動作しないことがあります。

## 再生する

- USBメモリを接続すると自動的に再生が始まります。
  - ➡ USBメモリおよびAUX（外部機器）接続位置 (P.18)
- すでにUSBが接続されているときは、オーディオソース選択画面で「USB1/iPod」または「USB2/iPod」をタッチするか、ステアリングスイッチの「SOURCE」を繰り返し押ししてUSB操作画面を表示させてください。
- USBを取り外すときは、再生を停止してから取り外してください。

### 警告

- 接続するオーディオ機器のUSBケーブルを、SRSエアバッグの作動を妨げるような場所に設置しないでください。SRSエアバッグが正常に作動しなくなったり、SRSエアバッグの作動時に接続機器が飛ばされるなどにより、死亡・重傷に至ることがあります。

### 注意

- 本体に接続するオーディオ機器、接続用のケーブルは、運転の邪魔にならない場所に固定するなどしてください。運転に支障をきたし、交通事故の原因になることがあります。

### アドバイス

- 無理な接続や取り外しをすると、USBメモリ本体およびプラグが破損するおそれがあります。プラグの向きにご注意ください。
- 走行中にUSBメモリのプラグの抜き差しをしないでください。接続口お

 アドバイス

よび接続メディア本体の破損につながる可能性があります。

- USBメモリを直射日光のあたるところに長時間放置すると、高温により変形・変色したり、故障するおそれがあります。
- 静電気や電氣的ノイズを受けたり、暖房器具の熱が直接あたるおそれのある場所にUSBメモリを放置しないでください。データが破壊されるおそれがあります。
- USBメモリの接続口が、濡れたり、破損したり、汚れている場合は故障の原因となりますので接続、挿入しないでください。

## 操作画面の見かた



- ① 現在のオーディオモード  
USB操作画面であることを表示します。
- ② **SOURCE**  
オーディオソース選択画面を表示します。
- ③ **USBメニュー**  
USBメニュー画面を表示します。
- ④ **楽曲情報表示**  
アーティスト名、曲名、アルバム名、再生時間を表示します。
- ⑤ **ジャケット写真/ルート情報**  
ジャケット写真を表示します。  
[アートワーク表示] がOFFでルート設定時は、次の右左折の情報を表示します。
- ⑥ **トラック番号、フォルダ番号**  
再生中の楽曲のトラック番号、フォルダ番号を表示します。
- ⑦ **オーディオ操作キー**  
タッチしてプレイモードの変更や曲送りをします。

## 知識

- 楽曲情報はMP3ファイルはID3タグ、WMAファイルはWMAタグを参照します。文字化けするときはそれぞれのタグを修正してください。
- 曲名を取得していない場合は、ファイル名、アルバム名を取得していない場合はフォルダ名を表示します。
- 接続するUSBメモリやデータによってジャケット写真が表示されない場合があります。

<オーディオ操作キー>

	タッチするごとにリピートモードが切り替わります。  の上に現在のプレイモードを表示します。
	タッチすると曲の最初、または前の曲に移動します。 長押しすると早戻しをします。
	再生中に  をタッチすると再生を一時停止します。 一時停止中に  をタッチすると楽曲を再生します。
	タッチすると次の曲に移動します。 長押しすると早送りをします。
	タッチするごとにランダムモードが切り替わります。  の上に現在のプレイモードを表示します。

### ■ USBメニュー画面の見かた

USB操作画面で **USBメニュー** をタッチすると  
<USBメニュー画面>を表示します。



#### <USBメニュー画面>

再生中	USB操作画面を表示します。
スキャン	リストの曲を少しだけ再生し、次の曲に移ります。再度タッチするとスキャンモードが終了し、通常の再生に戻ります。
選曲	再生中のUSBに収録されているフォルダがリスト表示されます。フォルダ名をタッチすると、再生するフォルダを切り替えます。再生中のフォルダにタッチするとフォルダ内のトラックを表示します。
アートワーク表示	ジャケット写真の表示を切り替えます。
楽曲リスト	現在再生中のリストを表示します。曲名をタッチするとタッチした曲を再生します。

## iPodを使う

お使いのiPod を本機に接続して音楽をきくことができます。  
iPod® は、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。

### iPodについて

接続可能なiPod、ソフトのバージョンについては、日産自動車ホームページの「ナビ関連データ」 ([https://www.nissan.co.jp/OPTIONAL-PARTS/NAVI\\_AUDIO/](https://www.nissan.co.jp/OPTIONAL-PARTS/NAVI_AUDIO/)) でご確認ください。

- 動画、静止画表示には対応していません。
- iPodの動作については全てを保証するものではありません。
- iPod nanoをご使用の際、オーディオブックの表示位置にオーディオブックが表示されない場合があります。
- iPodを接続しても操作ができない場合は、iPodを外して時間をおいてから再度接続してください。
- iPodの接続対象機種一覧に記載があっても、ファームウェアのバージョンによって動作しない場合があります。
- iPod内ビデオファイルの再生はできません。
- iPodご使用時の制約事項については、「iPodの制約事項について」をお読みください。

## 再生する

- iPodをケーブルで接続すると自動的に再生が始まります。  
➡ [USBメモリおよびAUX（外部機器）接続位置 \(P.18\)](#)
- すでにiPodが接続されているときは、オーディオソース選択画面で **USB1/iPod** または **USB2/iPod** をタッチするか、ステアリングスイッチの **SOURCE** を繰り返し押ししてiPod操作画面を表示させてください。
- iPodを取り外すときは、再生を停止してから取り外してください。

### 警告

- 接続するオーディオ機器のケーブルを、SRSエアバッグの作動を妨げるような場所に設置しないでください。SRSエアバッグが正常に作動しなくなったり、SRSエアバッグの作動時に接続機器が飛ばされるなどにより、死亡・重傷に至ることがあります。

### 注意

- 本体に接続するオーディオ機器または接続用のケーブルは、運転の邪魔にならない場所に固定するなどしてください。運転に支障をきたし、交通事故の原因になることがあります。

### アドバイス

- iPodの機種やファームウェアバージョンによっては、一部機能の制限があります。
- 本機でiPodを使用しているときにiPodのデータが消失しても、消失したデータの補償はできません。
- 接続するケーブルが邪魔にならない

 アドバイス

ように整理してください。手や足などにケーブルが引っ掛かり、断線や破損のおそれがあります。

- 無理な接続や取り外しをすると、接続したオーディオ機器本体およびプラグが破損するおそれがあります。プラグの向きにご注意ください。
- 走行中にiPodのプラグの抜き差しをしないでください。接続口および接続メディア本体の破損につながる可能性があります。
- iPodを直射日光のあたるところに長時間放置すると、高温により変形・変色したり故障するおそれがあります。
- 静電気や電氣的ノイズを受けたり、暖房器具の熱が直接あたるおそれのある場所にiPodを放置しないでください。データが破壊されるおそれがあります。
- iPodの接続口が、濡れたり、破損したり、汚れている場合は故障の原因となるため接続、挿入しないでください。

 知識

- ケーブルは、装備に含まれておりません。お客さまご自身でご用意ください。
- 接続すると、iPodからの操作はできません。
- 本機と接続中、iPodは充電されません。
- 本機と接続するときは、iPodのヘッドフォンなどのアクセサリを使用しないでください。正しく動作しない場合があります。
- 曲を選ばないまま2秒以上経過すると、選択されているプレイリスト内の曲を自動的に再生します。
- 接続するiPodの取扱説明書もあわせてお読みください。

## 操作画面の見かた



- ① **現在のオーディオモード**  
iPod操作画面であることを表示します。
- ② **SOURCE**  
オーディオソース選択画面を表示します。
- ③ **iPodメニュー**  
iPodメニュー画面を表示します。
- ④ **楽曲情報表示**  
アーティスト名、曲名、アルバム名、再生時間を表示します。
- ⑤ **ジャケット写真表示/ルート情報**  
ジャケット写真に対応した音楽ファイルを再生した場合、iTunesで指定した画像のみが本機に表示されます。  
「**アートワーク表示**」がOFFでルート設定時は、次の右左折の情報を表示します。
- ⑥ **トラック番号表示**  
トラック番号を表示します。

- ⑦ オーディオ操作キー  
タッチしてプレイモードの変更や曲送りをします。

## オーディオ操作キー

	タッチするごとにリピートモードが切り替わります。  の上に現在のプレイモードを表示します。
	タッチすると曲の最初、または前の曲に移動します。 長押しすると早戻しをします。
	再生中に  をタッチすると再生を一時停止します。 一時停止中に  をタッチすると楽曲を再生します。
	タッチすると次の曲に移動します。 長押しすると早送りをします。
	タッチするごとにランダムモードが切り替わります。  の上に現在のプレイモードを表示します。

## ■ iPodメニュー画面の見かた

iPod操作画面で「iPodメニュー」をタッチするとiPodメニュー画面を表示します。



### <iPodメニュー画面>

再生中	iPod操作画面を表示します。
現在のリスト	直近のリストを表示します。
アートワーク表示	ジャケット写真表示のON/OFFを設定します。
プレイリスト	プレイリストを表示します。
アーティスト	すべてのアーティストを表示します。
アルバム	すべてのアルバムを表示します。
曲	すべての楽曲を表示します。
Podcast	すべてのPodcastを表示します。
ジャンル	すべてのジャンルを表示します。
作曲者	曲のID3タグに作曲者情報が入力されている場合にすべての作曲者を表示します。
オーディオブック	すべてのオーディオブックを表示します。

## USB・iPod・AUXを使う AUX（外部機器）を使う

ポータブルMP3プレーヤーなどオーディオ機器を接続して使用できます。

➡ [USBメモリおよびAUX（外部機器）接続位置 \(P.18\)](#)

### 操作画面の見かた

AUX（外部機器）を接続し、オーディオソース選択画面で **AUX** をタッチするか、ステアリングスイッチの **SOURCE** を繰り返し押し続けて、AUX操作画面を表示させ、AUX（外部機器）を再生すると再生が始まります。



- ① **現在のオーディオモード**  
AUX操作画面であることを表示します。
- ② **SOURCE**  
オーディオソース選択画面を表示します。
- ③ **ルート情報**  
ルート設定時、次の右左折の情報を表示します。
- ④ **ゲイン設定**  
**低**、**中**、**高** をタッチして出力レベルを設定します。

### アドバイス

- AUX（外部機器）の接続口が、濡れたり、破損したり、汚れている場合は故障の原因となるため接続、挿入しないでください。

## Bluetooth®オーディオについて

- Bluetooth®オーディオ機器は、機種により対応していない場合があります。また、対応している機種でも一部の機能が使用できない場合があります。
- 以下のときはBluetooth®オーディオの再生は一時停止します。下記動作が終了すると、Bluetooth®オーディオの再生を再開します。
  - － NissanConnect サービスによるデータダウンロード中（手動または自動）
  - － 交通情報の受信
  - － ハンズフリー通話中
  - － 携帯電話の接続確認中
- Bluetooth®通信用の車両側アンテナは、本機に内蔵されているため、Bluetooth®オーディオ機器を金属に覆われた場所や本機から離れた場所においたり、シートや身体の間密着させた状態では音が悪くなったり接続できない場合があります。
- Bluetooth®接続を行うと、通常よりBluetooth®オーディオ機器の電池の消耗が早くなります。
- 本機は、Bluetooth®AVプロファイル（A2DP、AVRCP）に対応しています。



Bluetooth®およびBluetooth®ロゴは、Bluetooth SIG, Inc.の登録商標であり、クラリオン株式会社は、ライセンスに基づいて使用しています。

## 再生する

- ご使用の前に、Bluetooth® オーディオ機器の登録、接続が必要です。
  - ➡ Bluetooth®オーディオ機器を登録する (P.247)
- Bluetooth® オーディオ機器を接続し、オーディオソース選択画面で **Bluetoothオーディオ** をタッチするか、ステアリングスイッチの **SOURCE** を繰り返し押しして、Bluetooth® オーディオ操作画面を表示させると再生が始まります。

### 知識

- Bluetooth®の接続設定がOFFになっていると接続されません。
  - ➡ Bluetooth®の設定をする (P.342)
- ハンズフリーフォンとして登録された携帯電話のオーディオを使用する場合、携帯電話機で使用するサービスを選択する必要があります。詳しくは携帯電話機の操作手順書をご参照ください。
- 使用するBluetooth® オーディオ機器によって、一部の操作メニューが使用できないことがあります。

## 操作画面の見かた



- ① **現在のオーディオモード**  
Bluetooth®オーディオの操作画面であることを表示します。
- ② **SOURCE**  
オーディオソース選択画面を表示します。
- ③ **BT メニュー**  
BTメニュー画面を表示します。
- ④ **楽曲情報表示**  
アーティスト名、曲名、アルバム名、再生時間を表示します。
- ⑤ **ルート情報**  
ルート設定時、次の右左折の情報を表示します。
- ⑥ **トラック番号**  
トラック番号を表示します。
- ⑦ **接続機器名称**  
現在接続しているBluetooth®オーディオ機器名称を表示します。

## ⑧ オーディオ操作キー

タッチしてプレイモードの変更や曲送りをします。

## &lt;オーディオ操作キー&gt;

	タッチするごとにリピートモードが切り替わります。  の上に現在のプレイモードを表示します。
	タッチすると曲の最初、または前の曲に移動します。 長押しすると早戻しをします。
	再生中に  をタッチすると再生を一時停止します。 一時停止中に  をタッチすると楽曲を再生します。
	タッチすると次の曲に移動します。 長押しすると早送りをします。
	タッチするごとにランダムモードが切り替わります。  の上に現在のプレイモードを表示します。

# Bluetooth®オーディオを使う Bluetooth®オーディオをきく

## ■ BTメニュー画面の見かた

Bluetooth®オーディオ操作画面で

**BTメニュー** をタッチすると<Bluetooth®オーディオメニュー画面>を表示します。



## <Bluetooth®オーディオメニュー画面>

再生中		Bluetooth®オーディオ操作画面を表示します。
Bluetooth設定	Bluetoothで接続	Bluetooth®のON/OFFを切り替えます。 ➡ Bluetooth®接続をON/OFFする (P.342)
	機器登録	Bluetooth®オーディオの登録をします。 ➡ Bluetooth®オーディオ機器を登録する (P.247)
	機器の接続切替・編集・消去	Bluetooth®オーディオの設定をします。 ➡ Bluetooth®オーディオ機器を編集する (P.248)
	車載機のBluetooth情報・変更	Bluetooth®情報の確認と変更をします。 ➡ 情報の確認と変更をする (P.345)
選曲		メモリ内にあるフォルダまたはファイルがリスト表示されます。
楽曲リスト		現在再生中のリストを表示します。曲名をタッチするとタッチした曲を再生します。

## Bluetooth®オーディオ機器を登録する

- 1 ランチャーメニューの **設定** をタッチする  
 ➔ ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)

- 2 **Bluetooth** → **機器登録** をタッチする  
 メッセージに対して **いいえ** をタッチする  
 携帯電話をオーディオプレーヤーとして選択する場合は、メッセージに対して **はい** をタッチして携帯電話のキャリア名(携帯事業者名)を選択してください。

- 3 登録するオーディオ機器を操作して接続します。  
 設定する機種によっては、パスキー (Bluetooth®機器を本機に登録するためのパスワード) 入力が必要な場合があります。  
 その場合は画面に表示されているパスキーをオーディオ機器に入力してください。

Bluetooth®オーディオ機器を登録すると、自動的に接続するBluetooth®オーディオ機器を設定します。別の登録機器を使用したい場合は、オーディオ機器の選択を行ってください。

- ➔ 接続するオーディオ機器を切り替える (P.249)

 知識

- Bluetooth®オーディオ機器は、Bluetooth®携帯電話機と合わせて5台まで登録することができます。すでに5台まで登録してある場合は、登録されているBluetooth®オーディオ機器を1台消去してから登録してください。
- Bluetooth®オーディオ操作画面から **BTメニュー** → **Bluetooth設定** → **機器登録** をタッチしてもBluetooth®オーディオ機器を登録できます。
- パスキーとは、Bluetooth®オーディオ機器を本機に登録するためのパスワードです。登録機器のパスキーについては、Bluetooth®オーディオ機器の取扱説明書をお読みください。
- 入力したパスキーと登録機器のパスキーが異なる場合は、キャンセルを選びパスキーを変更してください。
- Bluetooth®オーディオは、機器により登録方法が異なる場合があります。詳しくは、Bluetooth®オーディオ機器の取扱説明書をお読みください。

# Bluetooth®オーディオを使う

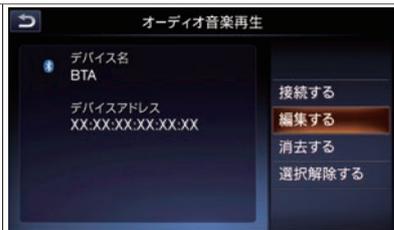
## Bluetooth®オーディオの設定

車内に別のBluetooth®オーディオ機器がある場合は、電源をOFFにしてください。

### Bluetooth®オーディオ機器を編集する

- 1 ランチャーメニューの **設定** → **Bluetooth** をタッチする  
🔄 ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)

- 2 **機器の接続切替・編集・消去** → **オーディオ音楽再生** をタッチして、**編集するデバイス** をタッチする  
<編集項目> を選ぶ



### 📖 知識

- 対応していない機器の場合、選択できないことがあります。
- Bluetoothオーディオ操作画面から、**BTメニュー** → **Bluetooth設定** → **機器の接続切替・編集・消去** を選んでもBluetooth®オーディオ機器を編集できません。

### <編集項目>

<b>接続する</b>	選択したBluetooth®オーディオ機器を本機に接続します。
<b>編集する</b>	選択したBluetooth®オーディオ機器の名称を変更します。
<b>消去する</b>	選択したBluetooth®オーディオ機器の登録を消去します。
<b>選択解除する</b>	選択した携帯電話が本機に接続していた場合、選択を解除します。

## 接続するオーディオ機器を切り替える

- 1 ランチャーメニューの **設定** → **Bluetooth** をタッチする  
👉 ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)

- 2 **機器の接続切替・編集・消去** →  
**オーディオ音楽再生** または **ハンズフリー電話**  
をタッチして接続するデバイスを選択  
する



- 3 **接続する** をタッチする  
システムに接続して使用するBluetooth®オーディオ機器を選びます。

### 📖 知識

- **BTメニュー** → **Bluetooth設定** →  
**機器の接続切替・編集・消去** を選んでも使用  
するBluetooth®オーディオ機器を選  
択できます。

## DVDビデオの見かた

- 安全のため走行中にDVDビデオ画面は映りません。車を完全に停止し、パーキングブレーキをかけたときのみ、ご覧になることができます。それ以外では走行中と判断し、音声のみとなります。
- ディスク挿入口にDVDを入れると自動的に再生が始まります。
- すでにディスクが入っているときは、オーディオソース選択画面で **DISC** をタッチするか、ステアリングスイッチの **SOURCE** を繰り返し押し、DVD操作画面を表示させてください。
- ディスクを取り出すときは、ディスク挿入口の左にある  を押すと排出されます。排出されたディスクをそのままにしておくと、オートリロード機能が働き、ディスクが再び引き込まれます。

### アドバイス

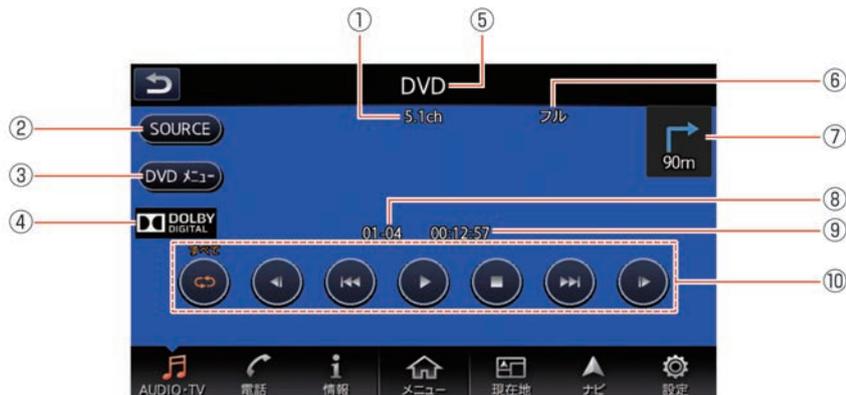
- 走行中にディスクの出し入れをしないでください。破損につながる可能性があります。

### 知識

- ディスクを入れるときは、すでに別のディスクが入っていないことを確認してください。

## 操作画面の見かた

DVD再生中、画面にタッチするとDVD操作画面を表示します。



- ① **サウンドモード**  
ディスクのサウンドモードを表示します。
- ② **SOURCE**  
オーディオソース選択画面を表示します。
- ③ **DVDメニュー**  
DVDメニュー画面を表示します。
- ④ **ディスクの音声フォーマット (記録形式)**  
ディスクの音声フォーマットを表示します。
- ⑤ **現在のオーディオモード**  
DVDの操作画面であることを表示します。

- ⑥ **画面設定**  
現在の画面設定を表示します。
- ⑦ **ルート情報**  
ルート設定時、次の右左折の情報を表示します。
- ⑧ **タイトル・チャプター番号表示**  
タイトル・チャプター番号を表示します。
- ⑨ **再生時間表示**  
再生時間を表示します。
- ⑩ **DVD操作キー**  
タッチしてプレイモードの変更や曲送り、スロー再生をします。

 知識

- 再生するディスクによっては、使用できない機能があります。

## &lt;DVD操作キー&gt;

	タッチするごとにリピート再生を設定します。  の上に現在のプレイモードを表示します。
	タッチするごとに設定した間隔でジャンプします。  <a href="#">DVDメニュー (P.253)</a>
	タッチすると現在のトラック／チャプターの最初、または前のトラック／チャプターに移動します。 長押しすると早戻しをします。
	再生中に  をタッチすると再生を一時停止します。 一時停止中に  をタッチすると楽曲を再生します。
	再生が停止します。
	タッチすると次のトラック／チャプターに移動します。長くタッチすると、タッチしている間早送りをし、指を離すと再生を始めます。

## ■ DVDメニュー

DVD操作画面で **DVDメニュー** をタッチすると  
<DVDメニュー画面>を表示します。

<DVDメニュー画面>では音声言語や字幕言語の切り替えや、字幕の有無などを設定できます。



### <DVDメニュー画面>

<b>トップメニュー</b>	ディスク内のトップメニューを表示します。
<b>操作キー呼出</b>	操作キーを表示します。
<b>タイトルメニュー</b>	ディスク内のタイトルメニューを表示します。
<b>タイトル選択</b>	タイトルを指定して再生します。
<b>10キーダイレクト入力</b>	トラックを10キーで直接指定して再生します。
<b>画質調整</b>	画面のON/OFF、明るさ、コントラスト、色の濃さ、黒レベルの調整をします。
<b>画面設定</b>	画面の縦横比を <b>ノーマル</b> 、 <b>フル</b> 、 <b>シネマ</b> から選択します。
<b>音声</b>	音声を切り替えます。
<b>字幕</b>	字幕を切り替えます。
<b>アングル</b>	アングルを切り替えます。
<b>アングルマーク</b>	アングルNoを表示します。
<b>メニュースキップ</b>	DVD挿入したときにメニューをスキップして本編を再生します。

CMスキップ	 /  をタッチしたときにスキップする間隔を15秒、30秒、60秒から設定します。
ダイナミックレンジコントロール	ダイナミックレンジコントロール機能（DRC）のON/OFFを設定します。
ソフトメニュー言語	DVDメニューのトップメニューを表示する言語を切り替えます。
タイトルリスト	タイトルリストを表示します。
セレクトNo	Video CD、DTS CDの再生時にセレクトNoを選択することで再生することができます。
PG/PLモード切替	DVD-VRの優先再生モードの設定を切り替える機能です。 ※ PG/PL（プログラム/プレイリスト）

## 初めて使用するとき

初めて地上デジタル放送画面を表示するときは、地上デジタル放送を表示する前に、画面上にB-CASカード使用許諾契約約款を表示します。必ずよくお読みの上、同意してから地上デジタル放送をお楽しみください。

### ■ B-CASカードについて

- B-CASカードは、本機に組み込まれております。地上デジタル放送（12セグ）を初めて使用する際に、B-CASカード使用許諾契約約款が本機モニター上に表示されます。
- B-CASカード使用許諾契約約款において「承諾する」を選択した場合、地上デジタル放送が視聴可能になります。また、一度承諾したあとは、それ以降B-CASカード使用許諾契約約款は表示されません。
- 「承諾しない」を選択した場合、1セグのみの視聴可能となります。地デジ設定から「B-CASカード使用許諾契約約款」を選択することで、再度B-CASカード使用許諾契約約款画面を表示することができます。
- 初めて地上デジタルテレビを見るときは、地域を選んで受信チャンネルの設定を行ってください。  
➔ [テレビの設定をする \(P.268\)](#)

## テレビ画面を表示する

- オーディオソース選択画面で **TV1(自宅エリア)** または **TV2(おでかけエリア)** をタッチするか、ステアリングスイッチの **SOURCE** を繰り返し押すと、TV1(自宅エリア)またはTV2 (おでかけエリア)画面を表示します。
- 安全のため走行中に地上デジタルテレビ画面は映りません。車を完全に停止し、パーキングブレーキをかけたときのみ、ご覧になることができます。それ以外では走行中と判断し、音声のみとなります。

### 知識

- 地上デジタルテレビの特性上、電波の状態により映像や音声途切れることがあります。
- デジタル放送では受信状態が悪いと、映像のブロックノイズ、音声途切れの発生や静止画面、黒画面となり音が出ないことがあります。
- 車で移動して受信するため、家庭用に比べて受信可能エリアが狭くなります。また、車の場所や方向、速度などにより受信状態が変化します。
- 本機の受信周波数帯域に相当する周波数を用いた携帯電話などの機器を、本機やアンテナケーブルに近づけると、映像・音声などに不具合が生じる場合があります。それらの機器とは離してご使用ください。

## 操作画面の見かた

テレビ表示中に画面にタッチするとTV操作画面を表示します。



- ① 現在のテレビモード  
TV1 (自宅エリア) または TV2 (おでかけエリア) のどちらかを表示します。
- ② SOURCE  
オーディオソース選択画面を表示します。
- ③ TVメニュー  
TVメニュー画面 を表示します。
- ④ チャンネルリスト  
プリセットリストに登録されたチャンネルが表示されます。  
放送局名がない場合は、3桁のチャンネル番号を表示します。

- ⑤ **受信感度バー**  
受信状態をアンテナの数で表示します。  
**3本**：強い、**1本**：弱い、**0本**：受信できません
- ⑥ **選局チャンネル**  
現在受信中のチャンネル情報を表示します。
- ⑦ **◀ / ▶**  
チャンネルリスト①～⑥と⑦～⑫を切り替えます。

## ■ TVメニュー

TV操作画面で **TVメニュー** をタッチして表示します。



<TVメニュー>

オートプリセット	現在地付近の放送局を自動登録します。 ➡ オートプリセット (P.260)
系列局サーチ	走行エリア付近の系列局を自動的に探します。 ➡ 系列局をサーチする (P.261)
番組表	番組表を表示します。 ➡ 番組表を見る (P.265)
データ放送操作キー呼出	データ放送の操作キーを表示します。 ➡ データ放送画面 (P.262)
番組内容	番組の詳しい内容を表示します。 ➡ 番組の詳しい内容を見る (P.267)
設定	地デジ設定画面を表示します。 ➡ 設定のしかた (P.268)

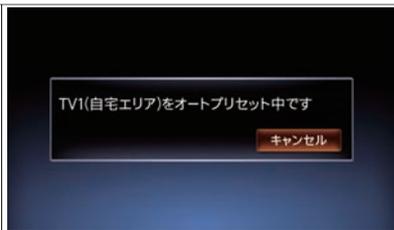
■ 緊急警報放送 (EWS) について

- 大規模災害など緊急な出来事が発生した場合に、視聴者にいち早く情報を知らせる放送システムです。
- 本機能は、地上デジタル放送視聴時のみの機能です。視聴中の放送局で緊急警報放送が開始されると、自動的に緊急警報放送を表示します。緊急警報放送終了後、90秒で自動的に元に戻ります。

## オートプリセット

1 TV操作画面で **TVメニュー** をタッチする

2 **オートプリセット** をタッチする  
「現在のお出かけ地域設定を考慮しますか?」と表示した場合は、**はい** / **いいえ** を選ぶと自動で放送局を探します。



### 知識

- 現在地で受信可能な放送局を自動的に取得します。TV1（自宅エリア）、TV2（お出かけエリア）に12局ずつ、最大24局まで自動的に登録されます。

## ■ 系列局をサーチする

受信している放送局のエリア圏外に入ったときなどに、走行エリア付近の系列局を探します。

1 TV操作画面で **TVメニュー** をタッチする

2 **系列局サーチ** をタッチする  
系列局を探します。

## データ放送画面

地上波デジタル放送は番組によりデータ放送があり、いろいろな情報が見られます。

1 TV操作画面で **TVメニュー** → **データ放送操作キー呼出** をタッチする

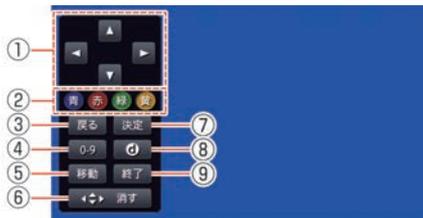
2 <操作キー>をタッチする



<操作キー>

	データ放送操作画面を表示します。
	データ放送に切り替わります。
	通常のデジタル放送に戻ります。

## ■ データ放送操作画面の見かた



- ① ◀、▼、▶、▲ :  
カーソルを上下左右に移動します。
- ② 青 赤 緑 黄 :  
データ放送のコンテンツに依存した動作をします。
- ③ 戻る :  
データ放送のコンテンツに依存します。
- ④ 0-9 :  
10キー入力の操作キーが表示されます。
- ⑤ 移動 :  
操作キーの表示位置を左右に移動させます。
- ⑥ ⇄ 消す :  
操作キーを元の表示に戻します。
- ⑦ 決定 :  
選択した項目を決定します。
- ⑧ 0 :  
データ放送を終了します。
- ⑨ 終了 :  
データ放送操作画面を終了します。

## チャンネル番号を入力する

チャンネル番号を直接入力して番組を見ることができます。

1 TV操作画面で **TVメニュー** → **データ放送操作キー呼出** → **◀▶** をタッチする

2 データ放送操作画面で **0-9** をタッチする  
チャンネル番号を入力して **決定** をタッチします。

### 知識

- TVメニュー画面で **設定** → **チャンネル番号入力** をタッチしてもチャンネル番号を入力できません。

## 番組表を見る

TV操作画面から **TVXニュー** → **番組表** をタッチして番組表を表示します。



- ① カーソルを上下左右に移動して、項目を選択します。
- ② **決定**  
選択した項目を決定します。
- ③ **戻る**  
前画面に戻ります。
- ④ **番組表切替**  
1セグと地上デジタル放送の番組表を切り替えます。
- ⑤ **更新**  
番組表を更新します。

### 知識

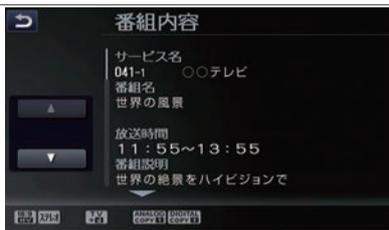
- **番組表切替** は、1セグ/地デジ切替が自動的に設定されている場合のみ、切り替え操作できます。

- ⑥ 青  
前日の番組表を表示します。
- ⑦ 赤  
翌日の番組表を表示します。
- ⑧ 緑  
すべての番組表表示と主要な番組表表示とを切り替えます。
- ⑨ 黄  
番組表を拡大または縮小します。（4段階）

## 番組の詳しい内容を見る

1 TV操作画面で「TVメニュー」をタッチする

2 「番組内容」をタッチする  
番組内容画面を表示します。



### 知識

- 1セグ受信中は番組内容やデータ放送の視聴はできません。

## 設定のしかた

1 TV操作画面で **TVメニュー** をタッチする

2 **設定** をタッチする  
<設定項目> を選ぶ



## 知識

- イベントリレーをONにすると、同じ番組内容でチャンネルが別のチャンネルへ移行する場合、チャンネルを移行先のチャンネルへ自動で切り替え、番組の視聴を継続できます。
- 受信地域設定はテレビ視聴状態で、自宅エリアかお出掛けエリアに表示を切り替えた状態で設定できます。エリアは、**TVメニュー** → **設定** → **自宅エリア、郵便番号設定(TV1)** または **お出かけエリア、郵便番号設定(TV2)** から変更します。

### <設定項目>

<b>B-CASカード使用許諾契約約款</b>	B-CASカードの使用許諾契約約款を表示します。内容を確認し <b>承諾する</b> を選ぶと地デジテレビを受信できるようになります。
<b>1セグ/地デジ切替</b>	自動/地デジ固定/ 1セグ固定を切り替えます。
<b>音声</b>	地デジ時:第一音声～第十六音声に切り替えます。 1セグ時:第一音声～第二音声に切り替えます。
<b>主・副</b>	主音声、副音声、主音声/副音声を切り替えます。
<b>字幕</b>	非表示/第一言語/第二言語から字幕を切り替えます。

## DVDビデオ テレビを見る テレビの設定をする

イベントリレー	ON/OFFを切り替えます。
画質調整	画質を設定します。
チャンネル番号入力	チャンネル番号を直接入力します。
自宅エリア、郵便番号設定(TV1)	自宅エリア (TV1) の地域を郵便番号から設定します。
おでかけエリア、郵便番号設定(TV2)	おでかけエリア (TV2) の地域を郵便番号から設定します。
放送メール	放送メールを表示します。
B-CASカード情報	内蔵のB-CASカードの情報を表示します。
設定情報初期化	設定情報を初期状態にします。画質調整の設定は初期化されません。

## 画質の調整をする

1 TV操作画面で **TVメニュー** をタッチする

2 **設定** → **画質調整** をタッチする  
<設定項目> を選ぶ



### <設定項目>

<b>画面消し</b>	ONに設定すると、画面表示がOFFになります。画面表示がOFFのときに <b>DISP</b> を長押しすると画面表示が復帰します。
<b>明るさ</b>	明るさを調整します。
<b>コントラスト</b>	コントラストを調整します。
<b>黒レベル</b>	黒レベルを調整します。

## 放送メールを見る

放送局側でメール配信をしている場合、デジタル放送を利用して本機でメールを受信できます。

1 TV操作画面で **TVメニュー** をタッチする

2 **設定** → **放送メール** をタッチする  
リストから確認したいメッセージを  
タッチすると表示します。



### 知識

- **消去** をタッチするとメッセージを消去します。

MEMO

## 車両情報、ETC、カメラシステム★

### 車両設定・情報

車両設定	P.274
車両情報	P.276

### ETC

ETCユニットの設置場所	P.280
ETCの使いかた	P.281
ETCカードの入れかた／取り出しかた	P.283
料金所の通過方法	P.285
ETCの各機能を確認・設定する	P.288

### カメラシステム★

安全にお使いになるために	P.290
--------------	-------

### バックビューモニター★

バックビューモニターの見かた	P.291
バックビューモニターの使いかた	P.297
バックビューモニターの設定	P.298

### ソナー

ソナーの見かた	P.300
ソナーの設定	P.303

画面から車両の各機能を設定できます。  
設定項目は、車種、グレード、オプションなどの違いにより異なります。

## 車両の機能を設定する

ナビゲーション画面から車両の各機能を設定できます。各設定項目の詳細は、GT-R OWNER'S MANUALをお読みください。

- 1 ランチャーメニューの「設定」をタッチする  
 ② ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)

- 2 「車両」をタッチする  
 <設定項目>を選ぶ



### <設定項目>

ドアロック解除 自動ルームランプ点灯	キー連動室内照明をON/OFFします。
オートライト感度調整	オートライトの感度を調整します。 + : 明るさの感度を敏感にします。 - : 明るさの感度を鈍感にします。
車速連動間欠ワイパー	間欠ワイパーの車速感知機能をON/OFFします。
車両設定の初期化	上記の車両設定を初期設定に戻します。

時計を画面に表示させたり、時刻を調整できます。

## 時計を設定する

- 1 ランチャーメニューの **設定** をタッチする  
 ① ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)

- 2 **時計** をタッチする  
 <設定項目> を選ぶ



### <設定項目>

常時表示	画面上の時計表示のON/OFFを設定します。
24時間表示	12時間 / 24時間表示を切り替えます。 インジケーターがONの時、時計を24時間表示にします。
オフセット調整	<b>+</b> 、 <b>-</b> をタッチして時間を調整します。

### 知識

- 時計に表示されている時刻は、ナビゲーションのGPSシステムにより、ほぼ正確に表示されます。

発進、巡航、減速時の車速や加速度から計算した理想的なエコ運転を100点として、お客様の走行を得点化して表示します。

## エコ運転診断

<p>1</p>	<p>ランチャーメニューの <b>情報</b> → <b>車両情報</b> をタッチする          ② ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)</p>	 <p>The screenshot shows the '車両情報' (Vehicle Information) menu. The 'エコ運転診断' (Eco Driving Diagnosis) option is highlighted in orange. Below it, 'タイヤ空気圧情報' (Tire Pressure Information) is visible.</p>
<p>2</p>	<p><b>エコ運転診断</b> をタッチしてエコ運転診断を表示する</p>	 <p>The screenshot shows the 'エコ運転診断' (Eco Driving Diagnosis) results screen. At the top, it says 'スコア 79/100 ポイント' (Score 79/100 Points). Below this, there are three horizontal bars representing driving phases: '発進' (Acceleration), '巡航' (Cruise), and '減速' (Deceleration). The '発進' bar is the longest, followed by '巡航', and then '減速'. At the bottom, there are buttons for '履歴' (History) and '保存' (Save).</p>

**履歴** をタッチすると過去の履歴を表示します。USBメモリ挿入時に **保存** をタッチするとエコ運転診断情報をUSBメモリに保存します。

装着しているタイヤの内圧を表示したり、空気圧を設定できます。

## タイヤ空気圧情報

- 1 ランチャーメニューの **情報** → **車両情報** をタッチする  
 ① ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)

- 2 **タイヤ空気圧情報** をタッチしてタイヤ空気圧情報を見る



- 3 **設定** をタッチして<設定項目>を選ぶ



### <設定項目>

単位切替	タイヤの空気圧表示単位を切り替えます。
タイヤ空気圧設定	タイヤの空気圧を設定します。
タイヤ空気圧設定の初期化	タイヤの空気圧設定を初期化します。

### 知識

- タイヤの内圧は、車両の走行状態や気温によって数値が増減することもあります。
- タイヤに異常が発生した場合は、車両情報ディスプレイにも警告メッセージが表示されます。車両情報ディスプレイの表示についてはGT-R OWNER'S MANUALをお読みください。

### ■ 警告表示

タイヤに異常があった場合、以下のように警告を表示します。



#### タイヤガス圧不足

内圧が不足しているタイヤがオレンジ色に点灯し、警告を表示します。



#### パンク

パンクしているタイヤが赤色に点灯し、警告を表示します。



### タイヤ空気圧警報システム異常

タイヤ空気圧警報システムに異常があるときは、タイヤ空気圧を「\*\*」と表示して数値を表示しません。

## ETCユニットの設置場所

ETC（ノンストップ自動料金支払いシステム）とは、料金所の道路側アンテナと車載ETCユニット間の無線通信により、自動的に料金支払いを行うシステムです。ETCのご利用には、ETCユニットのほかにETCカードが必要になります。

## ■ 設置場所について

ETCユニットは、ハンドルの右下側にあります。



## ETCの使いかた

 注意

- ETCゲート付近に表示されている案内にしたがって走行してください。
- ETCゲートでは、何らかの理由で先行車両が停止する場合があります。ゲート通過時は、車間距離を確保し、速度を落とし（20km/h以下）、開閉バーが開いたことを確認し、周囲の状況を確認しながら安全に走行してください。

 アドバイス

- 車から離れるときは、ETCカードを車内に放置しないでください。故障、変形、盗難のおそれがあります。
- ETCカードを挿入したまま運転席のドアを開けると、約1分間カード抜き忘れ警報が鳴ります。
- インstrumentパネルの上に物を置かないでください。内蔵されたETC用アンテナの感度が低下し、正常に作動しないおそれがあります。
- ETCカードが濡れたり、破損したり、汚れている場合は故障の原因となるため、挿入しないでください。
- ETCカードは、確実にETCユニットに挿入されていることと正常に作動していることを確認してください。
- ETCカードの取り扱い、ETC発行会社の提示する注意事項をお読みください。
- ETCカードに記載されている有効期限を必ず確認してください。有効期限が切れていると開閉バーは開きません。
- ETC音声ガイドをONにすると、ETCカードの有効期限を簡易的にお知らせします。
- ➡ ETCの各機能を確認・設定する (P.288)

 アドバイス

- ETCゲート、料金所、お知らせ／予告アンテナ付近では、ETCカードを抜かないでください。カード内のデータが破損するおそれがあります。

## ETCの利用について

- ETCをご利用になるには、ETCユニットのほかにクレジット会社が発行するETC専用ICカード（以下「ETCカード」と称す）が必要になります。カードの発行は、カード会社の審査・条件を満たしている必要があります。詳しくは、各カード会社へお問い合わせください。
- 万一、ETCカードを盗難・紛失された場合は、ただちにETCカード発行会社に連絡してください。
- ナンバープレートの変更など車検証の記載が変更になった場合はETCユニットの変更手続きが必要となるため、日産販売会社にご相談ください。
- ETCカードは、お客さまご自身によるお申込みが必要です。詳しくは日産販売会社にご相談ください。
- ETCを初めて使うときは、セットアップする必要があります。セットアップは、財団法人道路システム高度化推進機構の認可を受けた「セットアップ取扱店」で行えます。

 知識

- ETC（ノンストップ自動料金支払いシステム）は、財団法人道路システム高度化推進機構の登録商標です。有料道路料金所のETC利用可能な車線（以下「ETC車線」と称す）内に設置された道路側アンテナと車載ETCユニット間の無線通信により、従来のような現金、クレジットカードなどの受け渡しを行わずに自動的に料金支払いができるシステムです。通行料金は、有料道路利用時の記録をもとに請求され、後日、金融機関などから引き落とされます。ETCによって、料金支払いにかかる時間が短縮されるため、料金所通過時における渋滞の軽減が期待されています。

## 入れかた

- 1** 電源ポジションをONにして、ETCカードをユニットに差し込む  
ETCカードのICコンタクト面が上面になるようにして挿入します。  
カードが正しく挿入されると、「ピッ」と音がします。



- 2** ETCアイコンが表示される  
挿入後「ETCカードを確認しました。」と表示します。  
数秒後、画面右上に紫色のETCアイコンが表示され、利用可能な状態となります。



## 知識

- **カード入れ忘れ警告**の設定がONのとき、カードを入れていない状態で電源ポジションをONにするとチャイム音とともにメッセージを表示します。画面表示にしたがってETCカードを挿入してください。
- ETCカードが正常に読み込めないときなどは、チャイム音とともに灰色のETCアイコンが点灯し、エラーメッセージを表示します。
- ETCユニット、またはETCカードなどの条件および状態に異常があるとき（画面にエラーが表示されたとき）には、ETCによる料金所通過はできません。収受員のいる車線へ入り、指示にしたがって通行してください。
- ETCカードの情報読み取り中は、カードを取り出さないでください。

## 取り出しかた

### イジェクトボタンを押す

ETCユニットのイジェクトボタンを押して、ETCカードを取り出します。



### ETCカードおよびユニットについて

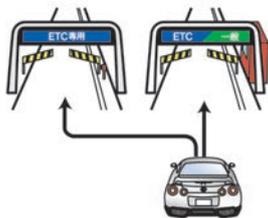
- システム作動中は、ETCユニット内の温度が上昇し、ETCカードの表面が温かくなることがありますが、故障ではありません。
- ETCカード以外のカードを挿入すると変形、破損したり、ETCユニットが故障するおそれがあります。
- ETCカード挿入後は、地図画面にETCアイコンが表示されるまで、カードの取り出しや利用履歴の読み取り操作を行わないでください。
- ETCカードの情報読み取り中は、カードを取り出さないでください。
- ETCユニット、ETCカードなどの条件及び状態に異常があった場合（画面にエラーが表示された場合）には、ETCによる料金所通過はできません。収受員のいる車線へ入り、指示に従って通行してください。
- ETCカードの有効期限が一月以内、または有効期限切れの時には画面と音声でお知らせします。

### 知識

- **カード抜き忘れ警告** ON設定時、ETCカードを入れたまま、電源ポジションをOFFにしてドアを開けるとETCユニットから1分間「ピピピピ」と音がします。

## 通過のしかた

- 1 速度を落とし、ETCゲートに進入する  
料金所は「ETC専用」または「ETC／一般」表示ゲートに進入してください。



- 2 開閉バーが開いたらゲートを通過する  
料金所の入口と出口では同一のETCカードを使用してください。  
・入口料金所するとき  
ガイド音とともに「ETCは正常に処理されました」と画面に表示します（表示は条件により異なります）。  
・出口料金所するとき  
画面に、利用金額、利用年月日、利用時刻を表示し、同時に “利用料金は〇〇円です” という音声ガイドが流れます（表示は条件により異なります）。

## 知識

- 入口料金所がETC未対応の場合  
入口では通行券を受け取り、出口では一般ゲートで通行券とETCカードを収受員に渡してください。  
出口料金所がETC未対応の場合  
入口でETCゲートを通じたときは、出口でETCカードだけを収受員に渡してください。
- 料金所の入口と出口では同一のETCカードを使用してください。
- ETCユニット、ETCカードなどの条件及び状態に異常があった場合（画面にエラーが表示された場合）には、ETCによる料金所通過はできません。収受員のいる車線へ入り、指示に従って通行してください。
- 音声や画面で案内される通行料金は、割引などにより実際と異なる場合があります。

**■ 出口料金所での注意事項**

出口料金所では、以下の注意事項についてもお読みください。

- 利用証明書が必要な場合：  
出口料金所で収受員のいる車線に入り、ETCカードを手渡すとともに利用証明書を請求してください。
- 障害者割引措置を受ける場合：  
ETCシステム取扱道路管理者が別に定める手続きを事前に行ってください。手続きを行っていないまたはETC車線の利用ができない場合は、出口料金所で収受員のいる車線に入り、ETCカードを手渡すとともに身体障害者手帳または療育手帳を呈示してください。
- 通行止めなどにより途中流出する場合：  
高速自動車国道並びに首都高速道路株式会社、阪神高速道路株式会社及び本州四国連絡高速道路株式会社が管理する有料道路において、通行止めにより途中流出した自動車が、東日本高速道路株式会社、首都高速道路株式会社、中日本高速道路株式会社、西日本高速道路株式会社、阪神高速道路株式会社及び本州四国連絡高速道路株式会社が実施する料金調整を受けようとするときは、再流入後の通行については、通行止めによる途中流出前に用いた車載器及びETCカードと同一のものを使用してください。平成16年11月1日より、一旦流出する料金所、乗りなおす際の料金所、乗りなおした後の料金所すべてを同一カードをご利用の上、無線通信によりご走行いただければ料金調整いたします。（「乗継証明書」を受け取る必要はありません）
- 乗継制度の適用を受ける場合：  
乗継出口から乗継料金所まで、車載器とETCカードは同一のものを使用してください。
- けん引された状態で出口を通過する場合：  
料金所で収受員のいる車線に入り、ETCカードを手渡してください。

### ■ スマートICについて

サービスエリア (SA) やパーキングエリア (PA) などから一般道路への出入りが可能なETC専用のインターチェンジを「スマートインターチェンジ (スマートIC)」と呼びます。

- ETCユニット搭載車のみ通行可能です。
- スマートICの中には、営業時間、営業期間、対象車種、出入り方向などに制約がある場合があります。

## ETCの各機能を確認・設定する

ETCの利用履歴やセットアップ情報の表示、各機能の設定などを行うことができます。

## 確認・設定のしかた

- 1 ランチャーメニューの「情報」をタッチする  
 ➡ ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)

- 2 「ETC情報」をタッチする  
 <設定項目> を選ぶ



## 知識

- ETCユニットがセットアップ (ETCユニットを利用可能にする手続き) されていない場合は、セットアップ情報以外は選べません。
- ETC利用履歴は、最新100件までの利用状況を日時の新しい順に表示します。
- ETC利用積算額は、あくまでも目安として活用してください。

## &lt;設定項目&gt;

ETC利用履歴	利用日時や料金の利用状況を確認できます。
ETC利用積算額	ETCの利用積算額とその積算期間の表示や、リセットができます。
カード忘れの警報設定	カード抜き忘れ警告
	カード入れ忘れ警告
	ルート探索時カード忘れ警告
	ETCカードを挿入したまま電源ポジションをOFFにし、ドアを開けるとブザーが鳴ります。電源ポジションをOFFにして1分以上経ってからドアを開けた場合はブザーは鳴りません。
	ETCカードを入れずに電源ポジションをONにするとチャイム音とともにメッセージを表示します。
	ルートに有料道路が含まれているときにカードを入れ忘れていると、ガイド開始時に警告します。

セットアップ情報	ETCユニットのセットアップ時に必要な情報を表示します。
ETC音声ガイド	ETCシステムを利用するとき、音声ガイドを行うか設定できます。
アイコン表示	ETCの利用準備が整っていることを表示するか設定できます。

## カメラシステムの注意事項

### 注意

- カメラシステムは障害物などの確認を補助するシステムです。車両の操作をするときは、周囲の安全をミラーや目視で直接確認してください。
- 目安ラインや予想進路線は、乗車人数などの影響により実際の距離と異なることがあります。あくまでも目安としてお使いください。

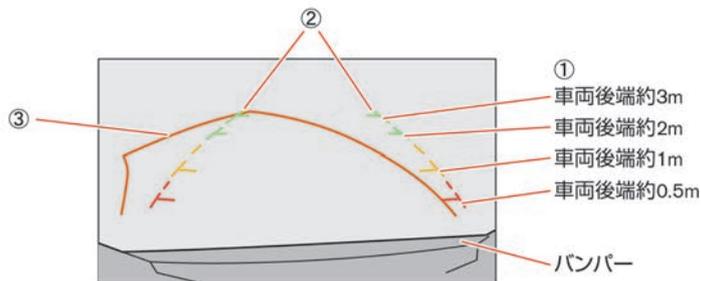
### アドバイス

- カメラレンズの特性により、画面上の距離と実際の距離が異なって見えたり、対象物が変形して見えることがあります。
- カメラ部は精密機械のため、高圧洗車など強い衝撃を与えないでください。故障の原因になります。
- カメラレンズ部に、泥、雨滴、雪などが付着すると、カメラ映像が見づらくなる場合があります。その場合は、ぬれた柔らかい布で汚れを拭き取ったあと、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。
- カメラ部には傷をつけないでください。画面の映像に影響が出ることがあります。

バックビューモニターは、シフトレバーを **R** に入れる则表示します。

➡ 駐車のかた (P.297)

## 各表示線について



- ① **距離目安ライン**  
車両後方の距離の目安を示します。
- ② **車幅目安ライン**  
後退したときの車幅の目安を示します。
- ③ **予想進路線**  
ハンドルを切った角度のまま後退したときの予想進路を示します。ハンドルが中立になると消えます。

## 🚗 アドバイス

- バッテリーを外すと実際の予想進路線と異なる線を表示することがあります。その場合は、カーブなどが少ない道を5分以上走行してください。
- システムが完全に起動しないと、距離目安ライン、車幅目安ライン、予想進路線が表示されない場合があります。
- バックビューモニターの映像は、ルームミラーやドアミラーで見ると同様左右反転させた鏡像です。

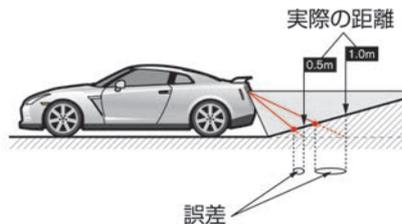
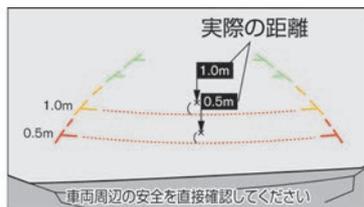
## 📖 知識

- バックビューモニターカメラは、車幅の中心よりずれた位置に取り付けられているため表示線は多少右にずれて見えます。
- ➡ バックビューモニターについて  
(P.296)

## 映像と実際の路面との誤差について

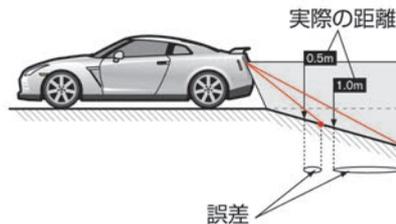
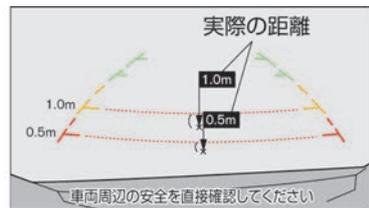
## ■ 急な上り坂が後方にあるとき

- 距離目安ライン、車幅目安ラインは実際の距離よりも手前に表示します。  
また、障害物が実際よりも遠くにあるように見えます。



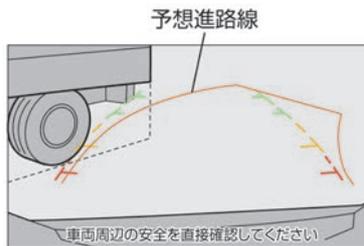
■ 急な下り坂が後方にあるとき

- 距離目安ライン、車幅目安ラインは実際の距離よりも後ろに表示します。  
また、障害物が実際よりも近くにあるように感じます。



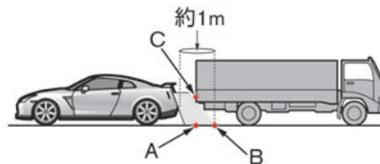
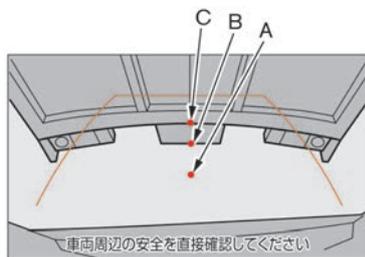
■ 立体物が近くにあるとき (例1)

- 立体物が近くにある場合には実際の距離と異なって表示されることがあります。
- 予想進路線は、トラックの車体に触れていないためぶつからないように見えますが、実際は車体が進路上に張り出しているため、ぶつかることがあります。



■ 立体物が近くにあるとき (例2)

- 立体物が近くにある場合には実際の距離と異なって表示されることがあります。
- Cの位置はBの位置よりも遠くにあるように見えますが、実際はAの位置と同じ距離です。Aの距離まで下がるとぶつかることがあります。

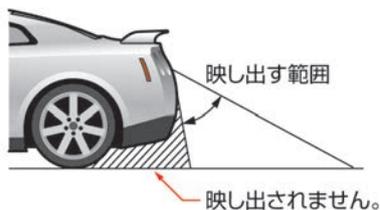


## バックビューモニターについて

バックビューカメラは、バンパー後端から車の後方を映します。

以下の点にご注意ください。

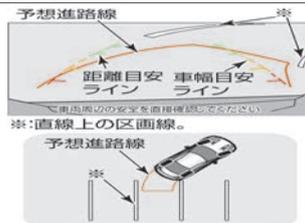
- 車や路面の状況により、映る範囲が異なることがあります。
- 字光式ナンバープレートを装着すると、バックビューモニターの映像が一部映らなくなることがあります。



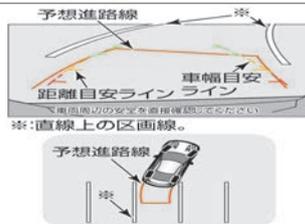
## 駐車のしかた

- 1 シフトレバーを **R** にする  
バックビューモニター画面を表示します。

- 2 予想進路線が駐車スペースに入るようにハンドルを操作しながらゆっくりと後退する



- 3 車の後部が駐車スペースの中に入ったら、車幅目安ラインと駐車スペースの左右の区画線が平行になるようにハンドルを操作する



- 4 車幅目安ラインと駐車スペースの区画線が平行になったら、ハンドルをまっすぐ（直進状態）にしてゆっくりと後退する

 アドバイス

- 画面では車幅目安ラインと駐車スペースの区画線が平行に見えても、実際は平行でない場合があります。

## 予想進路線表示の設定

- 1 ランチャーメニューの **設定** → **カメラ** をタッチする  
➡ ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)

- 2 **予想進路線表示** をタッチする  
予想進路線表示のON、OFFを設定します。



## 画質調整

バックビューモニター画面の明るさ、コントラスト、色合い、色の濃さ、黒レベルを調整します。

1 バックビューモニター表示中、モニターにタッチする

2 **画質調整** → 調整したいアイテムにタッチして画質を調整する

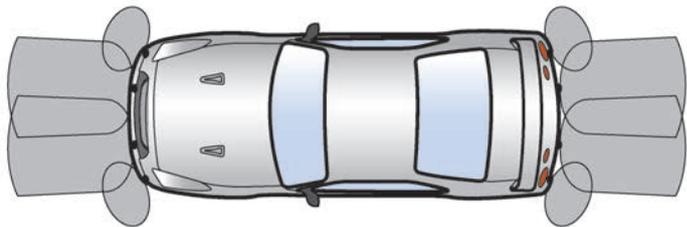


## ソナー ソナーの見かた

ソナーとは、バンパーに障害物が近付くと、音と表示で危険を知らせる機能です。

### ソナー機能

バンパーに設置されたセンサーから約1.2 m以内にある障害物を検知します。



#### 警告

- ソナー機能は障害物などの確認を補助するためのシステムです。車両の操作をするときは、周囲の安全を目視やミラーなどで直接確認し、徐行してください。
- 悪天候のときはソナー機能が正常に働かない恐れがあります。
- 小さなもの、動いているもの、地上の低い位置にあるもの、バンパーに近過ぎる障害物にはソナーは反応しません。
- バンパーに傷やゆがみがある場合、適切にセンサーが働かない恐れがあります。

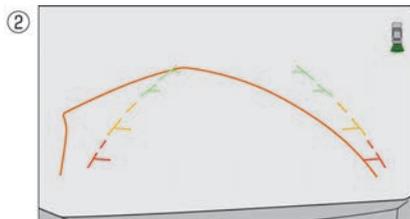
#### 注意

- ソナーの音がはっきりと聞こえるよう、車室内は静かにしてください。

#### 知識

- センサー部に氷、雪、泥、ワックスなどが付着しているとソナーが正常に作動しないことがあります。ぬるま湯をかけて氷や雪を取り除いたり、柔らかい布などで表面の汚れを取り除き、綿棒などで溝部を清掃してください。
- コーナーソナーが検知した障害物の距離が3秒間変わらない場合、断続音は消え、ソナー表示のみとなります。

## ソナー表示



- ① ソナー表示  
障害物の位置と障害物までの距離を表示します。コーナーソナーインジケーター<sup>Ⓐ</sup>でコーナーの障害物までの距離を、センターソナーインジケーター<sup>Ⓑ</sup>で車両の前方または後方の障害物までの距離を、色と点滅の間隔で表示します。**表示割込み**がONのとき、障害物を検知すると自動的にソナー表示画面を表示します。
- ② バックビューモニター★ディスプレイ  
バックビューモニター画面にソナーアイコンを表示します。

### ■ ソナー表示色

- ソナー表示の色は、障害物に近づくにしたがって、緑、黄、赤と変化します。
- ソナーの表示の色と距離目安線とでは障害物までの距離は異なります。

### 📖 知識

- シフトレバーが **A** ↔ **M** または **N** の時はフロントソナーが働き、**R** のときはフロントソナーとリヤソナーが作動します。
- 車速が約10km/hより上がるとソナー機能は作動しません。
- バックビューモニターの距離線やソナーインジケーター表示は、実際の障害物との距離と違うことがあります。

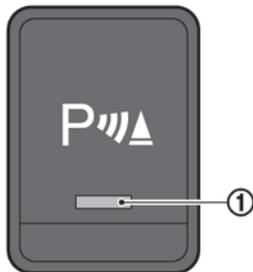
**■ ブザー音**

- 障害物との距離が近づくと、断続音の間隔が短くなり連続音になります。フロントソナーが検知したときは低音、リヤソナーが検知したときは高音でお知らせします。
- 障害物との距離が広がった場合、または距離が3秒間変わらない場合はブザー音が消え、ソナー表示のみとなります。

## ソナースイッチ

ソナースイッチはインストルメントパネルの下部にあります。

電源ポジションがONのときにスイッチを押すとソナーのON/OFFが切り替わります。ソナーがONのときはスイッチのインジケータ①が点灯します。



### 知識

- ソナーがONのときにインジケータ①が点滅していると、システムが故障している可能性があります。

## 設定のしかた

- 1 ランチャーメニューの「設定」をタッチする  
➡ ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)

- 2 「ソナー」をタッチする  
<設定項目>を選ぶ



### <設定項目>

センサ	ソナーのON/OFFを設定します。
FRセンサのみ	フロントソナーのみを作動させます。
表示割込み	車速10km/h以下で走行中、車両近くの障害物を検知すると、自動的にソナー画面を表示させる機能のON/OFFを設定します。
センサ感度	センサーの感度を調節します。
ソナー音量	ソナーの音量を調節します。

## NissanConnect サービス

<u>NissanConnect サービスとは</u>	<u>P.306</u>
<u>NissanConnect サービスをお使いになる前に</u>	<u>P.308</u>

## NissanConnect サービスを使う

<u>情報チャンネル</u>	<u>P.309</u>
<u>渋滞情報をダウンロードする</u>	<u>P.316</u>
<u>オペレータ★を利用する</u>	<u>P.317</u>
<u>最速ルート探索</u>	<u>P.318</u>

## NissanConnect サービスを使いこなす

<u>NissanConnect サービスを設定する</u>	<u>P.321</u>
--------------------------------	--------------

NissanConnect サービスとは、携帯電話を接続し、NissanConnect サービス情報センターと通信することでさまざまな情報を提供するサービスです。

## NissanConnect サービス

### アドバイス

- 車をお譲りになる場合は、必ず退会手続きを行ってください。また本機に保存されている情報は消去してください。詳しくは、NissanConnect お客さまセンターにご相談ください。
- サービスを提供するうえで必要となる情報（例えば、車の位置や車載機ID、携帯電話番号など）はご利用時に情報センターへ自動的に送られます。
- NissanConnect サービスを携帯電話で通信してご利用になると、携帯電話の通信料金ががかかります。
- 電波状況などにより、NissanConnect サービスが利用できない場合や途中で通信が途切れる場合があります。電波状況が良好になってから再度通信を行ってください。
- 画面上のアイコンが良好状態を表示していても、NissanConnect サービスが利用できない場合がありますが、故障ではありません。少し時間が経ってから再度通信を行ってください。

NissanConnect サービスでは、次のようなサービスをご利用いただけます。

メニュー項目の詳細などについては、NissanConnect お客さまセンターにお問い合わせください。

### 最速ルート探索

情報センターから最新の交通情報をダウンロードすることにより最速ルートを探索します。

➡ **最速ルートを探索する (P.318)**



### 情報チャンネル

交通情報や天気など、ドライブに役立つ情報を提供します。

➡ **情報チャンネルを見る (P.309)**



### オペレータ★

オペレータにご要望を伝えるだけで目的地や経由地または登録地の設定、施設情報検索、電話接続がご利用いただけます。

➡ **オペレータに接続する (P.317)**



### 知識

- オペレータサービス★ご利用には、別途ご契約が必要です。

## NissanConnect サービスをお使いになる前に

サービスのご利用にはNissanConnect サービス へのお申込みが必要です。  
詳しくは日産販売会社またはNissanConnect お客様センターへお問い合わせください。

### ご使用上の注意

- NissanConnect サービスをご利用になるときは、必ず本機に携帯電話を接続してください。
- 携帯電話でNissanConnect サービスに接続すると、データ通信料が発生します。また接続する携帯電話によって、一部ご利用できない機種もありますので、詳しくはNissanConnect お客様センターでご確認ください。
- 電波状態などによっては、情報センターに接続できない場合や、途中で通信が途切れる場合があります。電波状態が良好になってから再度通信を行ってください。

NissanConnect サービスの詳細については、日産販売会社またはNissanConnect お客様センターにお問い合わせください。

#### **NissanConnect お客様センター：**

0120-981-523

受付時間 9:00～17:00（年末年始を除く）

ホームページアドレス

<http://www.nissanconnect.jp>

NissanConnect サービスでは、情報を受信すると画面に表示し、音声で読み上げます（オートプレイ）。

## 情報チャンネルを見る

- 1 ランチャーメニューの **情報** → **NissanConnect Services** をタッチする  
➡ ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)

- 2 **情報チャンネル** をタッチする  
見たいジャンルのフォルダを選ぶ



- 3 **チャンネルリスト** を選ぶ  
情報センターと接続し、選んだチャンネルの最新情報が表示されます。

## 🚗 アドバイス

- オートプレイはダウンロードが完了した情報から随時読み上げが開始されます。読み上げ中も残りの情報がある場合は継続してダウンロードが行われます。
- 1度に受信できる情報は最大6件です。オートプレイが終了した後に、残りの情報がある場合は、残りの情報をダウンロードするか、確認するメッセージが表示されます。

## 📖 知識

- 情報センターと接続しているとき、**終了** をタッチすると接続が中断します。
- 電波状態が悪く、途中で通信が切れたときは、メッセージ画面の **はい** をタッチすると、接続を再開します。

## 情報画面の見かた

情報センターから情報を受信すると画面に表示し、自動的に内容を音声で読み上げます。(オートプレイ)



-  : 前の情報を読み上げます。
-  : 次の情報を読み上げます。
-  : 情報番号/情報件数
-  : 位置データがあるときに表示します。
-  : 電話データがあるときに表示します。
-  : オートプレイを停止し、メニューを表示します。

## オートプレイ停止中にできる操作

1 情報チャンネル再生中に **メニュー** をタッチする

2 **<メニュー>** を選ぶ  
メニューは表示している情報により異なります。



### <メニュー>(例)

読上げ再開	オートプレイを再開します。
ここに行く	目的地に設定できます。
ここを登録	登録地に設定できます。
電話する	情報に電話番号データがある場合、情報が表示されている施設に電話をかけることができます。
目的地天気	目的地の天気を表示します。天気情報受信中に表示します。
詳細を見る	情報に詳細な説明がある場合に表示されます。
地図を見る	情報に位置データがある場合に表示されます。表示中の情報の地図を見ることができます。

画像を見る	情報に画像データがある場合に表示されます。
現在地表示	現在地の地図を見ることができます。
ルートに追加	目的地が設定されている場合は、情報の場所をルートに追加できません。
チャンネル保護	履歴に保存されている情報を保護します。
チャンネル消去	履歴に保存されている情報を消去します。

 知識

- **チャンネル保護**、**チャンネル消去** は **情報チャンネル履歴** から情報チャンネルを表示したときのみ表示します。

## お気に入りに登録する

- 1 ランチャーメニューの **情報** → **NissanConnect Services** をタッチする  
➡ ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)

- 2 **お気に入りチャンネル** → **(未登録)新規登録** を  
タッチする  
フォルダ、チャンネルを選ぶ  
メッセージにしたがって登録操作を  
してください。



## 情報チャンネル履歴を見る

情報チャンネルの履歴は最大15件まで保存されます。15件を超えると古い情報から消去されます。

1 ランチャーメニューの **情報** → **NissanConnect Services** をタッチする

👉 ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)

2 **情報チャンネル履歴** をタッチする

見たい履歴をタッチする

履歴から情報チャンネルを確認します。



## 情報画面について

- コンテンツによっては画像を表示しないことがあります。画像がない場合は、タイトルのみが表示されます。
- 人名、地名、専門用語、記号などの一部が正しく読み上げられない場合がありますが、故障ではありません。
- ナビゲーションの音声ガイドが入った場合は、情報の読み上げが一時停止します。音声ガイドが終わったら、再度読み上げが開始します。
- 情報の読み上げの音量は調整できます。  
➔ [音量を調整する \(P.34\)](#)

## NissanConnect サービスを使う 渋滞情報をダウンロードする

NissanConnect サービス情報画面から現在の渋滞情報をダウンロードすることができます。

### 現在地周辺の情報をダウンロードする

- 1 ランチャーメニューの「情報」をタッチする  
➡ ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)

- 2 「渋滞情報ダウンロード」をタッチする



## オペレータに接続する

- 1 画面上の  をタッチする  
オペレータに要望を伝える  
オペレータとの会話が終了すると、自動的にダウンロードを開始します。  
 をタッチすると、回線を切断します。



### 知識

- オペレータサービスをご利用になるには、別途ご契約が必要です。

### ■ オペレータにお願いできること

目的地設定:

目的地を伝えるだけでオペレータが目的地や経由地を設定します。

電話接続:

電話番号をお調べし、直接通話できるように設定します。

情報検索:

ご要望に応じたさまざまな情報をお調べします。

ロードサービスの取次:

ドライブ中に故障など予期せぬトラブルが発生した場合は必要に応じてロードサービス業者へのお取次をいたします。

NissanConnect サービスに接続して渋滞情報を考慮した最速ルートを探索します。

## 最速ルートを探る

- 1 ルートガイド中にランチャーメニューの「ナビ」をタッチする  
➡ ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)

- 2 「最速ルート探索」をタッチする  
最新の交通情報をダウンロードし、  
ルートガイドを開始します。



## 🚗 アドバイス

- ルート探索時点で所要時間が最短と予測されるルートを選択するものであり、必ずしも渋滞を回避するものではありません。またVICS情報とその他の交通情報を用いた探索結果であり、必ずしも実際の最速ルートとならない場合があります。
- 渋滞表示の道路を案内したり、順調表示の道路を迂回する場合があります。

## 最速ルート探索の設定をする

### ■ 行き先を設定したときに自動でダウンロードする場合

- 1 ランチャーメニューの「設定」をタッチする  
➡ ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)

- 2 ナビゲーション → 交通情報・VICSの設定 →  
交通情報のダウンロード設定 →  
行き先設定時にダウンロード をタッチする  
● ON が点灯し、設定されます。



### 🚗 アドバイス

- 「行き先設定時にダウンロード」を設定すると、目的地を設定したタイミングで通信を自動的に行います。自動ダウンロードを設定すると、設定したタイミングで通信を自動的に行います。情報センターとの通信には、携帯電話の通信料金がかかります。

## ■ 自動接続時間を設定する場合

最新の交通情報などを定期的にダウンロードする間隔を設定できます。

<b>1</b>	<p>ランチャーメニューの <b>設定</b> をタッチする ➡ ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)</p>
<b>2</b>	<p>ナビゲーション → 交通情報・VICsの設定 → 交通情報のダウンロード設定 → ダウンロード時間の間隔 をタッチする &lt;設定項目&gt;を選ぶ</p> 

### <設定項目>

ダウンロードしない	自動でダウンロードしません。
5分ごと	5分ごとに自動でダウンロードします。
10分ごと	10分ごとに自動でダウンロードします。
30分ごと	30分ごとに自動でダウンロードします。
1時間ごと	1時間ごとに自動でダウンロードします。

### 知識

- 自動ダウンロードを設定すると、設定したタイミングで通信を自動的に行います。情報センターとの通信には、携帯電話の通信料金がかかります。

## NissanConnect サービスを設定する

- 1 ランチャーメニューの **情報** → **NissanConnect Services** をタッチする  
 ⤷ ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)

- 2 **NissanConnect Services設定** をタッチする  
 <メニュー>から選んで設定します。



<メニュー>

情報チャンネル設定	自動的に取得する	取得タイミングの選択	情報チャンネルの取得タイミングの設定をします。
		情報チャンネルの選択	情報を取得する情報チャンネルの選択をします。
	表示リストの変更	お気に入り登録	情報チャンネルにお気に入りを登録します。すでに登録済みのチャンネルを上書きで登録できます。
		表示リストの更新	情報チャンネル表示リストを更新し、おすすめチャンネルで情報チャンネルリストを作成します。
		表示リストの初期化	情報チャンネルの表示リストの初期化をし、 <b>マイチャンネル</b> 以外のチャンネルを全て未登録にします。
情報チャンネル履歴を全て消去		情報チャンネル履歴を全て消去します。	

NissanConnect サービスを使いこなす  
NissanConnect サービスを設定する

交通情報のダウンロード設定	行き先設定時にダウンロード	 ON に設定すると、ルートガイド開始時、自動で最速ルート探索を行います。
	ダウンロード時間の間隔	お望みの間隔で定期的に交通情報をダウンロードするように設定します。
プローブ情報設定	プローブ情報の送信	位置、走行距離および燃費などの走行情報 (プローブ情報) は、情報センターに送られ、渋滞情報などに利用されます。 「プローブ情報の送信」をONに設定すると、情報センターからの交通情報ダウンロード時や、最速ルート探索時にプローブ交通情報をダウンロードできます。
	プローブ情報を消去	位置、走行距離および燃費などの走行情報 (プローブ情報) を消去します。
車載機IDの表示		車載機IDを表示します。
NissanConnect Services設定を全て初期化		NissanConnect サービスの設定を初期化します。初期化された設定および消去された履歴は元に戻すことはできません。

## ハンズフリーフォンの基本操作

携帯電話の接続	P.324
ハンズフリーフォンの各部の名称と機能	P.325
ハンズフリーフォンの操作画面	P.326

## 通話機能を使う

電話をかける	P.328
電話を受ける	P.332
通話中の操作	P.334

## ハンズフリーフォンの設定をする

音量を調整する	P.336
ハンズフリーフォンの設定	P.337
電話番号の登録、消去	P.338
Bluetooth®の設定をする	P.342
データ通信を設定する	P.346

## Apple CarPlay™

Apple CarPlay™を使う	P.347
Apple CarPlay™の設定	P.352

## ハンズフリーフォンの基本操作 携帯電話の接続

ご使用前に、お客さまの携帯電話が本機でご利用可能かどうかをご確認ください。  
適応するBluetooth®携帯電話はNissanConnect ホームページ([www.nissanconnect.jp](http://www.nissanconnect.jp))の「適合携帯電話一覧」からご確認ください。

### ご使用する前に

ハンズフリーフォンを使用するには、本機に携帯電話を登録する必要があります。

➡ 携帯電話を登録する (P.39)

電話機を複数登録した場合は、使用する携帯電話を選びます。

➡ 電話機を切り替える (P.343)

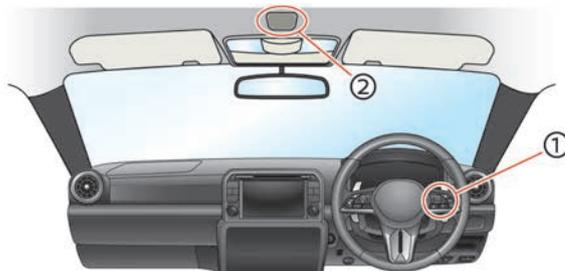
ハンズフリーフォンを使用するには、本機のBluetooth®接続をONにする必要があります。

➡ Bluetooth®接続をON/OFFする (P.342)

#### 知識

- 携帯電話機側の詳しい操作方法については、携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

## 操作ボタンとマイク位置



- ① 操作ボタン  
ハンズフリーフォンの操作は、タッチパネルまたはステアリングスイッチで行います。
- ➡ **ステアリングスイッチ (P.17)**
- ② マイク位置  
通話は専用マイクで行います。  
ハンズフリーフォンを使うときは、マイクに近づいたり、意識的にマイクの方向に向いたりせずに、安全に運転できる姿勢で通話をしてください。

## 操作画面の見かた



### 知識

- アンテナ表示、バッテリー表示は携帯電話の表示と一致しない場合があります。

- ①  1つ前の画面に戻ります。
- ② **メニューリスト**  
<メニューリスト>の項目を表示します。
- ③ **バッテリー表示**  
携帯電話の電池の状態を表示します。
- ④ **アンテナ表示**  
電波の受信状態を表示します。
- ⑤ **Bluetooth®アイコン**  
Bluetooth®携帯電話を接続すると表示されます。  
※数字は登録番号です。

### <メニューリスト>

短縮ダイヤル	登録した短縮ダイヤルを表示します。	➡ 短縮ダイヤルを使う (P.331)
ハンズフリー電話帳	電話帳画面を表示します。	➡ ハンズフリー電話帳を使う (P.330)
発着信履歴	発着信履歴画面を表示します。	➡ 携帯電話の発信／着信履歴を使う (P.329)
ダイヤル入力	ダイヤル入力画面を表示します。	➡ 番号を直接入力する (P.328)
電話機登録	Bluetooth®機器の登録・編集画面を表示します。	➡ Bluetooth®の設定をする (P.342)
電話機選択	電話機選択画面を表示します。	➡ 電話機を切り替える (P.343)
音量調整	着信音量、受話音量の調整画面を表示します。	➡ 音量を調整する (P.336)

お好みの方法で電話をかけることができます。

## 番号を直接入力する

1 ランチャーメニューの「電話」をタッチするか、ステアリングスイッチの  を押す。

➡ ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)

2 「ダイヤル入力」をタッチする  
市外局番から入力し、「決定」をタッチする



3 通話する  
通話を終了するには、「電話を切る」をタッチするか、ステアリングスイッチの  を押します。

### 知識

- 入力した数字を消去するには、画面上の「X」をタッチします。
- 受話音量は、「VOL/ 」か、ステアリングスイッチの「-  +」で調整します。

## 携帯電話の発信／着信履歴を使う

- 1 ランチャーメニューの「電話」をタッチするか、ステアリングスイッチの  を押す  
➡ ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)

- 2 「発信履歴」をタッチする

通話したい相手を選ぶ

「着信履歴」、「発信履歴」、「不在着信履歴」をタッチして表示を切り替え、発信先を選びます。



- 3 通話する  
通話を終了するには、「電話を切る」をタッチするか、ステアリングスイッチの  を押します。

### 知識

- 受話音量は **VOL/**  またはステアリングスイッチの   で調整します。
- それぞれ最新から5件の履歴を表示します。

## ハンズフリー電話帳を使う

- 1 ランチャーメニューの「電話」をタッチするかステアリングスイッチの を押す  
👉 ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)

- 2 「ハンズフリー電話帳」をタッチする  
通話する相手を選ぶ  
リスト画面の50音を選ぶと、選んだ文字で始まるリストが表示されます。リストから相手を選び、通話する対象の電話番号を選びます。



- 3 通話する  
通話を終了するには、「電話を切る」をタッチするか、ステアリングスイッチの を押します。

### 📖 知識

- 受話音量は VOL/ 電源 または ステアリングスイッチの - 音量 + で調整します。

## 短縮ダイヤルを使う

- 1 ランチャーメニューの「電話」をタッチするか、ステアリングスイッチの  を押す  
➡ ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)

- 2 「短縮ダイヤル」をタッチする  
通話する相手を選ぶ



- 3 通話する  
通話を終了するには、「電話を切る」をタッチするか、ステアリングスイッチの  を押します。

### 知識

- あらかじめ本機に短縮ダイヤルを登録する必要があります。  
➡ [短縮ダイヤルの登録、編集 \(P.340\)](#)
- 受話音量は、 または ステアリングスイッチの  で調整します。

## 通話機能を使う 電話を受ける

電話がかかってくると、呼び出し音が鳴り、自動的に着信画面を表示します。

### 着信画面の見かた



- ① **着信メニュー**  
[応答] : 電話に出ます。  
[拒否] : 電話を拒否します。  
[保留する] : 電話を保留にします。
- ② **着信相手の名前**  
登録した名前を表示します。
- ③ **着信相手の電話番号**
- ④ **アイコン表示**  
登録したアイコン種別を表示します。

### 知識

- 機種や着信相手の電話設定によっては着信相手の名前が表示されないこともあります。
  - 機種や、契約サービスにより、[保留する]を選べないこともあります。
  - 着信応答画面には、ハンズフリー電話帳に着信相手の電話番号が登録されている場合、種別アイコンと相手の名前を表示します。
  - 着信中に [MAP] または [MAP/VOICE] を押すか、ランチャーメニューの [現在地] をタッチすると地図画面を表示します。  
ステアリングスイッチの [電話] を押すか、ランチャーメニューの [電話] をタッチすると再び電話画面を表示します。
- ➡ ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)

## 電話に出る

- 1 着信画面の **応答** をタッチするか、ステアリングスイッチの  を押す



- 2 通話する  
通話を終了するには、**電話を切る** をタッチするか、ステアリングスイッチの  を押します。

### 知識

- 受話音量は、**VOL/**  または ステアリングスイッチの  で調整します。
- Bluetooth®接続時に電話機本体で電話を受けた場合、電話の機種によりハンズフリー通話にならない場合があります。

## 通話機能を使う 通話中の操作

通話中にいろいろな操作ができます。

### 通話中画面の見かた



- ① **アイコン表示**  
登録したアイコン種別を表示します。
- ② **通話中メニュー**  
<通話中メニュー>の項目を表示します。
- ③ **着信相手の名前**  
登録した名前を表示します。
- ④ **着信相手の電話番号**
- ⑤ **通話時間表示**  
目安として通話時間が表示されます。

### 知識

- ハンズフリー電話帳に通話相手の電話番号が登録されている場合は、通話中に種別アイコンと相手の名前が表示されます。
- 通話中や保留中にコントロールパネルのスイッチを押すか、ランチャーメニューをタッチすると、地図画面やメニュー画面が表示されます。ランチャーメニューの「電話」がステアリングスイッチの  を押すと再び電話画面が表示されます。  
➡ ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)
- 「ハンドセット切替」は、携帯電話本体で切り替えできる機種もあります。また、機種によって切り替えができないものもあります。
- 電源ポジションをOFFにしたあと通話が続けたい場合は、あらかじめ携帯電話本体の通話に切り替えてください。

<通話中メニュー>

電話を切る	通話を終了します。
ハンドセット切替	Bluetooth®接続のときに、携帯電話本体での通話に切り替えます。再びハンズフリー通話に戻すには、ランチャーメニューの  カステアリングスイッチの  を押します。 👉 <a href="#">ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)</a>
ハンズフリー切替	ハンドセット通話をハンズフリー通話に切り替えます。
ミュートにする / ミュート解除する	 をタッチして、相手に声が聞こえないようにします。またミュート中に  をタッチするとミュートを解除します。
ダイヤル入力	通話中の番号入力に使用します。入力画面から通話中画面に戻るには  をタッチします。

## 音量を調整する

- 1 ランチャーメニューの「電話」をタッチするか、ステアリングスイッチの  を押す  
➡ ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)

- 2 「音量調整」をタッチする  
<設定項目>を選ぶ



### <設定項目>

着信音量	着信音量を調整します。
受話音量	受話音量を調整します。
送話音量	送話音量を調整します。
自動応答保留	ONにすると、着信があったときに自動的に保留にします。
車載機の着信音使用	車載機の着信音か、携帯電話の着信音を選択できます。

### 知識

- 着信音量／受話音量は、着信中／通話中に **VOL/ 電源** か ステアリングスイッチの **- 音量 +** で調整することもできます。
- 送話音量は、通話中のみ **VOL/ 電源** または ステアリングスイッチの **- 音量 +** で変更可能です。
- ランチャーメニューの「設定」→ 「音量調整」をタッチしても音量調整ができます。  
➡ 音量を調整する (P.34)

## ハンズフリーフォンの設定

- 1 ランチャーメニューの「設定」をタッチする  
➡ ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)

- 2 「電話」をタッチする  
<設定項目> を選ぶ



### <設定項目>

短縮ダイヤル	短縮ダイヤルを設定します。
発着信履歴	発着信履歴を見ます。
ハンズフリー電話帳	携帯電話のメモリを読み出して、ハンズフリー電話帳に登録します。
音量調整	音量を調整します。
自動ダウンロード	ONにすると、携帯電話接続時に自動的に電話帳をダウンロードします。 自動ダウンロードができないときは、「ハンズフリー電話帳」から手動転送してください。

### 知識

- 携帯電話機側の詳しい操作方法は、携帯電話の操作手順書をご参照ください。  
また、適応するBluetooth®携帯電話はNissanConnect ホームページ ([www.nissanconnect.jp](http://www.nissanconnect.jp)) の「適合携帯電話一覧」からご確認いただけます。

## ハンズフリーフォンの設定をする 電話番号の登録、消去

携帯電話のメモリを読み出して、ハンズフリー電話帳に登録します。  
携帯電話とナビゲーションをBluetooth®で接続している間だけ、ナビゲーションに携帯電話のアドレス帳を表示します。

### 電話帳の登録

- 1 ランチャーメニューの「設定」をタッチする  
➡ ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)

- 2 「電話」→「ハンズフリー電話帳」をタッチする  
<設定項目> を選ぶ



#### <設定項目>

携帯メモリ一括ダウンロード	選択すると、電話帳手動転送を行います。携帯電話の機種により、携帯電話側の操作が必要な場合があります。
携帯メモリ追加ダウンロード	選択すると、手動で携帯電話のメモリを追加します。
ダウンロード済みリスト	ナビゲーション本体へ転送済みの電話帳をリスト表示します。

### 知識

- 携帯電話機側の詳しい操作方法は、携帯電話の操作手順書をご参照ください。  
また、適応するBluetooth®携帯電話はNissanConnect ホームページ ([www.nissanconnect.jp](http://www.nissanconnect.jp)) の「適合携帯電話一覧」からご確認いただけます。

## 電話帳の消去

### ■ ハンズフリー電話帳を全件消去する

ハンズフリー電話帳に表示された携帯メモリを全件消去するには、Bluetooth®携帯電話の登録を消去します。

➡ 携帯電話情報の編集をする (P.344)

### ■ ハンズフリー電話帳の連絡先を1件消去する

ランチャーメニューの「設定」をタッチし、「電話」→「ハンズフリー電話帳」→「ダウンロード済みリスト」の順でタッチします。消去したい名前→電話番号の順でタッチし、「消去する」を選択すると1件のみの連絡先を消去します。

### 知識

- システム上でハンズフリー電話帳のアドレスを1件消去しても携帯電話側では消去されません。携帯電話の再接続時に、前回接続時システムで消去したデータも含めて表示されます。完全にメモリを消去したい場合には、携帯電話のメモリを消去してください。
- 1件の連絡先に複数の電話番号が登録されている場合は、どの電話番号を消去しても1件の連絡先すべての電話番号が消去されます。

## 短縮ダイヤルの登録、編集

- 1 ランチャーメニューの「設定」をタッチする  
➡ ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)

- 2 「電話」 → 「短縮ダイヤル」をタッチする  
<設定項目> を選ぶ



### <設定項目>

登録・編集	新規登録	発信履歴から登録	発信履歴から登録します。
		ハンズフリー電話帳から登録	ハンズフリー電話帳から登録します。
		入力して登録	電話番号を直接入力して登録します。
登録済みの短縮ダイヤル		編集する	登録番号、名称、ヨミ、番号、種類、ボイスタグを編集します。
		消去する	選択したダイヤルを消去します。
一括消去			登録してある短縮ダイヤルを一括で消去します。

## 発着信履歴の登録、消去

- 1 ランチャーメニューの「設定」をタッチする  
➡ ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)

- 2 「電話」 → 「発着信履歴」をタッチする  
リストから設定したい履歴を選ぶ  
短縮ダイヤルに登録したり、履歴から  
消去することができます。



## Bluetooth®接続をON/OFFする

- 1 ランチャーメニューの **設定** をタッチする  
➡ ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)

- 2 **Bluetooth** → **Bluetoothで接続** をタッチする  
Bluetooth®のON/OFFを切り替えます。  
 **ON** : Bluetooth®接続が可能です。  
 **ON** : Bluetooth®接続ができません。  
h.



## 電話機を切り替える

- 1 ランチャーメニューの「電話」をタッチするか、ステアリングスイッチの  を押す  
➡ ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)

- 2 「電話機選択」をタッチする  
使用する携帯電話を選びます。



## 携帯電話情報の編集をする

- 1 ランチャーメニューの「設定」→「Bluetooth」→「機器の接続切替・編集・消去」をタッチする  
➡ ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)

- 2 「ハンズフリー電話」をタッチして、編集する  
携帯電話を選択する  
<設定項目> を選ぶ



### <設定項目>

接続する		選択した携帯電話を本機に接続します。
編集する	デバイス名	選択した携帯電話の名称を変更します。
	キャリア名	選択した携帯電話のキャリアを変更します。
消去する		選択した携帯電話の登録を消去します。

### 知識

携帯電話の登録を消去すると、消去した電話のハンズフリー電話帳はナビに表示されなくなります。

➡ 電話帳の消去 (P.339)

# ハンズフリーフォンの設定をする Bluetooth®の設定をする

## 情報の確認と変更をする

- 1 ランチャーメニューの「設定」をタッチする  
➡ ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)

- 2 Bluetooth → 車載機のBluetooth情報・変更 を  
タッチする  
<設定項目>を選ぶ



### <設定項目>

パスキー	車載機のパスキーを変更します。
デバイス名	車載機のデバイス名称を変更します。
デバイスアドレス	車載機のデバイスアドレスを表示します。

### 知識

- パスキーとは、Bluetooth®携帯電話を本機に登録するためのパスワードです。

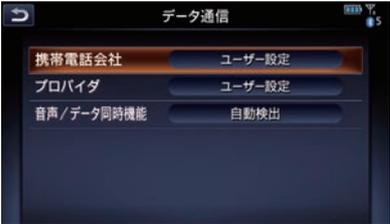
# ハンズフリーフォンの設定をする

## データ通信を設定する

通常は、携帯電話を接続すると自動でデータ通信用の設定を行います。データ通信ができないなどの場合、必要に応じて手動で設定できます。

### データ通信を設定する

ここでは例として携帯電話会社を設定します。

1	<p>ランチャーメニューの <b>設定</b> をタッチする</p> <p>➡ ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)</p>
2	<p><b>データ通信</b> をタッチする</p> <p>自動設定がONになっていると自動で選択されます。<b>ユーザー設定</b> と表示されていると、データ通信会社が設定されていないので、タッチして設定してください。</p> 
3	<p><b>携帯電話会社</b> をタッチし、<b>携帯電話会社選択</b> をタッチしてお使いの携帯電話会社を選択する</p> 

### 知識

- 会社選択画面で **新規登録** にタッチし、詳細な設定を入力すると任意のプロバイダを登録できます。
- **音声/データ同時機能** は接続された携帯電話によって、NissanConnect サービスでオペレータ★に接続したときにダウンロード操作をしなくてもデータを取得したり、データの自動通信中に電話をかけたり受けたりできます。通常は設定する必要はありません。

Apple CarPlay™対応のiPhoneを本機に接続することでApple CarPlay™を使用することができます。Apple CarPlay™、iPhone®は米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。

## iPhoneについて

本機に接続可能なiPhone、ソフトのバージョンについては、日産自動車ホームページの「ナビ関連データ」 ([https://www.nissan.co.jp/OPTIONAL-PARTS/NAVI\\_AUDIO/](https://www.nissan.co.jp/OPTIONAL-PARTS/NAVI_AUDIO/)) でご確認ください。

- 動画、静止画表示には対応していません。
- iPhoneの動作については全てを保証するものではありません。
- iPhoneをご使用の際、オーディオブックの表示位置にオーディオブックが表示されない場合があります。
- iPhoneを接続しても操作ができない場合は、iPhoneを外して時間をおいてから再度接続してください。
- iPhoneの接続対象機種一覧に記載があっても、ファームウェアのバージョンによって動作しない場合があります。
- iPhone内のビデオファイルの再生はできません。

## Apple CarPlay™について

- Apple CarPlay™が起動している間は、接続しているiPhoneでのBluetooth®機能は使用できません。
- Apple CarPlay™が起動している間、以下のiPhoneの機能を本機側で操作できます。
  - オーディオ機能
  - ハンズフリーフォン機能
  - ナビゲーション機能
- ワイヤレスCarPlayには対応していません。
- Apple CarPlay™の詳細については、お使いのiPhoneの取扱説明書をご確認ください。
- Apple CarPlay™はApple社が提供するアプリケーションです。各機能は予告なく変更・終了することがありますので、予めご了承ください。

## iPhoneを接続する

## 1 iPhoneをUSBコネクタ1に接続する

➡ USBメモリおよびAUX（外部機器）接続位置 (P.18)

Apple CarPlay™起動時の確認メッセージが表示されます。

## 2 はい をタッチする

Apple CarPlay™が起動します。

いいえ をタッチすると、iPhoneをiPodとして接続できます。

➡ iPodを使う (P.235)

再表示しない をタッチすると、起動時の確認メッセージを表示しません。

 知識

- iPhoneはUSBコネクタ1に接続してください。USBコネクタ2に接続してもApple CarPlay™は使用できません。
- iPhoneを接続するときは、iPhoneに付属のUSBケーブルを使用してください。
- iPhoneがロック状態のときはApple CarPlay™が起動しません。詳しくは接続するiPhoneの取扱説明書をお読みください。
- 本機の設定によって、iPhoneを接続してもApple CarPlay™が起動しないことがあります。ランチャーメニューの **情報** → **Apple CarPlay** をタッチしてApple CarPlay™画面を表示させてください。  
➡ Apple CarPlay™の設定をする (P.352)

## Apple CarPlay™画面を表示する

Apple CarPlay™対応のiPhoneを接続しているときにApple CarPlay™画面を表示できます。

### 1 ランチャーメニューの「情報」→「Apple CarPlay」をタッチする

Apple CarPlay™画面が表示されます。

### 2 アイコンをタッチする

表示されているiPhoneの機能を本機の画面上で使用できます。



### 知識

- **Apple CarPlay** は本機にiPhoneが接続されているときのみ選択できます。
- Apple CarPlay™操作時、Apple CarPlay™のトップメニューに戻るには **⏏** をタッチします。
- 本機のメニュー画面を表示したいときは **MENU** を押します。Apple CarPlay™の画面から本機のメニュー画面に切り替わります。

## Siriの使いかた

Apple CarPlay™使用中にSiriを使用できます。

- 1 ステアリングスイッチの  を長押しするか、 をタッチし続ける  
Siriが起動します。



### 知識

Siriで使用できる機能はお使いのiPhoneの取扱説明書をご確認ください。

## Apple CarPlay™ の設定をする

1 ランチャーメニューの **設定** → **Apple CarPlay設定** をタッチする

2 <設定項目> を選ぶ



## &lt;設定項目&gt;

<b>常時Apple CarPlayを起動</b>	ONにすると、iPhoneをUSBケーブルで接続したとき自動でApple CarPlay™が起動します。 OFFにすると、iPhoneを接続してもApple CarPlay™は起動しません。 そのときは、ランチャーメニューの <b>情報</b> → <b>Apple CarPlay</b> をタッチするとApple CarPlay™画面を表示します。
<b>Apple CarPlay利用時の補足情報</b>	Apple CarPlay™利用時の補足情報を表示します。
<b>起動時のApple CarPlay動作説明表示</b>	<b>はい</b> を選択すると、Apple CarPlay™起動時の確認メッセージを表示します。 <b>いいえ</b> を選択すると、Apple CarPlay™起動時の確認メッセージを表示しません。 🔄 iPhoneを接続する (P.349)

## 音声操作の基本操作

音声操作の基本操作	P.354
操作例：自宅へ帰る	P.355

## 音声操作画面の見かた

音声操作画面の見かた	P.356
------------	-------

## 音声操作を上手に操作するには

音声操作を上手に操作するには	P.357
----------------	-------

## 音声操作の便利な使いかた

音声操作で場所を探す	P.358
音声操作で電話をかける	P.360
リストから番号を選んで操作する	P.361

## 音声操作の設定

音声操作関係の設定をする	P.362
--------------	-------

## ボイスコマンド一覧

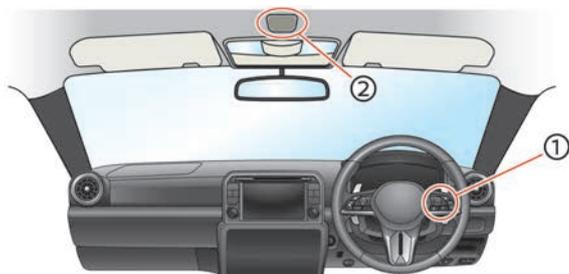
ボイスコマンドリスト	P.363
音声操作で認識できる施設ジャンル・名称	P.370

# 音声操作の基本操作

## 音声操作の基本操作

コマンドを発話することでさまざまな操作ができます。

### 基本的な操作の流れ



#### ① ステアリングスイッチ

#### ② マイク

ステアリングスイッチの  を押して音声操作を開始します。

画面上のアイコンが  から  になり、“ピッ”と鳴ってからコマンドを発話してください。

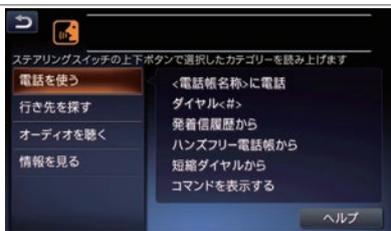
音声操作のマイクはマップランプの近くにあります。

#### 知識

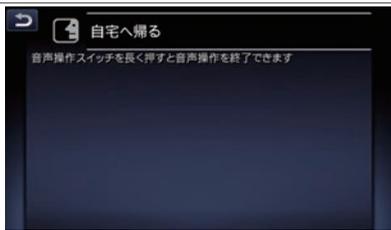
- 操作の方法や発話のタイミングは音声でご案内します。音声で案内中にもう一度  を押すと、すぐにコマンドを発話できます。
-  を長押しすると、音声操作を終了します。
- コマンドを発話する以外にもステアリングスイッチや画面を使って音声操作できます。

## 操作例：自宅へ帰る

- 1 ステアリングスイッチの  スイッチを押す  
音声操作画面が表示されます。  
音声ガイドが終了し、“ピツ”と鳴ってからコマンドを発話してください。



- 2 アイコンが  から  になったときに“自宅へ帰る”と発話する  
ボイスコマンドを認識すると、ガイド音声流れ、自宅までのルートガイドを開始します。



## 知識

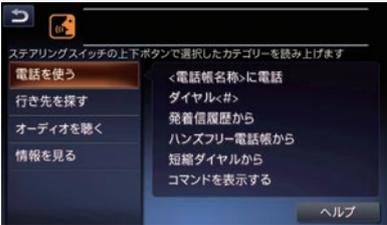
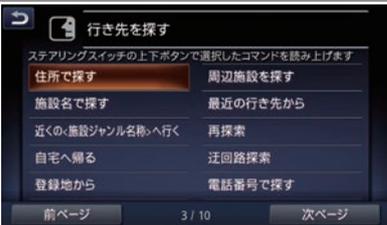
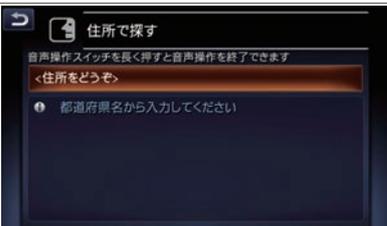
- 音声ガイドの音量は、  またはステアリングスイッチの  で調整できます。
- ステアリングスイッチの  スイッチを押すと、1つ前のコマンド画面に戻ります。始めの画面では、音声操作がキャンセルされます。
-  または  を長く押すと、音声操作がキャンセルされます。

## 音声操作画面の見かた 音声操作画面の見かた

音声操作画面もタッチパネルやステアリングスイッチで操作が可能です。

 を押してから何も発話していない画面と、発話した次の画面とでタッチ可能なコマンドが異なります。

### 音声操作画面の見かた

<p>1</p>	<p> を押して音声操作の画面を表示する</p> <p>画面上のコマンドを発話する</p> <p>この画面上では左側のみタッチ、ステアリングスイッチ操作が可能です。</p>	 <p>ステアリングスイッチの上下ボタンで選択したカテゴリを読み上げます</p> <ul style="list-style-type: none"><li>電話を使う</li><li>行き先を探す</li><li>オーディオを聴く</li><li>情報を見る</li></ul> <p>&lt;電話帳名称&gt;に電話 ダイヤル&lt;#&gt; 発信履歴から ハンズフリー電話帳から 短縮ダイヤルから コマンドを表示する</p> <p>ヘルプ</p>
<p>2</p>	<p>左上に発話認識したコマンドを表示し、リスト画面を表示する</p> <p>画面上のコマンドを発話する</p> <p>画面上の全てのコマンドをタッチ、ステアリングスイッチ操作で選択できます。</p>	 <p>行き先を探す</p> <p>ステアリングスイッチの上下ボタンで選択したコマンドを読み上げます</p> <ul style="list-style-type: none"><li>住所で探す</li><li>周辺施設を探す</li><li>施設名で探す</li><li>最近の行き先から</li><li>近くの&lt;施設ジャンル名称&gt;へ行く</li><li>再探索</li><li>自宅へ帰る</li><li>迂回路探索</li><li>登録地から</li><li>電話番号で探す</li></ul> <p>前ページ 3 / 10 次ページ</p>
<p>3</p>	<p>ガイドにしたがって発話する</p> <p>画面上の全てのコマンドをタッチ、ステアリングスイッチ操作で選択できます。</p> <p>発話した内容をコマンドとして認識し、“コマンドをどうぞ” “ピッ” というガイドがあります。</p>	 <p>住所で探す</p> <p>音声操作スイッチを長く押すと音声操作を終了できます</p> <p>&lt;住所をどうぞ&gt;</p> <p>① 都道府県名から入力してください</p>

### 知識

- **VOL/** を上下に倒すと音声操作は一時停止し、選択した項目を読み上げます。再び  を押すと音声操作を再開します。
- 音声操作一時停止中にコマンドを発話するか、ステアリングスイッチの **OK** を押すと、選択を決定し音声操作を再開します。
- **次ページ** / **前ページ** をタッチするか、発話して次または前のリスト画面を表示します。前後に該当するリストがない場合には前または次のカテゴリのリストを表示します。

## 音声操作を上手に操作するには 音声操作を上手に操作するには

ボイスコマンドを正しく認識させて、スムーズにコマンドを実行させるには、以下の点に注意してください。

### 音声操作を上手に操作するには

- 運転席の声を入力するように設計されているため、運転席以外からの音声入力は認識できない場合があります。
- 同乗者がいる場合は、発話をするのを避けてもらってください。
- マイクに近づいたり、意識的にマイクの方向に向いたりせず、安全に運転できる姿勢でボイスコマンドを発話してください。
- 大きな声でハッキリと正確に発話するなど、呼びかけかたを変えてお試しください。
- ボイスコマンドは、正しく発話してください。コマンド以外の言葉を発話しても、正しく認識されません。
- “えーと”などの声を発したりすると、ボイスコマンドが正しく認識されないことがあります。
- ステアリングスイッチの  を押した後、“ピッ”という音が鳴ってからお話してください。話し始めるまでに時間がかかったときは、“コマンドをどうぞ”と再度ガイドされます。
- リストに表示されている行き先やチャンネル名などは、リストの番号を発話してください。
- 画面上に白で表示されている言葉がコマンドとして認識できる言葉です。灰色で表示されている言葉は発話しても認識することができません。
- ボイスコマンドは自然な速さで発話してください。ゆっくり話しすぎると正しく認識されません。

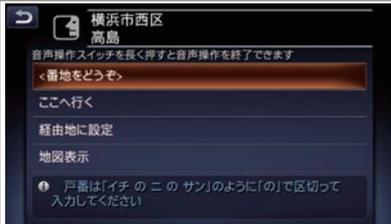
# 音声操作の便利な使いかた 音声操作で場所を探す

ここでは、神奈川県横浜市〇〇区△△1の2の3を検索する操作を例に説明します。

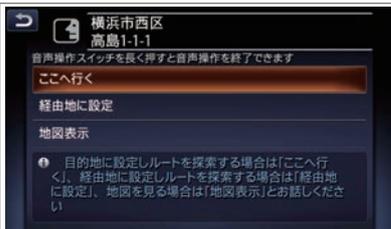
## 音声操作で場所を探す

1 ステアリングスイッチの  を押す  
音声操作画面が表示されます。  
音声ガイドが終了し“ピッ”と鳴って、アイコンが  から  になったときにコマンドを発話してください。

2 “行き先を探す”と発話する  
“住所で探す”と発話する  
ガイドにしたがって住所を発話する



3 “ここへ行く”と発話する  
ガイドが流れ、目的地までのルートが探索されます。



### 知識

-  を短く押すと、音声ガイドを中止してすぐにコマンドが発話可能になります。

## 住所や電話番号の発話のポイント

- 音声入力しているときにステアリングスイッチの  を押すと、最後に音声で入力した内容を消去しますので、途中から入力をやり直すことができます。
- 住所を入力するときは、神奈川県横浜市西区高島一丁目1番1号のように続けて入力することもできますし、都道府県名、市区町村名、大字、字、丁目、番地、号のように分けて入力することもできます。
- 「都道府県名」と「市名」、「市名」と「町名」の間などは、区切って入力もできます。町名の後に大字が続く場合は町名と大字は続けてお話しください。  
例1) “かながわけんよこはまし”と続けて発話。  
例2) “かながわけん”と発話した後に一度区切り、応答メッセージが流れてから“よこはまし”と発話。  
例3) “ふくしまけんあいづわかまつし”と発話した後に一度区切り、応答メッセージが流れてから“もんでんまちおおあざくろいわ”と発話。
- 政令指定都市、および東京23区については、都道府県名を省略して入力できます。
- 番地を入力する際、一丁目23番地4号(1-23-4)を入力するには“いちの に さん の よん”または“いっしょうめにしゅうさんばんちよんごう”と発話します。
- 番地を入力しなくても、大字(おおあざ)まで入力後、“行き先にする”と発話すると、付近までのルートを探索します。
- 地域によっては小字(こあざ)の入力に対応していない場合があります。
- 丁目、番地、号には、一部入力できないものがあります。
- 郡名称は、省略可能です。  
例) 埼玉県南埼玉郡白岡町 → 埼玉県白岡町
- 福島県いわき市泉町下川字大剣386のように、住所に「字」の文字が含まれている場合、福島県いわき市泉町下川大剣386のように「字」を省略しないと認識しない場合があります。

# 音声操作の便利な使いかた 音声操作で電話をかける

ここでは電話番号を直接発話して電話をかける操作を例に説明します。

## 音声操作で電話をかける

- 1 ステアリングスイッチの  スイッチを押す  
音声操作画面が表示されます。  
音声ガイドが終了し“ピッ”と鳴って、アイコンが  から  になったときにコマンドを発話してください。

- 2 “電話を使う”と発話する  
“ダイヤル”と発話する  
電話番号を発話する  
“電話する”と発話する  
表示した電話番号に発信します。



### 知識

-  を短く押すと、音声ガイドを中止してすぐにコマンドが発話可能になります。

## 音声操作の便利な使いかた リストから番号を選んで操作する

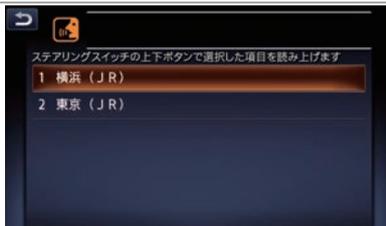
登録地や短縮ダイヤルなど、コマンドによってはナビゲーションに保存された情報がリスト表示され、番号を発話して操作します。

### リストから番号を選んで操作する

ここでは登録地への目的地設定を例に説明します。

- 1 ステアリングスイッチの  を押す  
アイコンが  から  になったときに“登録地から”と発話する  
登録地リストが表示されます。

- 2 “いちばん”と発話する  
登録地リストから発話した番号が選択  
されます。



- 3 “ここへ行く”と発話する  
ガイドが流れ、ルート探索が始まります。

#### 知識

-  を短く押すと、音声ガイドを中止してすぐにコマンドが発話可能になります。
- リストに表示されない登録地を目的地に設定するには、登録地のヨミを発話します。

## 音声操作の設定 音声操作関係の設定をする

システムから流れる音声を短くしたり、音声操作をするオーディオを選択したりすることができます。

### 設定のしかた

- 1 ランチャーメニューの「設定」をタッチする  
➡ ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)

- 2 「音声操作」をタッチする  
<設定項目>を選ぶ



#### <設定項目>

簡易音声応答	システムから流れてくる音声を短くします。
オーディオデバイス設定	USBコネクタで接続したオーディオのうち、どちらを音声操作するか選択します。

### 知識

- iPodなどのUSBオーディオ機器を音声で操作する機器として登録すると、音声操作でアーティスト名やアルバム名を検索し、音楽を再生することができます。
- オーディオファイルが入った USB接続時にUSBオーディオとして音声操作するかを選択できます。  
➡ USBメモリおよびAUX（外部機器）接続位置 (P.18)
- すでに登録されている他のUSBオーディオ機器を選択して、音声操作で楽曲を検索できるようにするためには、「オーディオデバイス設定」で音声操作したい機器を選んでください。

## ボイスコマンド一覧 ボイスコマンドリスト

ここでは音声操作で発話できるボイスコマンドを紹介しています。  
グレード、オプションにより、表示されるコマンドリストは異なります。

コマンドリストは、画面上でも確認することができます。

< >内には任意の言葉を発話してください。

### ■ 共通コマンド

ボイスコマンド	動作
コマンドを表示する	コマンドリストを表示します。
戻る	1つ前のコマンド画面に戻ります。最初の画面では、音声操作をキャンセルします。
終了	音声操作を終了します。
ヘルプ	ボイスコマンドのヘルプをお知らせします。
次のページ	次のページを表示します。
前のページ	前のページを表示します。

### ■ 電話を使う

#### 電話関係の共通コマンド

電話発信時に共通して使うコマンドです。

ボイスコマンド	動作
電話する	選択した宛先に電話をかけます。
修正する	途中まで認識した電話番号を変更します。

ボイスコマンド	動作
電話を使う	<電話帳名称>に電話
	ダイヤル <#>
発信履歴から	着信履歴から
	発信履歴から
	不在着信履歴から
ハンズフリー電話帳から	
短縮ダイヤルから	
リダイヤル	
電話を切り替える	
電話を登録する	
<電話帳名称>の携帯に電話	
<電話帳名称>の自宅に電話	
<電話帳名称>の会社に電話	
<電話帳名称>の一般電話に電話	

ボイスコマンド	動作
<電話帳名称>のその他に電話	携帯電話に登録されているアドレスのその他の電話番号に電話をかけます。

## ナビゲーション

### ナビゲーション共通コマンド

ナビゲーション操作時に共通して使うコマンドです。

ボイスコマンド	動作
ここへ行く	検索した場所を目的地に設定します。
位置修正	目的地、経由地などの場所の微調整をします。
経由地に設定	検索した場所を経由地に設定します。

ボイスコマンド	動作	
行き先を探す	住所で探す	住所を発話して目的地を設定します。
	施設名で探す	施設名を発話して目的地を設定します。
	近くの<施設ジャンル名称>へ行く	施設ジャンル名称を発話し、現在地周辺の施設を検索して目的地を設定します。
	自宅へ帰る	自宅へ帰るルートを探索します。
	登録地から	画面にリストが表示されます。1番から5番の番号で設定できます。それ以外の登録地は登録した名前の「ヨミ」で設定します。
	周辺施設を探す	施設ジャンルをリストから選択し、現在地周辺の施設を検索し、目的地に設定します。

ボイスコマンド		動作	
行き先を探す	最近の行き先から	最近設定した目的地を再度設定します。	
	再探索	有料優先	有料道路を使用する推奨ルートを探索します。
		距離優先	一般道路を優先した距離の短いルートを探索します。(VICS情報は規制情報のみ考慮します。)
		一般優先	一般道路を優先したルートを探索します。
		最速ルート探索	情報センターから最新の交通情報をダウンロードして、最速ルートを探索します。
	迂回路探索	迂回路を探索します。	
	電話番号で探す	電話番号で地点を探索します。	
	前回出発地	前回のルートガイドを始めた地点を目的地にします。	
	目的地消去	ルート案内を中止し、目的地、経由地を消去します。	
	<地図縮尺> kmスケール	地図を指定したサイズの縮尺にします。 スタンダードビュー設定時のみ使用できます。	
	<地図縮尺> mスケール		
	<地図縮尺> m市街地図		
	市街地図表示	市街地図を表示します。	
	北を上	地図画面を北が上のスタンダードビューにします。	
進行方向を上	地図画面を進行方向が上のスタンダードビューにします。		
全画面地図	一画面地図を表示します。		
2画面地図	2画面に分割した地図を表示します。		

ボイスコマンド		動作
行き先を探す	スタンダードビュー	地図画面を進行方向が上のスタンダードビューにします。
	バードビュー	地図画面をバードビューにします。
	音声リピート	ルート案内をリピートします。
	音声ガイド ON/OFF	ナビゲーションの音声ガイドのON/OFFを設定します。
	施設アイコンを表示	施設アイコンの表示/非表示を設定します。
	施設アイコンを消去	
	ルートの確認	ルート情報を表示します。

## オーディオ

ボイスコマンド		動作
オーディオを聴く	AM <522-1629>	発話した周波数でAMラジオをききます。
	AM プリセット <1-6>	発話したプリセット番号でAMラジオをききます。
	AM <チャンネル名>	発話したチャンネル名でAMラジオをききます。
	Music Box 曲名	発話したMusic Boxの楽曲を再生します。
	Music Box アーティスト	発話したMusic Boxのアーティストの楽曲を再生します。
	FM <76.0-90.0>	発話した周波数でFMラジオをききます。
	FM プリセット <1-12>	発話したプリセット番号でFMラジオをききます。
	FM <チャンネル名>	発話したチャンネル名でFMラジオをききます。
	Music Box 曲名リスト	発話したMusic Boxの楽曲リストを表示します。

ボイスコマンド		動作
オーディオを聴く	Music Box アーティストリスト	発話したMusic Boxのアーティストリストを表示します。
	Music Box アルバム	発話したアルバムをMusic Boxで再生します。
	Music Box 全曲再生	Music Boxを全曲再生します。
	TV1 プリセット<1-12>	発話したプリセット番号でテレビを見ます。
	iPod 曲名	発話したiPodの楽曲を再生します。
	iPod アーティスト	発話したiPodのアーティストの楽曲を再生します。
	Music Box アルバムリスト	発話したMusic Boxのアルバムリストを表示します。
	<オーディオソース名>	発話したオーディオソースに切り替えます。
	TV 2プリセット<1-12>	発話したプリセット番号でテレビを見ます。
	iPod 曲名リスト	発話したiPodの楽曲リストを表示します。
	iPod アーティストリスト	発話したiPodのアーティストリストを表示します。
	iPod アルバム<名称>	発話したアルバムをiPodで再生します。
	iPod プレイリスト<名称>	発話したiPodのプレイリストを再生します。
	iPod アルバムリスト	発話したiPodのアルバムリストを表示します。
	iPod 全曲再生	iPodを全曲再生します。
	USB フォルダ<名称>	発話したUSBメモリのフォルダを再生します。
USBファイル <名称>	発話したUSBメモリの楽曲を再生します。	

ボイスコマンド		動作
オーディオを聴く	USB フォルダリスト	発話したUSBメモリのフォルダリストを表示します。
	USB全曲再生	USBを全曲再生します。

## 情報を見る

ボイスコマンド		動作
情報を見る	最速ルート探索	情報センターから最新の交通情報をダウンロードして、最速ルートを探索します。
	V I C S 図形情報	FM多重、図形情報を表示します。
	オペレータ★	オペレータにつながります。
	お気に入りチャンネル	お気に入りに登録されているチャンネル1~5から番号を選んで、選んだチャンネルの最新情報を取得します。
	情報チャンネル	情報チャンネルを取得します。

地図更新等でカテゴリーが変更されることがあります。  
全ての施設が検索できるわけではありません。

キャンプ場	モータースポーツ・サーキット場	高速 I C・SA・PA
ゴルフ場・ゴルフ練習場	駅	裁判所
スキー・スノボ場ほか	温泉・お風呂	寺院
クロカン・スノシュー	学校	自然景観地
スキー・スノボ場	大学	海岸
スノーモービル	短大	湖・沼
リフト・ロープウェイ	観光名所	自然名所・観光地
スタジアム	城・城跡・史跡	鍾乳洞・洞穴
武道館	名所・観光地等	滝・渓谷
野球場	競馬・競輪ほか	その他の自然景観地
陸上競技場	競艇・競輪・オートレース場	住まい
デパート	競馬	住宅展示場
ドライブイン・道の駅	教会	神社
ビーチ・海水浴場・海岸	空港	税務署
フェリー	警察署	総合病院
プラネタリウム	公園	動物園・水族館・植物園
ホール・会館	レジャー公園	サファリパーク
ホテル	海洋公園・海浜公園	植物園
マリーナ・ヨットハーバー	観光公園	水族館
マリンスポーツ	国定公園	動物園

---

年金事務所

---

博物館・科学館・文化施設ほか

---

博物館・科学館

---

資料館

---

その他文化施設

---

美術館・画廊

---

美術館

---

保健所

---

法務局

---

役所

---

都道府県庁

---

市区町村役場

---

その他の官公署・公的機関

---

遊園地・テーマパーク

---

旅館

---

旅館

---

温泉旅館

---

割ぼう旅館

---

簡易旅館

---

MEMO

故障かな?と考える前に

本体関係	P.374
ナビゲーション関係	P.375
オーディオ関係	P.382
ハンズフリーフォン関係	P.395
Apple CarPlay™関係	P.398
NissanConnect サービス関係	P.399
カメラシステム関係	P.400
バックビューモニター★	P.401
ソナー関係	P.402
カメラ画面に現れる現象	P.403
ETC関係	P.404
音声操作関係	P.405

知っておいていただきたいこと

モニターの取り扱いについて	P.408
ナビゲーション	P.409
オーディオ・テレビ	P.432
ハンズフリーフォンについて	P.455

## SDカード関係

症状	原因	処置方法
SDカードが熱い。	SDカードスロットから取り出してすぐは熱いことがあります。	故障ではありません。 SDカードは取り出さないでください。

## 液晶モニター関係

症状	原因	処置方法
画面が暗い。	車内の温度が低温である。	車内の温度が適温になるまでお待ちください。
	液晶モニターの設定が暗すぎる。	液晶モニターの明るさを調節してください。
画面が眩しい。	液晶モニターの設定が明るすぎる。	液晶モニターの明るさを調節してください。
画面の中に小さな黒点、輝点が現れる。	液晶特有の現象である。	故障ではありません。
画面が青くなり、エラーメッセージが表示された。	システムの動作などに異常が起きている。	すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。
画像に、はん点や、シマ模様がある。	ネオンサイン、高圧電線、アマチュア無線、他の自動車などからの電波を発する機器からの電磁波の影響を受けている。	故障ではありません。
表示画面内容が残る。(残像現象)	液晶特有の現象である。	故障ではありません。
低温のとき、画像の動きが遅い。	車内の温度が0°C以下になっている。	使用温度範囲(0°C~+50°C)に戻れば復帰します。
斜め方向から見ると画像が白っぽく見えたり、黒っぽく見える。	液晶モニターの特性である。	故障ではありません。

## 地図表示／メニュー画面関係

症状	原因	処置方法
画面が表示されない。	地図以外の画面が表示されている。	<b>MAP</b> または <b>MAP/VOICE</b> を押すか、ランチャーメニューの <b>現在地</b> をタッチしてください。 ➡ <b>ランチャーメニューから項目を選ぶ</b> (P.23)
	<b>画面消し</b> の設定がONになっている。	<b>DISP</b> を長押しして、画面表示を復帰させてください。
スタンダードビュー（平面地図）と パードビューで地名表示が異なる。	画面が煩雑にならないように文字情報の 間引き処理を行っているため。また道路 や地名などを複数表示することもあり、 処理の経緯から毎回同じ内容が表示され るとは限らない。	故障ではありません。
細街路が地図上に表示されない。	安全のため、走行中は細街路は表示され ない。	故障ではありません。停車してパーキングブレーキを かけると表示されます。
	幅3m以下の道路は表示されないことがあ る。	故障ではありません。
ライトスイッチをONにしても「夜 画面」にならない。	ライト点灯時の地図の表示色が、「昼画 面」になっている。	ライト点灯時にランチャーメニューの <b>設定</b> → <b>画質・画面消し</b> → <b>地図の表示色切替</b> で画面を「夜画面」に設 定し直してください。 ➡ <b>ランチャーメニューから項目を選ぶ</b> (P.23)
メニュー項目が一部選べない。	走行中である。	車を安全な場所に停車し、パーキングブレーキをかけ てから操作してください。

## ■ 自車位置・自車マーク関係

症状	原因	処置方法
自車位置が正しく表示されない。	電源ポジションをOFFにしてから車を移動した。 例) フェリーや車両運搬車などでの移動。	GPS受信状態でしばらく走行してください。
	ナビゲーションの位置算出精度により、現在位置や進行方向は、走行条件などによってずれることがある。	故障ではありませんのでしばらく走行を続けると、正常な表示に戻ります。
	駐車場など、道路以外の場所にいる。	故障ではありません。道路上をしばらく走行すると正常な表示に戻ります。
	GPS衛星からの電波が受信できていない。	しばらく走行してください。 それでも受信できない場合は、販売会社または相談窓口にご相談ください。
	タイヤチェーンの装着、タイヤ交換などにより、車速信号からの車速推定にずれ（進みや遅れ）が発生した。	約30km/h以上の速度で30分程度走行すると自動的に調節されます。それでも進みや遅れが発生する場合は、販売会社または相談窓口にご相談ください。
	市街地図使用時、自車位置精度に対し画面表示が大きいため表示誤差が広がる。	地図の縮尺を拡大すると症状が緩和されます。
	GPSアンテナ上に物が置いてあるため、GPS信号が受信できない。	室内に取り付けられたGPSアンテナ上には、物を置かないでください。
市街地図を表示しているとき、反対車線上を走行しているように見えることがある。	表示上ずれが生じることがある。  故障ではありません。	

症状	原因	処置方法
市街地図使用時、自車マークが位置ずれを起こす。	自車位置精度に対し画面表示が大きいため表示誤差が拡がる。	故障ではありません。地図の縮尺を拡大すると症状が緩和されます。
新しい道を走ると自車マークが近くの道にとぶ。	新しい道が地図データに未登録のため、登録されている近くの道路に自車マークを補正する。	地図データは、原則として年2回程度更新版が発売されます。新しい地図データに収録されるまでお待ちください。
自車を移動させても地図がスクロールしない。 自車マークが表示されない。	現在地表示になっていない。	<b>MAP</b> または <b>MAP/VOICE</b> を押すか、ランチャーメニューの <b>現在地</b> をタッチするなどして現在地を表示させてください。 👉 <b>ランチャーメニューから項目を選ぶ</b> (P.23)
自車位置精度が悪い。	屋内や建物の陰にいるためGPS信号がさえぎられている。 GPSアンテナ上に物が置いてあるため、GPS信号が受信できない。 GPS衛星の配置が悪い。 地形データに誤り、または欠落がある（常に同じ場所ですれる）。	屋外の見通しの良い場所に移動してください。 室内に取り付けられたGPSアンテナ上には、物を置かないでください。 配置が改善されるまでお待ちください。
	低速走行や発進、停止を繰り返した。	地図データは、原則として年2回程度更新版が発表されます。新しい地図データに収録されるまでお待ちください。 約30km/h以上の速度で30分程度走行すると自動的に調節されます。症状が改善されない場合は、販売会社または相談窓口にご相談ください。

## 目的地／経由地設定できない

症状	原因	処置方法
再探索時、経由地を探索しない。	すでに経由地を通過した、または通過したと判断した。	通過した経由地を再び経由地にしたい場合は、再度ルート探索を行ってください。
自動迂回路探索（または迂回路探索）をしたが、前回探索したルートと同じ結果になってしまう。	各種条件を考慮した探索を行ったが、同じ結果になった。	故障ではありません。
経由地が設定できない。	経由地がすでに5箇所設定してある。	設定できる経由地は5箇所までです。数回にわけて探索を行ってください。
行き先の設定で出発地が選べない。	行き先の設定での出発地は、常に現在地になる。	故障ではありません。

## 音声ガイド関係

症状	原因	処置方法
音声ガイドしない。	音声ガイドはある一定の条件を満たす <sup>①</sup> のマークが付いている交差点でしか行わないため、それ以外の場所では音声ガイドをしない場合がある。	故障ではありません。
	ルートを外れている。	ルートに戻るか、再度ルート探索してください。
	音声ガイドがOFFになっている。	音声ガイド設定をONにしてください。
	ルートガイドがOFFになっている。	ルートガイドをONにしてください。
	音量が小さくなっている。	音量を大きくしてください。

症状	原因	処置方法
実際の道路と案内が異なる。	音声ガイドの内容は右左折する方向、他の道路との接続形態などにより異なった内容になる場合がある。	実際の交通ルールに従って走行してください。
ETCゲートで案内される料金と実際の料金が異なる。	地図データの収録時期などの関係で、最新の料金が反映されていない場合があるため。	故障ではありません。

## ■ ルート探索関係

症状	原因	処置方法
ルートが表示されない。	目的地の近くに探索可能な道路がない。	目的地を近くの道路まで位置修正してください。特に、上り下りで道路が別々に表示されているような場所では進行方向に注意の上、道路上に目的地や経由地を設定してください。
	出発地と目的地が近い。	距離を離してください。
	現在地、目的地付近に条件規制（曜日、時間）がある。	規制情報利用の探索条件をOFFにする。探索条件内の規制道路を「規制情報を使わない」に設定してください。
ルートが途切れて表示される。	探索では、細街路を含むその他一般道を使用しないエリアがあるため、現在地、または経由地が途中から表示されたり、または途切れたりする。	故障ではありません。

## 故障かな？と考える前に ナビゲーション関係

症状	原因	処置方法
通りすぎたルートが消去されてしまう。	ルートは区間ごとに管理されているため、経由地1を通過すると、出発地から経由地1までのデータを消去する（エリアによっては消去されない場合もある）。	故障ではありません。
大回りなルートを探索する。	探索では、細街路を含むその他一般道を使用しないエリアがあるため、大回りなルートになることがある。	故障ではありません。
	出発地、目的地付近の道路に規制（一方通行など）があるときに遠回りのルートを出すことがある。	出発地や目的地を少しずらして設定してください。または、通りたいルートに経由地を設定してみてください。
ランドマークの表示が実際と異なる。	地形データの不備や誤りにより起こることがある。	地図データは、原則として年2回程度更新版が発表されます。新しい地図データに収録されるまでお待ちください。
出発地、経由地、目的地から離れたポイントにルートが引かれる。	地図上の出発地、経由地、目的地付近に経路探索用のデータが入っていないため、ルートガイドの開始、経由、終了点が離れてしまう。	近くの道路上に目的地を設定してください。ただし近くの道路が細街路を含むその他一般道（灰色の道路）の場合、少し離れた一般道路からルートが引かれる場合があります。
設定した探索条件と異なる条件のルートが表示される。	場合によっては、設定した探索条件に合わないルートが探索されることがある。	故障ではありません。
自動再探索が行われない。	探索ルートがない。	探索対象道路を走行してください。または手動で再度ルート探索をしてください。
	オートリルートの設定がOFFになっている。	オートリルートの設定をONにしてください。

## 故障かな？と考える前に ナビゲーション関係

症状	原因	処置方法
規制のあるルートが引かれる。	どうしても通らないと到着できない場合は、規制されたルートを通すことがある。	探索条件の設定を確認してください。
ルート情報が表示されない。	ルート探索を行っていない。	目的地を設定し、ルート探索を行ってください。
	ルート上を走行していない。	ルート上を走行してください。
	ルートガイドがOFFになっている。	ルートガイドをONにしてください。
	細街路のルートは、ルート情報を表示しない。	故障ではありません。
ルート探索後、有料道路出入口付近を通過しても、案内記号が表示されない。	自転車マークがルート上を走行していない（案内記号は、ルート内容に関係があるマークのみを表示）。	ルート上を走行してください。
自動再探索ができない。	探索ルートがない。	探索対象道路を走行してください。または手動で再度ルート探索をしてください。
	設定がOFFになっている。	オートリルートの設定をONにしてください。

## CD関係

症状	原因	処置方法
音声が聞こえない。	音量のボリュームが最小になっている。	オーディオの音量をご確認ください。
再生が始まらない。	ディスクの裏表が間違っている。	タイトル面を上にして入れ直してください。
	本体内に結露が生じている。	結露がおさまるまで、しばらく（約1時間程度）お待ちください。
	車内の温度が高くなっている。	プレーヤーの温度が常温に戻ると再生可能になります。
	ディスクに傷や汚れがついている。	ディスクの汚れを拭き取ってください。傷がついていると再生できない場合があります。
	ディスクが劣化している。	ディスクは、車室内に保管していた場合など、保管状態により劣化して読めなくなることがあります。また、レーベル面のヒビや浮きが発生することがあります。そのようなディスクは使用しないでください。レーベル面が剥がれる場合があります。

症状	原因	処置方法
音声圧縮再生ができない。	音楽CD（CD-DAデータ）と音声圧縮ファイルが混在しているディスクを再生しようとした。	音楽CD（CD-DAデータ）とMP3ファイルが混在している場合、MP3ファイルは再生できません。
	ファイル名が間違っている。	フォルダ名、ファイル名は規格に準拠した文字種、文字数で入力してください。また、必ず拡張子「.mp3」「.wma」「.m4a」「.MP3」「.WMA」「.M4A」を付けてください。 M4AファイルはiTunesでエンコードしたAACファイルのみ有効です。
音声圧縮再生が始まるまでに時間がかかる。	ディスクに記録されているフォルダ、ファイル階層が多い。	ファイルのチェックに時間がかかる場合があります。音声圧縮以外のデータや必要ないフォルダは書き込まないようにしてください。
音質が悪い。	ディスクに汚れが付いている。	ディスクに付着した汚れを拭き取ってください。
CDの再生時間は表示されているが、音が出ない。	ミックスモード（第1トラックに音楽以外のデータ、第2トラック以降に音楽データが、1セッションで記録されているフォーマット）のディスクの第1トラックを再生した。	第2トラック以降の音楽データを再生してください。
音切れ、音飛びする。	書き込み速度が速い状態で記録されている。	ソフト／ハードの組み合わせや書き込み速度、書き込みの深さ、幅などの規格が合わない可能性があります。
音飛びする。	高ビットレートで記録されたファイルを再生している。	高ビットレートで書き込みしたデータの場合は、音飛び（コマ落ち）する場合があります。

## 故障かな？と考える前に オーディオ関係

症状	原因	処置方法
再生時すぐ次の曲に移る。	MP3、WMA、AACでないファイルの拡張子を「.mp3」「.wma」「.m4a」「.MP3」「.WMA」「.M4A」にしている。	MP3、WMA、AACのファイルをご用意ください。ファイルの拡張子は、「.mp3」「.wma」「.m4a」「.MP3」「.WMA」「.M4A」にしてください。
	著作権保護により再生が禁止されているファイルを再生しようとした。	著作権保護により再生が禁止されているファイルは再生できません。約5秒間無音再生し、次の曲に移ります。
曲順が意図した順序に再生されない。	書き込み時にライティングソフトがフォルダの位置を変えて書き込んでいる。	ライティングソフトで書き込まれた順序で再生されるため意図した順序で再生されない場合があります。
ディスクを取り出すことができない。	電源ポジションがONまたはAccになっている。	電源ポジションをONまたはAccにしてください。

### USB接続関係

症状	原因	処置方法
USB機器を認識しない。	USB専用ケーブルが正しく接続されていない。	USB専用ケーブルの接続状態を確認してください。
	USB延長ケーブルを使用している。	USB延長ケーブルを使用しないでください。
	HUBを使用している。	HUBを使用しないでください。
	使っているUSB機器が、接続対応していない。	USB機器の仕様を確認してください。
	USB接続の際、すばやく抜き差しをした。	ゆっくり抜き差しをしてください。

## iPod関係

症状	原因	処置方法
iPodが認識されない。	コネクタケーブルが正しく接続されていないか、iPodが正しく動作していない。	コネクタケーブルを接続し直してください。それでもiPodが認識されない場合は、iPodをリセットしてください。
	使用しているiPodが、接続対応していない。	iPodの対応機種およびバージョンを確認してください。
	iPodファームウェアが最新でない。	iPodを最新のファームウェアにバージョンアップしてください。
	USB延長ケーブルの接続状態が悪い。	USB延長ケーブルを使用しないでください。
	USB接続の際、すばやく抜き差しをした。	ゆっくり抜き差しをしてください。
iPodをコントロールできない。	iPodにヘッドフォンなどが接続されたまま、ナビゲーション本体に接続した。	iPodをナビゲーション本体から一旦取り外し、iPodからすべての機器を取り外してから再度接続し直してください。
	iPodが正しく動作していない。	iPodをナビゲーション本体から一旦取り外し、iPodをリセットしてから再度接続し直してください。
	特定のアルバムアートが存在するアルバム／曲を再生した。	iPodをナビゲーション本体から一旦取り外し、iPodをリセットしてください。合わせて対象のアルバムアートを使用しない状態で再度接続し直してください。

## 故障かな？と考える前に オーディオ関係

症状	原因	処置方法
レスポンスが悪くなった。	1つのカテゴリ内の曲数が多い。	1つのカテゴリ内の曲数を少なくしてください。
	シャッフル機能をオンにしている。	iPodに収録している曲数が多いときはシャッフル機能をOFFにしてください。
iPodの曲をプレイできない。	コネクタが正しく接続されていない。	カチッと音がするまでしっかり接続してください。
曲再生の音が途切れる。	iPodの取り付けが不安定で、振動により音飛びしている。	走行中にiPodが転がらないよう、車内にしっかりと取り付けし直してください。
音が歪む。	iPodのEQ機能（イコライザー機能）がオンになっている。	iPodのEQ機能をオフにしてください。
充電完了までに時間がかかる。	iPodを再生しながら充電すると、通常より時間がかかる場合がある。	充電を目的とする場合は、iPodの再生を停止することをおすすめします。
iPodの充電ができない。	iPodを接続するケーブルが断線している可能性がある。	ケーブルをご確認ください。
ナビゲーションに接続すると、iPodの操作ができなくなる。	—	本機と接続中は、iPodの操作はナビゲーション側から行ってください。
音飛びする。	周辺環境（ノイズなど）により、音が飛ぶことがあります。	故障ではありません。
	USB延長ケーブルの接続状態が悪い。	USB延長ケーブルを使用しないでください。

■ iPod の制約事項について

症状	処置方法
iPod nano 3GでChapter分割されているPodcastを再生すると、プレイタイムの表示がずれる場合がある。	この機能には対応していません。
Audiobookの件数が正しく表示できない場合がある。	この機能には対応していません。 いったんiPodをはずしてリセットすると、表示されます。
iPod nano 3GおよびiPod Classicでジャケット写真を再生すると、iPodがフリーズまたはリセットされる場合がある。	この機能には対応していません。

Bluetooth®オーディオ関係

症状	原因	処置方法
登録できない。	パスキーが間違っている。	登録するBluetooth®オーディオ機器のパスキーをご確認ください。 Bluetooth®オーディオ機器のパスキーと、車載機のパスキーが一致しているかご確認ください。
	車内に登録機以外のBluetooth®機器がある。	登録する機器以外のBluetooth®機器は、登録が完了するまで、電源をOFFにしてください。
	本機に対応していないBluetooth®オーディオ機器を使っている。	Bluetooth®オーディオ機器は、機種によりご利用できない場合があります。

## 故障かな？と考える前に オーディオ関係

症状	原因	処置方法
再生できない。	本機とオーディオ機器が接続できない。	<b>AUDIO・TV</b> を押して、Bluetooth®オーディオモードが選択されているか、ご確認ください。  オーディオ機器にBluetooth®アダプタをつけて使用する場合は、 <b>AUDIO・TV</b> を押して、Bluetooth®オーディオモードを選択してから、Bluetooth®アダプタの電源をONにしてください。
	本機に対応していないBluetooth®オーディオ機器を使っている。	Bluetooth®オーディオ機器は、機種によりご利用できない場合があります。
音が停止する。	携帯電話の接続をしている。	故障ではありません。
	NissanConnect サービスを使っている。	故障ではありません。
	交通情報ダウンロードをしている。	故障ではありません。
	Bluetooth®オーディオ機器本体を操作している。	お使いのBluetooth®オーディオ機器によっては本体操作で音がとぎれることがあります。 <b>AUDIO・TV</b> を押してBluetooth®オーディオモードを再度選択してください。
	本機に対応していないBluetooth®オーディオ機器を使っている。	Bluetooth®オーディオ機器は、機種によりご利用できない場合があります。
音が飛ぶ。	Bluetooth®オーディオ機器の置き場所によっては、音が飛ぶことがあります。	置き場所を変えてください。
	車内に他の無線機器があると、音が飛ぶことがあります。	他の無線機器の電源をOFFにしてください。

## 故障かな？と考える前に オーディオ関係

症状	原因	処置方法
音質が悪い。	音楽データが低ビットレートでBluetooth®オーディオ機器に保存されている。	Bluetooth®オーディオ機器に保存するビットレートをより高レートに変更してください。
操作メニューが使用できない。	接続しているBluetooth®オーディオ機器によっては、使用できない操作があります。	オーディオ機器の取扱説明書で利用できる操作をご確認ください。

### DVD関係

症状	原因	処置方法
映像が映らない。	走行中である。	車を安全な場所に停車し、パーキングブレーキをかけてください。
操作どおりに動作しない。	ディスク制作者の意図により、操作どおりに動作しないDVDディスクがある。	故障ではありません。
操作を受け付けない。	操作した動作が禁止されている（ディスクによってはメッセージが表示されない場合があります）。	操作可能な画面になるまでお待ちください。
音声が聞こえない。	音量のボリュームが最小になっている。	オーディオの音量を調節してください。

## 故障かな？と考える前に オーディオ関係

症状	原因	処置方法
再生が始まらない。	ディスクの裏表が間違っている。	タイトル面を上にして入れ直してください。
	音量のボリュームが最小になっている。	オーディオの音量をご確認ください。
	本体内に結露が生じている。	結露がおさまるまで、しばらく（約1時間程度）お待ちください。
	DVDメニューが表示されている。	メニュー項目を選び、決定を選んでください。
	リージョンコードの異なるディスクを入れた。	リージョンコードの異なるディスクは再生できません。ディスクをご確認ください。
	DVDソフトによっては、DVDの規格を厳密には満たしていないことがあるため、本機での再生ができない場合があります。	故障ではありません。
再生がとぎれたり、画面が乱れる。	ディスクに傷が付いている。	傷の大きさによっては、エラー訂正できない場合があります。
	ディスクに汚れが付いている。	ディスクに付着した汚れを拭き取ってください。
字幕が表示されない。	字幕の表示設定がOFFになっている。	<b>[設定]</b> の <b>[字幕]</b> を選んで字幕の設定をしてください。
	字幕が収録されていないソフトを再生している。	ディスクをご確認ください。
設定している音声言語で再生されない。	設定している音声言語がディスクに収録されていない場合は、ディスク側の推奨言語で再生されます。	ディスクをご確認ください。

## 故障かな？と考える前に オーディオ関係

症状	原因	処置方法
設定している字幕言語で再生されません。	設定している字幕言語がディスクに収録されていない場合は、ディスク側の推奨言語で再生されます。	ディスクをご確認ください。
アングルを変えることができない。	複数のアングルが記録されていないソフトを再生している。	マルチアングル対応のディスクであるか、ご確認ください。
画面表示がおかしい。	DVDソフトの出力用アスペクト比に対する適正な表示モードを選んでいない。	表示モードを切り替えてください。
画像が乱れる。	早送り、早戻しをしている。	故障ではありません。
音質が悪い。	ディスクに汚れが付いている。	ディスクに付着した汚れを拭き取ってください。
字幕言語、音声言語を切り替えることができない（設定した字幕言語、音声言語にならない）。	複数の字幕言語、音声言語が記録されていないディスクを再生している。	字幕言語、音声言語の数はディスクにより異なります。また、メニュー画面などで切り替えられるディスクもあります。ディスクをご確認ください。
	ディスク側に優先の言語や設定がある。	ディスク側に優先の言語や設定がある場合は、本機での設定の変更は反映されません。
ビデオCDのメニュー再生ができません。	プレイバックコントロール付きビデオCDではない。	プレイバックコントロール付きビデオCD以外は、メニュー再生はできません。ディスクをご確認ください。
ディスクを取り出すことができません。	電源ポジションがONまたはAccになっていない。	電源ポジションをONまたはAccにしてください。

## 地上デジタルテレビ関係

症状	原因	処置方法
映像が映らない。	走行中である。	安全な場所に停車し、パーキングブレーキをかけてください。
電源を入れても映像がすぐに出ない。	ソフトウェアが起動中である。	故障ではありません。本機は電源を入れても、ソフトウェアが起動して映像を表示するまでに時間がかかる場合があります。
映像が乱れる。	日産販売会社へお問い合わせください。	
映像も音声も出ない。	車の場所や方向が悪い。	アンテナレベルを確認してください。「地デジ固定」になっている場合は、受信エリアが拡大する1セグ/地デジ切替にて自動もしくは1セグ固定へ切り替えてください。

## 故障かな？と考える前に オーディオ関係

症状	原因	処置方法
映像や音声が出ない。 (または、ときどき出なくなる) 映像が静止する。 (または、ときどき静止する)	車の場所や方向が悪い。	1セグ放送視聴中に、受信状態により黒画面になることがあります。故障ではありません。「地デジ固定」になっている場合は、受信エリアが拡大する1セグ/地デジ切替にて自動もしくは1セグ固定へ切り替えてください。
	車両の搭載機器（ワイパー、電動ドアミラー、パワーウインドー、エアコン、HIDランプ、電動カーテン、電動サンルーフ、ドライブレコーダー、レーダー探知機など）の動作によってノイズが発生し、アンテナレベルが低下した。	故障ではありません。
	自動車/バイク/高圧線/ネオンサインなどの近くを車が通過し、アンテナレベルが低下した。	故障ではありません。
地上デジタル放送が受信できない。	地上デジタル放送の受信エリアにいない。	地上デジタル放送は、現在の地上アナログ放送との混信を避けるために当初は非常に小さい出力電波で開始されるため受信エリアが限られます。また、受信障害がある環境では放送エリア内でも受信できない場合もあります。
	「自宅エリア/おでかけエリア」の設定が適切でない。	「自宅エリア」と「おでかけエリア」設定を切り替えてください。
チャンネルリストに数字が表示される。	放送局名のない受信局をリストに登録している。	故障ではありません。

**■ 地上デジタルテレビのメッセージ表示一覧**

本機では、メールで送られてくる情報とは別に、状況に合わせてメッセージが表示されます。

主なメッセージとその内容は下記のとおりです。

メッセージ	内容
信号レベルが低下しているため、このチャンネルは受信できません。	デジタル放送の受信レベルが低い場合に表示されます。
このチャンネルは受信できません。	デジタル放送の電波を受信できていない場合に表示されます。
このチャンネルは現在放送されていません。	放送時間が終了しています。番組表などでチャンネルをお確かめください。
データ取得中です。	データ取得中の表示です。故障ではありません。

## ハンズフリーフォン関係

症状	原因	処置方法
携帯電話の接続を認識しない。 発信または着信できない。	適合していない携帯電話を使用している。	適合携帯電話機種をご確認ください。
	携帯電話にダイヤルロック等の操作制限が設定されている。	携帯電話のダイヤルロック等操作制限を解除してからBluetooth®接続してください。
特定の電話番号に発信できない。	同じ番号への発信の際、特定の事象（相手が電話に出ない場合、相手が圏外の場合、相手が出る前に切断した場合）が一定の回数繰り返され、その番号への発信ができなくなる場合がある。	携帯電話の電源を一旦OFFにし、再度ONにして接続し直してください。
Bluetooth®の機器登録ができない。	携帯電話がBluetooth®に対応していない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Bluetooth®に対応した携帯電話機種をご利用ください。</li> <li>● 適合携帯電話機種をご確認ください。</li> </ul>
	Bluetooth®の機器登録手順に誤りがある。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 携帯電話の操作手順書（マニュアル）をご確認ください。</li> <li>● Bluetooth®携帯電話の初期登録方法をご確認ください。</li> </ul>

## 故障かな？と考える前に ハンズフリーフォン関係

症状	原因	処置方法
Bluetooth®の機器登録をしたのに もかかわらず、接続されない、もし くは、切断される。	ナビゲーションのBluetooth®がOFFになっている。	ナビゲーションのBluetooth®をONに切り替えてください。
	携帯電話のBluetooth®がOFFになっている。	携帯電話のBluetooth®をONに切り替えてください。
	携帯電話のバッテリー残量が十分ではない。	携帯電話のバッテリー残量が十分な状態でご利用ください。
	携帯電話の置き場所によって、Bluetooth®の電波状況が悪くなることもある。	携帯電話を金属で覆われた場所やナビゲーション本体から離れた場所に置かないでください。またシートや身体の上に密着させないでください。
	Bluetooth®の機器登録手順を完了していない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 携帯電話の操作手順書（マニュアル）をご確認ください。</li> <li>● 各Bluetooth®携帯電話の初期登録方法をご確認ください。</li> </ul>
相手に声が伝わらない。 通話相手側で音が割れたり、途切れ たりする。	携帯電話とBluetooth®接続されていない。	携帯電話をBluetooth®接続してください。
	車外の音が大きい（大雨、工事、現地、トンネル内、対向車が多い、など）。	窓を閉じてください。
	エアコンの風音が大きい。	風量を下げてください。
	走行中の騒音が大きい。	速度を落として、騒音の少ないところで操作してください。
	受話／送話音量が大きすぎる。	受話／送話音量を調節してください。

## 故障かな？と考える前に ハンズフリーフォン関係

症状	原因	処置方法
Bluetooth®接続でのハンズフリー通話時、音が切れたり、ノイズが入る。	携帯電話の置き場所によっては、Bluetooth®の電波状況が悪くなることもある。	携帯電話を金属で覆われた場所やナビゲーション本体から離れた場所に置かないでください。またシートや身体の間密着させないでください。
	車内に他の無線機がある。	他の無線機の電源をOFFにしてください。
携帯電話操作で発信するとハンズフリーフォン機能が使えない。	機種によっては、携帯電話から発信操作するとハンズフリーフォンに切り替えられない場合がある。	ナビゲーション（車載）のハンズフリーフォン機能から、発信し直してください。
着信、受話、送話の音量が違う。	着信音量、受話音量、送話音量は独立して調整できる仕様のため。	着信音量は着信時に調節してください。受話音量は、 <b>vol/</b> またはステアリングスイッチの <b>-</b> <b>+</b> で調節してください。送話音量は設定画面の送話音量メニューで調節してください。
電話画面と携帯電話機の電界受信バーの本数が違う。 電話画面に受信バーが表示されている状態で発信しても電話がつかない。	電界受信バーの本数の基準が携帯電話機と異なる。	電話画面の電池残量と電界強度表示（バー表示）は、一致しないことがあります。目安としてご利用ください。

## Apple CarPlay™関係

症状	原因	処置方法
Apple CarPlay™が起動しない。	ナビのApple CarPlay™設定で常時起動がOFFになっている。	設定をONにしてください。 🔄 Apple CarPlay™の設定をする (P.352)
	iPhoneの動作不良状態になっている。	iPhoneを抜き差ししてください。
	USBコネクタ2にiPhoneを接続している。	USBコネクタ1にiPhoneを接続してください。
Apple CarPlay™の画面が反応しない。	iPhoneの動作不良状態になっている。	iPhoneを抜き差ししてください。
Apple CarPlay™の音が出ない。	iPhoneの動作不良状態になっている。	iPhoneを抜き差ししてください。
Apple CarPlay™の画面が出ない。	iPhoneの動作不良状態になっている。	iPhoneを抜き差ししてください。

## NissanConnect サービス関係

症状	原因	処置方法
情報センターに接続できない。	NissanConnect サービスのお申し込みをしていない。	NissanConnect サービスのお申し込みを行ってください。お申し込みについては、日産販売会社にご相談ください。
	通信回線が混雑している。	しばらく時間をおいてから再度通信してください。
	電波が届きづらい場所にいる。	電波が届きやすい場所に移動すると、通信できるようになります。画面に表示されているアイコンが圏内表示になるとお使いいただけます。
サービスご利用時、通常の音声電話に比べて、サービスエリアが狭くなったり、つながりにくいことがある。	情報センターとの通信にデータ通信モードを使用している。	故障ではありません。しばらくしてからおかけ直してください。
メニュー画面にある項目が一部選べない。	走行中である。	車を安全な場所に停車して、パーキングブレーキをかけてから操作してください。
一部の画面が表示されない。		
オペレータ★をご利用時、音声途切れる。またはデータが到達するのが遅くなる。	通信回線の状況、基地局の設置状況によって起こる場合がある。	故障ではありません。しばらくしてからおかけ直してください。
情報が音声で読み上げられない。	音量調整が最小になっている。	音量を調整してください。

## カメラシステム関係

症状	原因	処置方法
映像の映りが悪い。	カメラレンズの前面ガラスが汚れている。	水を含ませた柔らかい布などで軽く拭いてください。
	カメラレンズに雨、雪などの水滴が付着している。	柔らかい布などで軽く拭いてください。
	太陽光や他車のヘッドランプの光が直接カメラレンズ面に当たっているため。	故障ではありません。当たっている光がなくなれば元に戻ります。
	温度の急な変化によってカメラレンズ部が結露したため。	故障ではありません。しばらく走行すると元に戻ります。
	暗い所や夜間時には映りが悪くなることもある。	故障ではありません。
映像にちらつきが出る。	蛍光灯などの照明の下にいるため。	故障ではありません。
実際の色味と異なる。	カメラの特性のため。	故障ではありません。

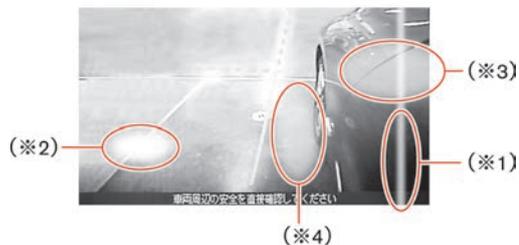
## バックビューモニター★

症状	原因	処置方法
映像が映らない。	シフトレバーが <b>R</b> になっていない。	シフトレバーを <b>R</b> にしてください。
映像が正しい方向を向いていない。	バックドアが開いている。	バックドアを閉めてください。
映像が見づらい。	カメラに強い光や反射光が入っていたため。	故障ではありません。
映像にスマヤが入る。 🔄 カメラ画面に現れる現象 (P.403)	バンパーなどから強い反射光が入っていたため。	故障ではありません。

## ソナー関係

症状	原因	処置方法
ソナーが正常に作動しない。	センサー部に氷、雪などが付着している。	ぬるま湯をかけて氷や雪を取り除いてください。
	センサー部に泥、ワックスなどが付着している。	柔らかい布などで表面の汚れを取り除き、綿棒などで溝部を清掃してください。
	ソナーの設定がOFFになっている。	ランチャーメニューの「設定」→「ソナー」でソナーの設定を確認してください。 ➡ ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)
ソナーの音が鳴るのに表示が切り替わらない。	ソナーによる自動表示の設定がOFFになっている。	ランチャーメニューの「設定」→「ソナー」→「表示割込み」でソナーによる自動表示の設定をONにしてください。 ➡ ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)
ソナーのピープ音が鳴らない。	設定した音量が小さすぎる。	ランチャーメニューの「設定」→「ソナー」→「ソナー音量」でソナーの音量を調整してください。 ➡ ランチャーメニューから項目を選ぶ (P.23)
	シフトレバーが <b>P</b> 、 <b>N</b> になっている。	<b>D</b> では前のみ、 <b>R</b> では前後のセンサーで検知した場合に音を鳴らします。 <b>P</b> 、 <b>N</b> ではカメラ画面★が出ていれば表示は出ますが、音は鳴りません。
	車速が10km/h以上出ている。	低速で走行するか、停車してください。

## カメラ画面に現れる現象



- (※1) スミヤ：強い光が上下方向に光の帯のように出たもの。
- (※2) ゴースト：強い光がカメラの中で乱反射し、映像上の違う箇所に光が現れたもの。
- (※3) ハレーション：強い光で周囲が白っぽくにじんだもの。
- (※4) ターンランプの光：方向指示器の光が地面に映ったもの。

## ETC関係

症状	処置方法
モニターに「ETCに異常が発生しています ETCサービスが利用できません 販売店に連絡してください。」と表示された。 (灰色の [ETC] アイコンが表示されます)	ETCカードが挿入されている場合は、カードを抜き取ってください。 <b>OK</b> を選んで通常のナビゲーション画面に移行させます。その後は、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。
モニターに「ETCカードが読み取れません ETCサービスが利用できませんのでカードを抜いて、確認してください」と表示された。 (灰色の「ETC」アイコンが表示されます)	カードを抜き取り、ETCカードであるか、カードを挿入する向き、表裏は正しいか、を確認してください。
モニターに「料金 0円」と表示された。 (年月日、時刻表示はなし)	ETCカードの端子（金色部分）の傷、汚れなどにより、料金所通過時に課金はされたものの、履歴情報が記録されない場合があります、左記画面表示が出ます。このような場合は、ETCカードの端子部を確認してください。
モニターに「No.2」と表示された。 (上記表示は一例であり、数字部分は02～07の間で出る可能性あり)	料金所通過時に、ETCユニット内部で何らかの異常が偶発的に発生した場合に、異常内容に該当する数字が左のように表示されます（一定時間で表示は消えます）。このような表示が頻繁に出る場合は、日産販売会社にお問い合わせください。
利用履歴の確認ができない。	ETCカード挿入後、認識に2秒程度、時間がかかります。ナビゲーション画面にETCアイコン（紫）が表示され、「ETCカードを確認しました。」と案内があった後に再度利用履歴の確認を行ってください。

ハンズフリーフォンを使用しているとき、車両を後退させているとき、言語を英語に設定しているときは、音声操作を行うことはできません。

## 音声操作関係

症状	原因	処置方法
発話しても動作しない。誤認識してしまう。または「もう一度お話しください」というエラーメッセージが出る。	同乗者の発話が認識されている。	同乗者の発話は控えてください。
	発話の音量が小さい。	もう少し大きな声でお話しください。
	発話開始までの時間が長い。  を押して、ガイダンスが流れた後、“ピッ”という音から5秒以上たっている。	“ピッ”という音がして、アイコンが  になってから5秒以内にコマンドを発話してください。
	該当するコマンドがない。	画面上に白色で表示されているコマンド、数字、もしくは「コマンドリスト」の中から発話してください。また、正しい読みかたでお話しください。  <a href="#">ボイスコマンド一覧 (P.363)</a> 「えーっと」「あの」など、コマンド以外の言葉を発話する、とぎれとぎれになったり、言いよどみがあったりすると正しく認識されないことがあります。
	車外の音が大きい (大雨、工事、現地、トンネル内、対向車が多い、など)。	窓を閉じて周囲の雑音を遮断してください。
	エアコンの風音が大きい。	風量を下げてください。
	走行中の騒音が大きい。	速度を落として、騒音などの少ないところで操作してください。
	話す速さが遅すぎる。	自然なスピードで滑らかに話してください。

## 故障かな？と考える前に 音声操作関係

症状	原因	処置方法
登録地、短縮ダイヤル、携帯メモリが正しく認識できない。	登録されているヨミガナが異なっている。	正しいヨミガナを登録してください。
	名称が短すぎる、または似ているヨミガナが複数登録されている。	名称を長くしてください。また、似ているヨミガナは違うものにかえてください。
住所や施設名が認識できない。	正式な名称を発話していない。	正式な名称で発話してください。（例カンクウ→関西国際空港） 住所の場合、都道府県名、市区町村名など分割して発話することも可能です。
	対象ジャンルに含まれていない。	対象ジャンルに含まれていない施設は検索できません。
数字入力がかまくできない。	一度に入力する数字の桁数が多い。	桁数を区切って入力した方が認識しやすくなります。電話番号を入力するときは市外局番、市内局番などに区切って入力してください。
⏪ を押しても、“ピピッ”と鳴って音声操作を使うことができない。	エンジン始動直後に ⏪ を押した。	しばらくしてからもう一度 ⏪ を押してください。

## 音声操作でのオーディオ操作

症状	原因	処置方法
接続したUSBメモリが音声操作できない。	iPodやiPhoneをUSBだと誤認識している。	故障ではありません。
USB/iPodが操作できず、エラーメッセージが出る。	オーディオ機器を接続していない。	オーディオ機器を接続してください。
	オーディオ機器が音声操作するデバイスとして選択されていない。	音声操作するオーディオ機器を選択してください。 ➡ 音声操作の設定 (P.362)
USB/iPodのコマンドを使うとエラーメッセージが表示される。	システムが楽曲情報を登録中である。	新しくオーディオ機器を登録するか、登録したオーディオ機器に変更があった場合には、楽曲情報をシステムに登録します。楽曲情報の登録には数分～1時間弱かかる場合があります。登録が終了するまでお待ちください。
	接続したオーディオ機器に収録されている楽曲数が多すぎる。	オーディオ機器内の楽曲を減らしてください。
	オーディオ機器に楽曲情報のある曲が収録されていない。	接続するオーディオ機器に曲を収録してください。曲を収録するときにはアーティスト名や、アルバム名、曲名、プレイリスト等の楽曲情報を入力しておく、音声操作の楽曲検索が可能になります。

### ■ モニターの取り扱いについて

- モニターの清掃は、車を安全な場所に停車して行ってください。
- モニターの清掃は、電源ポジションをOFFにして行ってください。電源ポジションがONまたはAccのまま清掃すると誤操作の原因となります。
- 水や芳香剤などの液体をかけないでください。本体内部に液体が入り込むと、故障の原因となります。

## 細街路（主要市区町村道路）探索エリア



### 警告

- 経路探索結果により、自動車が通行できない細街路を案内することがあります。運転の際は常に実際の道路状況に従って運転してください。

## 地図更新ご利用上の注意

無料クーポン券は再発行はいたしません。大切に保管してください。

## 地図データについて

- 1 本商品に収録されている地図データ（以下「地図データ」といいます。）の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を使用した（一財）日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図データベース（測量法第44条にもとづく成果使用承認03-0010）を基に（株）ゼンリンにて作成しております。
- 2 この地図データの作成にあたっては、（株）ゼンリンが国土地理院長の承認を得て、同院発行の50万分の1地方図及び2万5千分の1地形図を使用しております。（平29情使、第444-B113号）
  - ・市街地図データは、住宅地図データベースを基に（株）ゼンリンが作成したものです。なお、市街地図データは、地域によって作成時期が異なる場合や、データの整備状況により一部の地域が収録されていない場合があります。
  - ・本商品で表示している経緯度座標数値は、日本測地系にもとづくものとなっております。なお、基図の作成時期などにより、新設道路の地図データが収納されていないもの、名称や道路などが一部異なる場合があります。
- 3 この地図データの作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院の技術資料 H-1-No. 3「日本測地系における離島位置の補正量」を使用しています。（承認番号 国地企調発第78号 平成16年4月23日）
- 4 3次元地図の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図 50mメッシュ（標高）を使用しております。（承認番号 平29情使、第1274-001

号)

- 5 交通事故多発地点データは、(公財)日本交通管理技術協会及び/又は(公財)交通事故総合分析センターが提供する1998年11月時点の交通事故多発地点の地図データを基に(株)ゼンリンにて作成しております。
- 6 地形データは、国土地理院長の承認を得て同院発行の5万分の1地形図を使用し、(株)武揚堂にて作成されたものです。(承認番号平9総使、第47号)
- 7 道路データは、高速道路、有料道路はおおむね2018年12月、国道、県道、主要地方道はおおむね2018年10月までに収集された情報にもとづき製作されておりますが、表示される地図が現場の状況と異なる場合があります。
- 8 現在、2011年3月11日に発生した東日本大震災の影響により、以下の地区については、立入制限等の規制区域内の地図データの更新を停止しております。  
南相馬市(一部)/浪江町/双葉町/大熊町/富岡町/楡葉町/飯館村/葛尾村

## ■ 交通規制データについて

この地図に使用している交通規制データは、公益財団法人 日本道路交通情報センター（JARTIC）の交通規制情報を使用しています。この地図に使用している交通規制データは、道路交通法及び警察庁の指導に基づき全国交通安全活動推進センターが公開している交通規制情報、公益財団法人 日本道路交通情報センター（JARTIC）の交通規制情報を、MAPMASTERが加工して作成したものを使用しています。

## ■ VICSリンクについて

「VICS」リンクデータベースの著作権は、（一財）日本デジタル道路地図協会、（公財）日本交通管理技術協会に帰属しています。なお、（一財）道路交通情報通信システムセンター（VICS）による道路交通情報（渋滞や混雑の矢印など）の地図上への表示は毎年、追加・更新・削除され、その削除された部分は経年により一部の情報が表示されなくなることがあります。

## ■ タウンページデータについて

電話番号情報は、NTTのタウンページ電話帳（2018年11月発行）の情報を収録しています。なお、タウンページ電話帳に記載されている店舗情報の中でも、一部店舗の場所が特定できない情報については収録していません。また、お客様が電話番号や店舗名称等を用いて対象となる店舗の位置を検索した場合、該当する店舗の周辺を到着地点として表示する場合があります。あらかじめご了承ください。

## ■ 登録商標について

“ゼンリン” および “ZENRIN” は（株）ゼンリンの登録商標です。



“VICS” は（一財）道路交通情報通信システムセンターの登録商標です。

“タウンページ” は、NTTタウンページ（株）の商標です。

■ 注意事項

本商品に使用しているデータは、無断複製・複写・加工・改変を禁じます。

©2017 一般財団法人日本デジタル道路地図協会

©2018 ZENRIN CO., LTD.

©2018 NIPPON TELEGRAPH AND TELEPHONE EAST CORPORATION

©2018 NIPPON TELEGRAPH AND TELEPHONE WEST CORPORATION

■ 安全上のご注意（交通事故防止等安全確保のために必ずお守りください。）

本取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財物損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

- 表示内容を無視して、誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の「表示」で区分し、説明しています。



**警告**

「死亡または重傷を負うおそれがある内容」を示しています。

- お守りいただく内容の種類を、次の「図記号」で区分し、説明しています。



禁止

「してはいけない内容」を示しています。



注意

「しなければならない内容」を示しています。



**警告**

①	 禁止	<b>運転者は、走行中に操作をしたり、画面を注視したりしないでください。</b> 運転を誤り、交通事故を招くおそれがあります。
②	 注意	<b>操作は、安全な場所に車を停止させてからおこなってください。</b> 安全な場所以外では追突、衝突されるおそれがあります。
③	 注意	<b>常に実際の道路状況や交通規制標識・標示などを優先して運転してください。</b> 本商品に収録されている地図データ、交通規制データ、経路探索結果、音声案内などが実際と異なる場合があり、交通規制に反する場合や、通行できない経路を探索する可能性があるため、交通事故を招くおそれがあります。

④		<p><b>一方通行表示については、常に実際の交通規制標識・標示を優先して運転してください。</b></p> <p>本商品の一方通行表示はすべての一方通行道路について表示されているわけではありません。また、本商品に一方通行表示のある区間でも実際にはその一部が両面通行の場合があります。</p>
⑤		<p><b>本商品を救急施設などへの誘導用に使用しないでください。</b></p> <p>本商品にはすべての病院、消防署、警察署などの情報が含まれているわけではありません。また、情報が実際と異なる場合があります。そのため、予定した時間内にこれらの施設に到着できない可能性があります。</p>

## ■ 重要

本使用規定（「本規定」）は、お客様と株式会社ゼンリン（「弊社」）間の「ナビゲーションシステム」（「本商品」）に格納されている地図データおよび検索情報等のデータ（「本ソフト」）の使用許諾条件を定めたものです。本ソフトのご使用前に、必ずお読みください。本ソフトをご使用された場合は、本規定にご同意いただいたものとします。

### ● 使用規定

- 1 弊社は、お客様に対し、本取扱説明書（「取説」）の定めに従い、本ソフトをお客様自身が管理使用する本商品1台に限り使用する権利を許諾します。
- 2 弊社は、本ソフトの媒体や取説にキズ・汚れまたは破損があったときは、お客様から本ソフト購入後90日以内にご通知いただいた場合に限り、弊社が定める時期、方法によりこれらが無いものと交換するものとします。但し、本ソフトがメーカー等の第三者（「メーカー」）の製品・媒体に格納されている場合は、メーカーが別途定める保証条件によるものとします。
- 3 お客様は、本ソフトのご使用前には必ず取説を読み、その記載内容に従って使用するものとし、特に以下の事項を遵守するものとします。
  - (1) 必ず安全な場所に車を停止させてから本ソフトを使用すること。
  - (2) 車の運転は必ず実際の道路状況や交通規制に注意し、かつそれらを優先しておこなうこと。
- 4 お客様は、以下の事項を承諾するものとします。
  - (1) 本ソフトの著作権は、弊社または弊社に著作権にもとづく権利を許諾した第三者に帰属すること。
  - (2) 本ソフトおよび本ソフトを使用することによってなされる案内・料金表示などは、必ずしもお客様の使用目的または要求を満たすものではなく、また、本ソフトの内容・正確性について、弊社は何ら保証しないこと。従って、本ソフトを使用することで生じたお客様の直接または間接の損失および損害について、弊社は故意または重過失の場合を除き何ら保証しないこと。（本ソフトにおける情報の収録は、弊社の基準に準拠しております。また、道路等の現況は日々変化することから本ソフトの収録情報が実際と異なる場合があります。）
  - (3) 本規定に違反したことにより弊社に損害を与えた場合、その損害を賠償すること。

- 5 お客様は、以下の行為をしてはならないものとします。
- (1) 本規定で明示的に許諾される場合を除き、本ソフトの全部または一部を複製、抽出、転記、改変、送信すること。
  - (2) 第三者に対し、有償無償を問わず、また、譲渡・レンタル・リースその他方法の如何を問わず、本ソフト（形態の如何を問わず、その全部または一部の複製物、出力物、抽出物その他利用物を含む。）の全部または一部を使用させること。
  - (3) 本ソフトをリバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルすること、その他のこれらに準ずる行為をすること。
  - (4) その他本ソフトについて、本規定で明示的に許諾された以外の使用または利用をすること。

● **地図データの更新について**

地図データのバージョンアップは、日産販売会社にて有償でSDメモリーカードの地図データを書き換えさせていただく方式となります。詳しくは、地図データ更新時に日産販売会社にご相談ください。

車両初度登録年月日より3年以内の日産販売会社での有料点検入庫時（12ヶ月／24ヶ月法定点検、3年目車検）に限り1回、無料で地図データをバージョンアップいたします。

本内容は2019年10月現在の予定です。実際には内容が異なる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

## VICSについて

VICS (Vehicle Information and Communication System) とは、事故や渋滞情報などを電波や光でリアルタイムに提供する情報システムです。

本機ではVICSで提供された最新の情報を地図上に重ねて表示したり、文字や道路図などの形で画面に表示できます。

また、ルート探索機能と連動させて、スムーズに通れそうなルートを探索できます。

### アドバイス

- VICSから提供される情報は参考情報です。情報の収集、伝達処理などにより提供された情報が実際の状況と異なることがあります。



VICSは一般財団法人道路交通情報通信システムセンターの登録商標です。

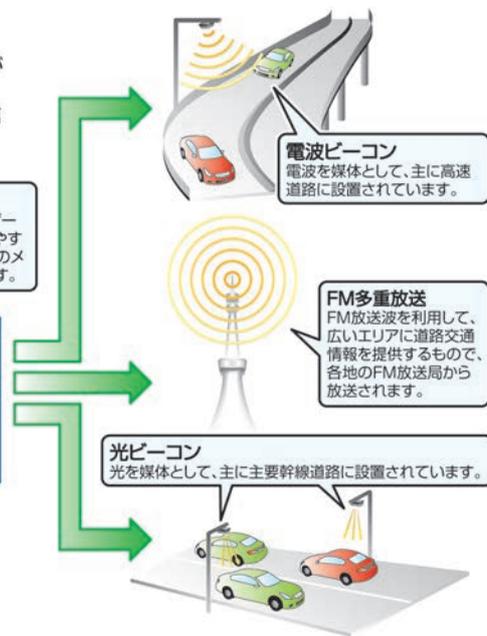
## ■ VICSのしくみ

VICS は(財)日本道路交通情報センターが収集した道路交通情報を、VICS センターが処理、編集したものをFM 多重放送、光ビーコン、電波ビーコンとして配信しています。

(財)日本道路交通  
情報センター  
道路交通情報を収集します。



VICSセンター  
収集された情報をナビゲーションシステムで利用しやすい形に処理・編集し、3つのメディアを通じて提供します。



## ■ 情報の提供時間

ビーコン情報：24時間

FM多重放送：24時間（ただし定例放送休止日のAM1:00～5:00を除く）

- FM多重一般放送での道路交通情報は15分～30分間隔で更新されるのに対し、VICSで提供される高速道路の交通情報は、おおむね1分または5分間隔、一般道路の交通情報は5分間隔で更新されます。また、FM多重一般放送が文字のみの情報提供なのに対し、VICSでは、図形情報や地図への重ね描き表示などでも情報提供されます。
- 地図（レベル3）情報の表示は、送られてきた情報を車載機で処理（演算）した上で地図上に重ねて表示しています。このためVICS情報の表示に関しては、受信情報に整理、処理を行うために、多少遅れて表示されることがあります。

## ■ 情報の受信について

- FM多重のオートチューニングは受信状態の良い放送局を受信します。このため必ずしも現在位置付近の情報が表示されるとは限りません。
- FM多重は、FMの音声がステレオ受信可能であっても、情報が受信できないことがあります。
- FM多重の一般放送を受信させた場合には、その後VICS情報（FM多重）の表示に時間がかかる場合があります。

## ■ VICS情報に関するお問い合わせについて

VICSの最新情報やFM多重放送局の周波数、FM多重放送の定例放送休止日などの詳細情報は、下記のホームページでご覧いただけます。

URL: <https://www.vics.or.jp/>

お問い合わせ先の判断に迷うような場合には、まず日産販売店、または弊社お客さま相談室へお問い合わせください。

## ■ VICS情報を受信するには

VICS情報の受信方法には、FM多重放送からの受信と道路上に設置されたビーコンからの受信の2種類があります。

FM多重放送を受信するには本機のままで受信できます。

ビーコン情報を受信するには本機にVICS（ビーコン）対応キット<sup>®</sup>を付ける必要があります。

## ■ VICSから提供される情報

文字表示（レベル1）：渋滞情報などを文字で表示します。

図形表示（レベル2）：渋滞情報などを簡易な図形で表示します。

地図表示（レベル3）：地図上に、渋滞情報などのVICS情報を表示します。

## VICS情報有料放送サービス契約約款

### 第1章 総 則

#### （約款の適用）

第1条 一般財団法人道路交通情報通信システムセンター（以下「当センター」といいます。）は、放送法（昭和25年 法律第132号）第52条の4の規定に基づき、このVICS情報有料放送サービス契約約款（以下「この約款」といいます。）を定め、これによりVICS情報有料放送サービスを提供します。

#### （約款の変更）

第2条 当センターは、この約款を変更することがあります。この場合には、サービスの提供条件は、変更後のVICS情報有料放送サービス契約約款によります。

### (用語の定義)

第3条 この約款においては、次の用語はそれぞれ次の意味で使用します。

- (1) VICSサービス  
当センターが自動車を利用中の加入者のために、FM多重放送局から送信する、道路交通情報の有料放送サービス
- (2) VICSサービス契約  
当センターからVICSサービスの提供を受けるための契約
- (3) 加入者  
当センターとVICSサービス契約を締結した者
- (4) VICSデスクランブラー  
FM多重放送局からのスクランブル化（攪乱）された電波を解読し、放送番組の視聴を可能とするための機器

## 第2章 サービスの種類等

### (VICSサービスの種類)

第4条 VICSサービスには、次の種類があります。

- (1) 文字表示型サービス  
文字により道路交通情報を表示する形態のサービス
- (2) 簡易図形表示型サービス  
簡易図形により道路交通情報を表示する形態のサービス
- (3) 地図重畳型サービス  
車載機のもつデジタル道路地図上に情報を重畳表示する形態のサービス

**(VICsサービスの提供時間)**

第5条 当センターは、原則として一週間に概ね120時間以上のVICsサービスを提供します。

**第3章 契 約**

**(契約の単位)**

第6条 当センターは、VICsデスクランブラー1台毎に1のVICsサービス契約を締結します。

**(サービスの提供区域)**

第7条 VICsサービスの提供区域は、当センターの電波の受信可能な地域（全都道府県の区域で概ねNHK-FM放送を受信することができる範囲内）とします。ただし、そのサービス提供区域であっても、電波の状況によりVICsサービスを利用することができない場合があります。

**(契約の成立等)**

第8条 VICsサービスは、VICs対応FM受信機（VICsデスクランブラーが組み込まれたFM受信機）を購入したことにより、契約の申込み及び承諾がなされたものとみなし、以後加入者は、継続的にサービスの提供を受けることができます。

### (VICsサービスの種類の変更)

第9条 加入者は、VICsサービスの種類に対応したVICs対応FM受信機を購入することにより、第4条に示すVICsサービスの種類の変更を行うことができます。

### (契約上の地位の譲渡又は承継)

第10条 加入者は、第三者に対し加入者としての権利の譲渡又は地位の承継を行うことができます。

### (加入者が行う契約の解除)

第11条 当センターは、次の場合には加入者がVICsサービス契約を解除したものとみなします。

- (1) 加入者がVICsデスクランブラーの使用を将来にわたって停止したとき
- (2) 加入者の所有するVICsデスクランブラーの使用が不可能となったとき

### (当センターが行う契約の解除)

第12条 (1) 当センターは、加入者が第16条の規定に反する行為を行った場合には、VICsサービス契約を解除することがあります。また、第17条の規定に従って、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、VICsサービス契約は、解除されたものと見なされます。

(2) 第11条又は第12条の規定により、VICsサービス契約が解除された場合であっても、当センターは、VICsサービスの視聴料金の払い戻しをいたしません。

## 第4章 料 金

### (料金の支払い義務)

第13条 加入者は、当センターが提供するVICSサービスの料金として、契約単位ごとに加入時に別表に定める定額料金の支払いを要します。なお、料金は、加入者が受信機を購入する際に負担していただいております。

## 第5章 保 守

### (当センターの保守管理責任)

第14条 当センターは、当センターが提供するVICSサービスの視聴品質を良好に保持するため、適切な保守管理に努めます。ただし、加入者の設備に起因する視聴品質の劣化に関してはこの限りではありません。

### (利用の中止)

第15条 (1) 当センターは、放送設備の保守上又は工事上やむを得ないときは、VICSサービスの利用を中止することがあります。  
(2) 当センターは、前項の規定によりVICSサービスの利用を中止するときは、あらかじめそのことを加入者にお知らせします。  
ただし、緊急やむを得ない場合は、この限りではありません。

## 第6章 雑 則

### (利用に係る加入者の義務)

第16条 加入者は、当センターが提供するVICSサービスの放送を再送信又は再配分することはできません。

### (免責)

- 第17条 (1) 当センターは、天災、事変、気象などの視聴障害による放送休止、その他当センターの責めに帰すことのできない事由によりVICSサービスの視聴が不可能ないし困難となった場合には一切の責任を負いません。  
また、利用者は、道路形状が変更した場合等、合理的な事情がある場合には、VICSサービスが一部表示されない場合があることを了承するものとします。
- 第17条 (1) 但し、当センターは、当該変更においても、変更後3年間、当該変更に対応していない旧デジタル道路地図上でも、VICSサービスが可能な限度で適切に表示されるように、合理的な努力を傾注するものとします。
- (2) VICSサービスは、FM放送の電波に多重して提供されていますので、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、加入者が当初に購入された受信機によるVICSサービスの利用ができなくなります。当センターは、やむを得ない事情があると認める場合には、3年以上の期間を持って、VICSサービスの「お知らせ」画面等により、加入者に周知のうえ、本放送の伝送方式の変更を行うことがあります。

### 【別表】

視聴料金 300円（税抜き）

ただし、車載機購入価格に含まれております。

### 現在地表示について

本機のナビゲーションシステムは、車からの情報（車速・ジャイロセンサー）と、人工衛星からの情報（GPS）を組み合わせて現在の自車がいる位置を計算します。そして現在地（自車位置）の情報を地図上に表示することで、目的地までのルート案内を可能にしています。

### ■ 現在地の補正

GPS 受信精度が高いとき、車速・ジャイロセンサーなどから求めた位置の精度が低いとシステムが判断すると、GPSでの現在地補正が行われます。

現在地や進行方向は走行条件などによってずれることがあります。

故障ではありませんので、しばらく走行を続けると正常な表示になります。

しばらく走行を続けても表示が戻らない場合は、自車位置を修正してください。

🔗 [その他のナビゲーション設定をする \(P.167\)](#)

以下のような場所では、電波がさえぎられて受信できなくなることがあります。

- トンネルの中やビルの駐車場
- 2層構造の高速道路の下
- 高層ビルの群集地帯
- 密集した樹木の間など

### 📖 知識

- GPS衛星は、米国の追跡管理センターによって信号をコントロールされているため、意図的に精度が落ちたり、電波が止まってしまうことがあります。
- GPS衛星からの電波を受信しても測位に時間がかかる場合があります。

現在地や進行方向は、以下のような走行条件などによってずれることがあります。

- 近くに似た形状の道路がある所の走行
- 碁盤目上の道路の走行
- 緩やかなY字路の走行
- 直線や緩やかなカーブの長距離走行
- S字の連続する道路の走行
- ループ橋などの走行
- 雪道、砂利道などの走行
- 旋回、切り返しを繰り返したとき
- 電源ポジションをOFFにしてターンテーブルなどで旋回したとき
- 地図画面に表示されない道路や新設された道路、改修などにより形状が変わった道路などの走行

## 知識

- 車両が停車しているときは、GPSによる位置修正は行われません。
- エンジンを始動してすぐ車を動かしたときも自車マークの向きがずれることがあります。
- サイズ違いのタイヤやタイヤチェーンの装着などでも、現在地がずれることがあります。
- GPSの室内取り付けアンテナはダッシュボード内に設置されているため、ダッシュボード上部に物を置いたり、携帯電話やハンディ無線機などを置かないでください。衛星の電波の強度はテレビ放送電波の10億分の1程度ですので、感度が低下したり、受信できなくなることがあります。

## ■ ルート探索について

- 表示されるルートは参考ルートです。必ずしも最短であるとは限りません。
- 道路は日々変化しており、地図データ作成時期の関係から、形状、交通規制などに誤りがある場合があります。必ず実際の交通規制に従って走行してください。
- ルート探索中は、車両走行に伴う地図の移動は行われません。
- ルート探索終了後、ルートが表示されるまでに時間がかかることがあります。
- 目的地および経由地に到着してもルートが消えないことがあります。新しいルートを探  
索するか、電源ポジションをOFFにしたときにルートは消えます。
- 再探索をしたとき、通過したと判断した経由地に戻るルートは探索しません。
- ルート表示時に地図を移動させると、ルートが再度表示されるまで時間がかかること  
があります。
- 経由地が設定されている場合は、各経由地間のルートをそれぞれ別々に探索しています  
ので、以下のようになることがあります。
  - － どれか1つでもルートが探索できなかったときは、全ルートが表示されません。
  - － 経由地付近でルートが繋がらないことがあります。
  - － 経由地付近でUターンするルートが表示されることがあります。
- ルート探索では、細街路を含むその他一般道を含めたルートの探索を行います。（一部  
地域では探索できないことがあります。）
  - － 現在地、経由地、目的地付近のみ細街路を含むその他一般道も使用してルート探索  
を行います。
  - － 市街地図の収録エリアでは、交通規制情報を加味した探索が行われます。
  - － 現在地および目的地（経由地）付近における細街路を含むその他一般道を使用した  
ルートについては、音声での案内は行いません（ただし、目的地付近の細街路では  
目的地のある方向を音声でご案内します）。地図上のルート表示を確認のうえ、実  
際の交通規制に従って走行してください。

- 細街路を含むその他一般道から、それ以外の道路に出るルートおよび細街路を含むその他一般道に入るルートでは交通規制を考慮していないので、現地では十分確認のうえ、実際の交通規制に従って走行してください。
- 道路が近接している所では、正確に位置を設定してください。特に、上り、下りで道路が別々に表示されているような場所では、進行方向に注意して道路上に目的地や経由地を設定してください。
- 以下のようなとき、ルートが探索できないことがあります。
  - 現在位置と目的地が近いとき。この場合はメッセージが表示されます。
  - 現在位置と目的地が遠すぎるとき。この場合は目的地をもう少し近づけてから再度ルート探索してください。
  - 交通規制で目的地や経由地まで到達できないとき。
  - 極度に迂回したルートしかないとき。
- 以下のようなルートが表示されることがあります。
  - ルート探索しても、現在位置の前、または後からルートが表示されることがあります。
  - 目的地を設定しても、目的地の前、または後にルートが表示されることがあります。
  - ルート探索しても、他の道路からのルートが表示されることがあります。この場合は現在位置マーク（自車マーク）がずれている可能性がありますので、車を安全な場所に停車させ、現在地マークを正しい道路上に修正するか、しばらく走行して現在位置マーク（自車マーク）が正しい道路上に戻ってから、再度ルート探索を行ってください。
  - 目的地や経由地を設定するときに、その付近に複数の道路が交差（隣接）していると、遠回りなルートが表示されることがあります。このような場合は、目的地や経由地の設定で地図が表示されたときに、タッチパネルで目的地や経由地付近の道路

に修正してください。修正する場合は、進行方向などに注意して設定してください。インターチェンジやサービスエリアなどのように上りと下りの道路が別々になっている場所では、特にご注意ください。

- **冬季通行止め**、**時間規制道路**の設定が「回避」設定のときは時間・曜日規制を終日規制として扱っているため、実際は通行可能であっても遠回りのルートが表示される場合があります。
  - **一般道優先**でルート探索しても、有料道路上にルートが設定される場合があります。ルートを修正したいときは、一般道路上に経由地を設定して再度ルート探索を行ってください。
  - 陸路のみで目的地に到着できるときや探索条件の設定で**フェリー航路を使う**をOFFにしてルート探索させても、フェリー航路上にルートが設定される場合があります。ルートを修正したいときは、陸路に経由地を設定して再度ルート探索を行ってください。
  - フェリー航路は、旅客のみ、2輪のみの航路を除いた主なものがルート設定可能ですが、目安としてお考えいただき、所要時間、運行状況などをご確認の上、利用してください。
  - 探索用のフェリールートは国道レベルのもの（国道の延長）です。一般的に、長距離航路は、探索データに登録されていません。
- 現在位置や進行方向は走行条件などによってずれることがあります。故障ではありませんので、しばらく走行を続けると正常な表示に戻ります。

## ■ ルートガイドの注意点

- 本システムのルートガイドは、あくまでも補助的な機能です。実際に運転する際には地図上のルート表示を確認の上、実際の交通規制に従って走行してください。
- ルートガイドは、ある一定の条件を満たす交差点でしか行わないため、ルート上では方向が変わっていてもルートガイドを行わない場合があります。
- 音声の内容は、曲がる方向や他の道路との接続形態などにより異なった内容になることがあります。
- 音声ガイドのタイミングは、場合によって遅れたり早くなったりすることがあります。
- ルートを外れた場合は音声ガイドは行いません。また、外れたことを案内しません。
- **ガイド音声**のON表示が消灯している場合は、音声ガイドは行われません。また、**ガイド音声**のON表示が点灯している場合でも、ガイド音量設定がOFFになっていると、音声ガイドは行われません。
- 音声ガイドは、設定されたルート上を走行し始めてから行われますので、ガイドが開始されるまでは地図上のルート表示を参考に走行してください。
- 経由地に近づくと音声ガイドが行われ、次のルート区間の案内に移ります。このときもガイド開始時と同様に、次の音声ガイドが行われるまでは地図上のルート表示を参考に走行してください。
- 目的地に近づくと音声ガイドが行われ、音声ガイド（ルートガイド）は終了します。そこから先は、地図を参考に目的地へ向かって走行してください。
- 音声操作時は、音声ガイドは行われません。

## 知識

- 時間指定の一方通行規制は、探索条件の**時間規制通路**の設定をしても、ルートの探索に加味いたしません。
- 地図データの更新により、収録エリアは変わります。

## Gracenote音楽認識サービス

### ■ Gracenote音楽認識サービスについて

音楽認識技術と関連情報はGracenote®社によって提供されています。

Gracenoteは、音楽認識技術と関連情報配信の業界標準です。

詳細については、Gracenote®社のホームページ[www.gracenote.com](http://www.gracenote.com)をご覧ください。

Gracenote, Inc. 提供の CD および音楽関連データ: copyright © 2000-present

Gracenote. Gracenote Software, copyright © 2000-present Gracenote. 本製品および

サービスには、Gracenote が所有する 1つまたは複数の特許が適用されます。適用可能な

一部の Gracenote 特許の一覧については、Gracenote の Web サイトをご覧ください。

Gracenote, CDDB, MusicID, MediaVOCS, Gracenote のロゴとロゴタイプ、および

"Powered by Gracenote" ロゴは、米国および/またはその他の国における Gracenote の

登録商標または商標です。



### ■ Gracenote音楽認識サービスのご利用について

この製品を使用する際は、以下の条項に同意しなければなりません。

本ソフトウェア製品または本電器製品には、カリフォルニア州エメリービル市の Grace-

note, Inc. (以下「Gracenote」とする) から提供されているソフトウェアが含まれていま

す。本ソフトウェア製品または本電器製品は、Gracenote 社のソフトウェア (以下

「Gracenote ソフトウェア」とする) を利用し、音楽CDや楽曲ファイルを識別し、アー

ティスト名、トラック名、タイトル情報（以下「Gracenote データ」とする）などの音楽関連情報をオンライン サーバー或いは製品に実装されたデータベース（以下、総称して「Gracenote サーバー」とする）から取得するとともに、取得されたGracenoteデータを利用し、他の機能も実現しています。

お客さまは、本ソフトウェア製品または本電器製品の使用用途以外に、つまり、エンドユーザー向けの本来の機能の目的以外にGracenote データを使用することはできません。

お客さまは、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、および Gracenote サーバーを非営利的かつ個人的目的のみに使用することについて、同意するものとします。

お客さまは、いかなる第三者に対しても、Gracenote ソフトウェアやGracenote データを、譲渡、コピー、転送、または送信しないことに同意するものとします。お客さまは、ここに明示的に許諾されていること以外の目的に、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、または Gracenote サーバーを使用または活用しないことに同意するものとします。

お客さまは、お客さまがこれらの制限に違反した場合、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、および Gracenote サーバーを使用するための非独占的な使用許諾契約が解除されることに同意するものとします。また、お客さまの使用許諾契約が解除された場合、お客さまは Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、および Gracenote サーバー全ての使用を中止することに同意するものとします。

Gracenote は、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、および Gracenote サーバーの全ての所有権を含む、全ての権利を保有します。いかなる場合においても、Gracenote は、お客さまが提供する任意の情報に関して、いかなる支払い義務もお客さまに対して負うことはないものとします。

お客さまは、Gracenote, Inc. が本契約上の権利をGracenoteとして直接的にお客さまに対し、行使できることに同意するものとします。

Gracenote のサービスは、統計的処理を行うために、クエリ調査用の固有の識別子を使用しています。無作為に割り当てられた数字による識別子を使用することにより、Grace-

note サービスを利用しているお客さまを認識しながらも、特定することなしにクエリを数えられるようにしています。詳細については、web ページ上の、Gracenote のサービスに関する Gracenote プライバシー ポリシーを参照してください。

Gracenote ソフトウェアと Gracenote データの個々の情報は、お客さまに対して「現状有姿」のままで提供され、使用が許諾されるものとします。Gracenote は、Gracenote サーバーにおける全ての Gracenote データの正確性に関して、明示的または黙示的を問わず、一切の表明や保証をしていません。

Gracenote は、妥当な理由があると判断した場合、Gracenote サーバーからデータを削除したり、データのカテゴリを変更したりする権利を保有するものとします。Gracenote ソフトウェアまたは Gracenote サーバーにエラー、障害のないことや、或いは Gracenote ソフトウェアまたは Gracenote サーバーの機能に中断が生じないことの保証は致しません。

Gracenote は、将来 Gracenote が提供する可能性のある、新しく拡張や追加されるデータタイプまたはカテゴリを、お客さまに提供する義務を負わないものとします。また、Gracenote は、任意の時点でサービスを中止できるものとします。

Gracenote は、黙示的な商品適合性保証、特定目的に対する商品適合性保証、権利所有権、および非侵害性についての責任を負わないものとし、これに限らず、明示的または黙示的ないかなる保証もしないものとします。

Gracenote は、お客さまによる Gracenote ソフトウェアまたは任意の Gracenote サーバーの利用により、得る結果について保証しないものとします。いかなる場合においても、Gracenote は結果的損害または偶発的損害、或いは利益の損失または収入の損失に対して、一切の責任を負わないものとします。

copyright © 2000 to present Gracenote

## DVDについて

### ■ リージョンコードについて

リージョンコードとは、映画の配給権保護や海賊版の防止を目的としてつくられた、地域別の再生管理コードのことです。DVDプレーヤーとDVDディスクにそれぞれ、地域別のコードを記録することで、プレーヤー側とディスク側のリージョンコードが合致しなければ、再生が行われない仕組みになっています。

※ DVDソフトの中には、複数のリージョンコードを持つもの（例えば、「1」と「2」）や、全地域で再生可能なもの（「ALL」）があります。

リージョンコードは全世界で、6つのエリアに分けられています。日本の地域コードは、欧州や南アフリカ共和国と同じ2番が割り当てられています。

本DVDプレーヤーで再生可能なリージョンコードは、「2」「ALL」「2を含むもの」の製品です。



※番号は地域ごとに違います

■ 著作権および商標について

- 本機は、マクロビジョンコーポレーションおよびその他の権利者が保有する、米国特許権およびその他の知的所有によって保護された著作権保護技術を採用しています。
- この著作権保護技術はマクロビジョンコーポレーションの許可なく使用できません。また、同社の特別な許可がない限り、一般家庭その他における限られた視聴用だけに使用されるようになっています。
- 改造、または分解は禁止されています。
- 本機は、ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
- Dolby、ドルビー、Pro Logic、MLP LosslessおよびダブルD記号は、ドルビーラボラトリーズの商標です。



- DTSおよびDTS 2.0はDTS社の登録商標です。



- DTSおよび DTS Digital Surround はDTS社の登録商標です。



### ■ パレンタルレベル（視聴制限）について

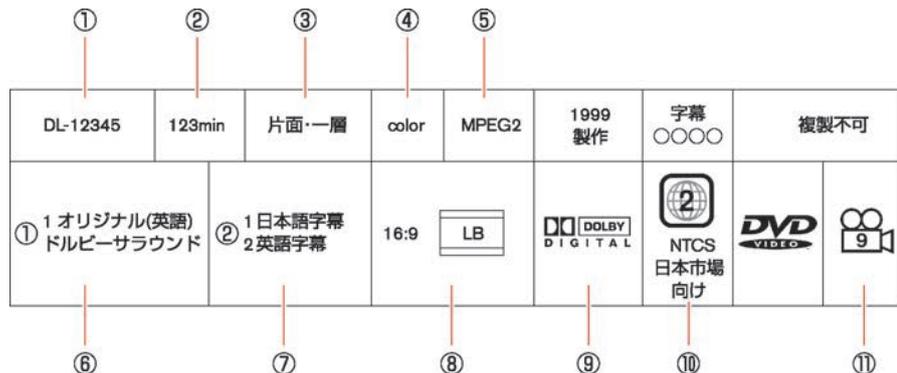
本DVDプレーヤーは視聴制限のかかったDVDディスクでも再生できます。再生するDVDディスクの視聴レベルは、お客さまのご判断によりお願いいたします。

### ■ DVD-VIDEOの仕様表記について

DVD-VIDEOソフトのレーベル面とパッケージには、下のようにディスクのいろいろな仕様分かる表記が記載されています。

この表記により、DVDソフトに本機が対応できるかを確認することができます。

仕様表記（一般例）：



- ① ディスク部番
- ② 収録時間
- ③ ディスクの種類
- ④ カラー／モノクロ
- ⑤ 映像フォーマット
- ⑥ 対応言語（音声）
- ⑦ 対応言語（字幕）
- ⑧ アスペクト比
- ⑨ 音声フォーマット
- ⑩ リージョンコード番号
- ⑪ アンクル

■ 言語コード一覧

コード	言語	コード	言語	コード	言語
001	アファル	002	アブバジア	003	アフリカーンス
004	アムハラ	005	アラビア	006	アッサム
007	アイマラ	008	アゼルバイジャン	009	バジキール
010	ベラルーシ	011	ブルガリア	012	ビハーリー
013	ビスラマ	014	ベンガル、バングラ	015	チベット
016	ブルトン	017	カタロニア	018	コルシカ
019	チェコ	020	ウェールズ	021	デンマーク
022	ドイツ	023	ブータン	024	ギリシャ
025	英	026	エスペラント	027	スペイン
028	エストニア	029	バスク	030	ペルシャ

知っておいていただきたいこと  
オーディオ・テレビ

コード	言語	コード	言語	コード	言語
031	フィンランド	032	フィジー	033	フェロー
034	フランス	035	フリジア	036	アイルランド
037	スコットランド ゲール	038	ガルシア	039	グアラニ
040	グジャラート	041	ハウサ	042	ヒンディ
043	クロアチア	044	ハンガリー	045	アルメニア
046	国際	047	インドネシア	048	国際
049	イヌピック	050	アイスランド	051	イタリア
052	イヌクチタット	053	ヘブライ	054	日本
055	イディッシュ	056	ジャワ	057	グルジア
058	カザフ	059	グリーンランド	060	カンボジア
061	カナダ	062	韓国	063	カシミール
064	クルド	065	キルギス	066	ラテン
067	リンガラ	068	ラオス	069	リトアニア
070	ラトビア	071	マダガスカル	072	マオリ
073	マケドニア	074	マラヤーラム	075	モンゴル
076	モルダビア	077	マラータ	078	マレー
079	マルタ	080	ミャンマー	081	ナウル
082	ネパール	083	オランダ	084	ノルウェー
085	オック (プロバンス)	086	アフアン	087	オリヤー

知っておいていただきたいこと  
オーディオ・テレビ

コード	言語	コード	言語	コード	言語
088	パンジャブ	089	ポーランド	090	パシュトー
091	ポルトガル	092	ケチュア	093	ラエティ=ロマン
094	キルンディ	095	ルーマニア	096	ロシア
097	キニャルワンダ	098	サンスクリット	099	シンド
100	サンゴ	101	セルビア クロアチア	102	シンハラ
103	スロバキア	104	スロベニア	105	サモア
106	ショナ	107	ソマリ	108	アルバニア
109	セルビア	110	シスワティ	111	セストゥ
112	スンダ	113	スウェーデン	114	スワヒリ
115	タミール	116	テルグ	117	タジク
118	タイ	119	ティグリニャ	120	トゥルクメン
121	タガログ	122	セツワナ	123	トンガ
124	トルコ	125	ツォンガ	126	タタール
127	トウィ	128	ウイグル	129	ウクライナ
130	ウルドゥ	131	ウズベク	132	ベトナム
133	ボラピュク	134	ウォロフ	135	コーサ
136	ヨルバ	137	チワン	138	中国
139	ズルー				

## 再生できるディスク、フォーマット

再生できるディスク	再生できるビデオファイルフォーマット
DVD+RW、DVD-RW (corresponds to CPRM) DVD+R、DVD-R (corresponds to CPRM) DVD+R DL、DVD-R DL (corresponds to CPRM)、Dual DISC (not guaranteed)	DVD Video、DVD-VR with CPRM VIDEO CD Ver. 1.0、VIDEO CD Ver. 1.1、 VIDEO CD Ver. 2.0、DTS CD

## オーディオコーデック

サウンドフォーマット	DVD-Video	DVD-VR	VIDEO-CD	DTS-CD
LPCM	○	○	×	×
Dolby Digital	○	○	×	×
Dolby Digital EX	○ <sup>※1</sup>	×	×	×
DTS	○	×	×	○
DTS-ES	○ <sup>※2</sup>	×	×	×
DTS 96/24	○ <sup>※3</sup>	×	×	×
MPEG1 Layer3	○	○	○	×
MPEG2 Layer3	○ <sup>※4</sup>	○ <sup>※4</sup>	×	×

※1 バックサラウンドチャンネルはL SとR Sチャンネルに割り振られて出力。

※2 サラウンドセンターチャンネルはL SとR Sチャンネルに割り振られて出力。

※3 48kHz/16bitにて出力。

※4 DVD-VideoとDVD-VR/MPEG2のバックサラウンドチャンネルは、L SとR Sに割り振られて出力。

## アイコン一覧

地上デジタルテレビ画面ではアイコンによって、表示画面の情報をお知らせします。アイコンは番組内容の表示であり、「デジタル1COPY」など本機の機能と関連のないものもあります。放送局から情報が送られてこない場合は、正しいアイコンを表示しない場合があります。

記号	記号の意味	記号	記号の意味	記号	記号の意味
	テレビ放送（映像＋音声）の番組。		データ放送の番組。		1セグ放送の番組。
	地上デジタル放送の番組。		番組内容に関連したデータ放送を行っている番組。		番組とは別のデータ放送を行っている番組。
	モノラル音声の番組。		2カ国語放送の番組。		ステレオ放送の番組。
	デジタル出力していない番組。		アナログ出力していない番組。		デジタルコピーガードが、かかっている番組。（デジタルで録画できません）
	アナログコピーガードが、かかっている番組。（アナログで録画できません）		1回のみデジタルコピーが可能な番組。（録画後、ダビングできません）		番組の中に字幕（日本語／英語）の情報が含まれている番組。
	ワイド画面の通常放送の番組。		ワイド画面のハイビジョン放送の番組。		ノーマル画面のハイビジョン放送の番組。
	ノーマル画面の通常放送の番組。		1セグ／地デジ切替の設定が自動。		
	緊急警報放送（EWS）。		臨時放送。		

## ■ 地上デジタルテレビについて

- 本機は、双方向データサービスに対応していません。
- 本機はワンセグのデータ放送には対応していません。
- 番組によってはサイマル放送が運用されていない場合があります。

### ■ 製造メーカーについて

本地上デジタルチューナーは、日産自動車株式会社向けにクラリオン株式会社が開発・製造しています。

### ■ 地上デジタル放送

地上デジタル放送を高画質・高音質に楽しむことができます。

### ■ 1セグ放送

地上デジタル放送に加え、1セグにも対応しています。

また、地上デジタル放送⇔1セグへの自動切り替えまたは手動切り替えにより、受信エリアが拡大します。

### ■ ご留意していただくこと

- 本製品は、著作権保護技術を採用しており、マクロビジョン社およびその他の著作権利者が保有する米国特許およびその他の知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用は、マクロビジョン社の許可が必要で、またマクロビジョン社の特別な許可がない限り家庭用およびその他の一部の観賞用の使用に制限されています。分解したり、改造することも禁じられています。
- 本機はARIB（電波産業会）規格に基づいた商品仕様になっております。将来規格変更があった場合は、商品仕様を変更する場合があります。
- 各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。

### ■ B-CASカードについて

B-CASカードは本機に内蔵されています。

地上デジタル放送は、放送番組の著作権保護のため、2004年4月からコピー制御信号を加えて放送されています。その信号を有効に機能させるためにB-CASカードが必要です。

B-CASカードがないと、地上デジタル放送（12セグ）の受信ができません。

#### **B-CASカードについてのお問い合わせ先**

株式会社ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズカスタマーセンター  
0570-000-250

（IP電話からの場合045-680-2868）

受付時間10：00～20：00

詳細情報は、下記のホームページでご覧いただけます。

URL <http://www.b-cas.co.jp/>

■ 地上デジタル放送チャンネル一覧表

受信チャンネル設定で選択された地域（お住まいの地域）の放送局とチャンネル（ch）の組み合わせは、下表になります。

地域	チャンネル	放送局名
北海道 (札幌)	1	HBC札幌
	2	NHK Eテレ札幌
	3	NHK総合・札幌
	5	STV札幌
	6	HTB札幌
	7	TVH札幌
	8	UHB札幌
	北海道 (函館)	1
2		NHK Eテレ函館
3		NHK総合・函館
5		STV函館
6		HTB函館
7		TVH函館
8		UHB函館

地域	チャンネル	放送局名
北海道 (旭川)	1	HBC旭川
	2	NHK Eテレ旭川
	3	NHK総合・旭川
	5	STV旭川
	6	HTB旭川
	7	TVH旭川
	8	UHB旭川
	北海道 (帯広)	1
2		NHK Eテレ帯広
3		NHK総合・帯広
5		STV帯広
6		HTB帯広
7		TVH帯広
8		UHB帯広

地域	チャンネル	放送局名
北海道 (釧路)	1	HBC釧路
	2	NHK Eテレ釧路
	3	NHK総合・釧路
	5	STV釧路
	6	HTB釧路
	7	TVH釧路
	8	UHB釧路
	北海道 (北見)	1
2		NHK Eテレ北見
3		NHK総合・北見
5		STV北見
6		HTB北見
7		TVH北見
8		UHB北見

知っておいていただきたいこと  
オーディオ・テレビ

地域	チャンネル	放送局名
北海道 (室蘭)	1	HBC室蘭
	2	NHK Eテレ室蘭
	3	NHK総合・室蘭
	5	STV室蘭
	6	HTB室蘭
	7	TVH室蘭
	8	UHB室蘭
	青森	1
2		NHK Eテレ青森
3		NHK総合・青森
5		青森朝日放送
6		ATV青森テレビ
岩手		1
	2	NHK Eテレ盛岡
	4	テレビ岩手
	5	岩手朝日テレビ
	6	IBCテレビ
	8	めんこいテレビ

地域	チャンネル	放送局名
秋田	1	NHK総合・秋田
	2	NHK Eテレ秋田
	4	ABS秋田放送
	5	AAB秋田朝日放送
	8	AKT秋田テレビ
	山形	1
2		NHK Eテレ山形
4		YBC山形放送
5		YTS山形テレビ
6		テレビユー山形
8		さくらんぼテレビ
宮城	1	TBCテレビ
	2	NHK Eテレ仙台
	3	NHK総合・仙台
	4	ミヤギテレビ
	5	KHB東日本放送
	8	仙台放送

地域	チャンネル	放送局名	
福島	1	NHK総合・福島	
	2	NHK Eテレ福島	
	4	福島中央テレビ	
	5	KFB福島放送	
	6	テレビユー福島	
	8	福島テレビ	
	栃木	1	NHK総合・宇都宮
		2	NHK Eテレ東京
3		とちぎテレビ	
4		日本テレビ	
5		テレビ朝日	
6		TBS	
7		テレビ東京	
8		フジテレビジョン	
	12	放送大学	

# 知っておいていただきたいこと

## オーディオ・テレビ

地域	チャンネル	放送局名
群馬	1	NHK総合・前橋
	2	NHK Eテレ東京
	3	群馬テレビ
	4	日本テレビ
	5	テレビ朝日
	6	TBS
	7	テレビ東京
	8	フジテレビジョン
	12	放送大学
茨城	1	NHK総合・水戸
	2	NHK Eテレ東京
	4	日本テレビ
	5	テレビ朝日
	6	TBS
	7	テレビ東京
	8	フジテレビジョン
	12	放送大学

地域	チャンネル	放送局名
埼玉	1	NHK総合・東京
	2	NHK Eテレ東京
	3	テレ玉
	4	日本テレビ
	5	テレビ朝日
	6	TBS
	7	テレビ東京
	8	フジテレビジョン
	12	放送大学
千葉	1	NHK総合・東京
	2	NHK Eテレ東京
	3	チバテレビ
	4	日本テレビ
	5	テレビ朝日
	6	TBS
	7	テレビ東京
	8	フジテレビジョン
	12	放送大学

地域	チャンネル	放送局名
東京	1	NHK総合・東京
	2	NHK Eテレ東京
	4	日本テレビ
	5	テレビ朝日
	6	TBS
	7	テレビ東京
	8	フジテレビジョン
	9	TOKYOMX
	12	放送大学
神奈川	1	NHK総合・東京
	2	NHK Eテレ東京
	3	tvk
	4	日本テレビ
	5	テレビ朝日
	6	TBS
	7	テレビ東京
	8	フジテレビジョン
	12	放送大学

知っておいていただきたいこと  
オーディオ・テレビ

地域	チャンネル	放送局名
新潟	1	NHK総合・新潟
	2	NHK Eテレ新潟
	4	TeNY
	5	新潟テレビ21
	6	BSN
	8	NST
富山	1	KNB北日本放送
	2	NHK Eテレ富山
	3	NHK総合・富山
	6	チューリップテレビ
	8	BBT富山テレビ
山梨	1	NHK総合・甲府
	2	NHK Eテレ甲府
	4	YBS山梨放送
	6	UTY

地域	チャンネル	放送局名
石川	1	NHK総合・金沢
	2	NHK Eテレ金沢
	4	テレビ金沢
	5	北陸朝日放送
	6	MRO
	8	石川テレビ
長野	1	NHK総合・長野
	2	NHK Eテレ長野
	4	テレビ信州
	5	abn長野朝日放送
	6	SBC信越放送
	8	NBS長野放送
岐阜	1	東海テレビ
	2	NHK Eテレ名古屋
	3	NHK総合・岐阜
	4	中京テレビ
	5	CBCテレビ
	6	メ〜テレ
	8	ぎふチャン

地域	チャンネル	放送局名
静岡	1	NHK総合・静岡
	2	NHK Eテレ静岡
	4	だいいちテレビ
	5	静岡朝日テレビ
	6	SBS
	8	テレビ静岡
愛知	1	東海テレビ
	2	NHK Eテレ名古屋
	3	NHK総合・名古屋
	4	中京テレビ
	5	CBCテレビ
	6	メ〜テレ
	10	テレビ愛知
福井	1	NHK総合・福井
	2	NHK Eテレ福井
	7	FBC
	8	福井テレビ

# 知っておいていただきたいこと

## オーディオ・テレビ

地域	チャンネル	放送局名
滋賀	1	NHK総合・大津
	2	NHK Eテレ大阪
	3	BBCびわ湖放送
	4	MBS毎日放送
	6	ABCテレビ
	8	関西テレビ
	10	読売テレビ
三重	1	東海テレビ
	2	NHK Eテレ名古屋
	3	NHK総合・津
	4	中京テレビ
	5	CBCテレビ
	6	メ〜テレ
	7	三重テレビ放送

地域	チャンネル	放送局名
京都	1	NHK総合・京都
	2	NHK Eテレ大阪
	4	MBS毎日放送
	5	KBS京都
	6	ABCテレビ
	8	関西テレビ
	10	読売テレビ
奈良	1	NHK総合・奈良
	2	NHK Eテレ大阪
	4	MBS毎日放送
	6	ABCテレビ
	8	関西テレビ
	9	奈良テレビ
	10	読売テレビ

地域	チャンネル	放送局名
和歌山	1	NHK総合・和歌山
	2	NHK Eテレ大阪
	4	MBS毎日放送
	5	テレビ和歌山
	6	ABCテレビ
	8	関西テレビ
	10	読売テレビ
大阪	1	NHK総合・大阪
	2	NHK Eテレ大阪
	4	MBS毎日放送
	6	ABCテレビ
	7	テレビ大阪
	8	関西テレビ
	10	読売テレビ

知っておいていただきたいこと  
オーディオ・テレビ

地域	チャンネル	放送局名
兵庫	1	NHK総合・神戸
	2	NHK Eテレ大阪
	3	サンテレビ
	4	MBS毎日放送
	6	ABCテレビ
	8	関西テレビ
	10	読売テレビ
鳥取	1	日本海テレビ
	2	NHK Eテレ鳥取
	3	NHK総合・鳥取
	6	BSSテレビ
島根	1	日本海テレビ
	2	NHK Eテレ松江
	3	NHK総合・松江
	6	BSSテレビ
	8	山陰中央テレビ

地域	チャンネル	放送局名
岡山	1	NHK総合・岡山
	2	NHK Eテレ岡山
	4	RNC西日本テレビ
	5	KSB瀬戸内海放送
	6	RSKテレビ
	7	TSCテレビせとうち
	8	OHKテレビ
	広島	1
2		NHK Eテレ広島
3		RCCテレビ
4		広島テレビ
5		広島ホームテレビ
山口	8	TSS
	1	NHK総合・山口
	2	NHK Eテレ山口
	3	tysテレビ山口
	4	KRY山口放送
	5	yab山口朝日

地域	チャンネル	放送局名
香川	1	NHK総合・高松
	2	NHK Eテレ高松
	4	RNC西日本テレビ
	5	KSB瀬戸内海放送
	6	RSKテレビ
	7	TSCテレビせとうち
	8	OHKテレビ
	愛媛	1
2		NHK Eテレ松山
4		南海放送
5		愛媛朝日
6		あいテレビ
8		テレビ愛媛
徳島	1	四国放送
	2	NHK Eテレ徳島
	3	NHK総合・徳島

# 知っておいていただきたいこと

## オーディオ・テレビ

地域	チャンネル	放送局名
高知	1	NHK総合・高知
	2	NHK Eテレ高知
	4	高知放送
	6	テレビ高知
	1	KBC九州朝日放送
	2	NHK Eテレ福岡
	2	NHK Eテレ北九州
	3	NHK総合・福岡
	3	NHK総合・北九州
	4	RKB毎日放送
	5	FBS福岡放送
	7	TVQ九州放送
	8	TNCテレビ西日本
	8	さんさんテレビ

地域	チャンネル	放送局名
福岡	1	KBC九州朝日放送
	2	NHK Eテレ福岡
	3	NHK総合・福岡
	4	RKB毎日放送
	5	FBS福岡放送
	7	TVQ九州放送
	8	TNCテレビ西日本
	北九州	1
2		NHK Eテレ北九州
3		NHK総合・北九州
4		RKB毎日放送
5		FBS福岡放送
7		TVQ九州放送
8		TNCテレビ西日本
大分		1
	2	NHK Eテレ大分
	3	OBS大分放送
	4	TOSテレビ大分
	5	OAB大分朝日放送

地域	チャンネル	放送局名
佐賀	1	NHK総合・佐賀
	2	NHK Eテレ佐賀
	3	STSサガテレビ
長崎	1	NHK総合・長崎
	2	NHK Eテレ長崎
	3	NBC長崎放送
	4	NIB長崎国際テレビ
	5	NCC長崎文化放送
熊本	8	KTNテレビ長崎
	1	NHK総合・熊本
	2	NHK Eテレ熊本
	3	RKK熊本放送
	4	KKTくまもと県民
	5	KAB熊本朝日放送
	8	TKUテレビ熊本

# 知っておいていただきたいこと

## オーディオ・テレビ

地域	チャンネル	放送局名
宮崎	1	NHK総合・宮崎
	2	NHK Eテレ宮崎
	3	UMKテレビ宮崎
	6	MRT宮崎放送
鹿児島	1	MBC南日本放送
	2	NHK Eテレ鹿児島
	3	NHK総合・鹿児島
	4	KYT鹿児島読売TV
	5	KKB鹿児島放送
	8	KTS鹿児島テレビ
沖縄	1	NHK総合・沖縄
	2	NHK Eテレ沖縄
	3	RBCテレビ
	5	QAB琉球朝日放送
	8	沖縄テレビ (OTV)

(2009年12月現在)

## ■ 用語解説

### (株) B-CAS :

BSデジタル放送の限定受信システム (CAS) を管理するために設立された (株) ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズの略称です。B-CASカードの発行・管理をしています。110 度CS デジタル放送、地上デジタル放送も同じシステムを使用しています。

### データ放送 :

お客さまが見たい情報を選んで画面に表示させることができます。例えばお客さまのお住まいの地域の天気予報を、いつでも好きなときに表示させることができます。また、テレビ放送に連動したデータ放送もあります。

### 3桁チャンネルと物理チャンネル :

#### ● 3桁チャンネル

地上アナログ放送では、1つのチャンネルで1つの番組を放送しており、チャンネル番号はその放送局に対応しています。それに対して地上デジタル放送では1つのチャンネルで複数の番組を同時に放送できるため編成チャンネルと呼ばれる3桁のチャンネルが設定されています。3桁のうち最初の2桁は放送局を示すチャンネル (リモコンチャンネル)、最後の1桁はその放送局の中でのチャンネルを示す代表チャンネルとなっています。

#### ● 物理チャンネル

物理チャンネルとは、実際に受信する周波数を表すチャンネル番号のことです。地上デジタル放送では、従来のアナログ放送とは異なり実際に受信する周波数を送信しているチャンネル (物理チャンネル) と放送局を示すチャンネル (リモコンチャンネル) が異なります。

<東京のチャンネル例>

放送局	リモコン チャンネル	3桁チャンネル	物理チャンネル
NHK総合	1	011または012	27
NHK Eテレ 東京	2	021または022	26
日本テレビ	4	041	25
TBS	6	061	22
フジテレビジョン	8	081	21
テレビ朝日	5	051	24
テレビ東京	7	071	23
TOKYO MX	9	091または092	16
放送大学	12	121	28

## ご使用上の注意

- ハンズフリーフォンをご使用になるときは、必ず本システムに携帯電話を接続してください。
- 12Vバッテリーあがり防止のため、エンジン始動後に使用してください。
- 携帯電話にはご利用できない機種があります。適合携帯電話機種については、日産販売会社またはNissanConnect お客さまセンターにお問い合わせいただくか、NissanConnect ホームページ ([www.nissanconnect.jp](http://www.nissanconnect.jp)) の「適合携帯電話一覧」で必ずご確認ください。
- 以下の場合には、ハンズフリーフォンを使用できません。
  - ー 使用する携帯電話の圏外に車が移動したとき
  - ー トンネル、地下駐車場、ビルの陰、山間部など、電波が届きにくい場所にいるとき
- 以下の機能が設定されているとハンズフリーフォンが使用できません。設定を解除してください。（機能の解除方法は、お使いの携帯電話の取扱説明書をお読みください）
  - ー ダイヤルロック、オートロック、オールロック、セルフモード
  - ー その他、発着信を制限、もしくは禁止する機能
- 通話中に“カシャッ”という音が聞こえることがありますが、これはある無線ゾーンで電波が弱くなったときに、隣の無線ゾーンへ切り替わるために発生する音で、異常ではありません。
- スピード違反取り締まり用レーダーの逆探知機（レーダー探知機）を搭載していると、スピーカーから雑音が出ることがあります。
- デジタル方式のため、声が多少変わって聞こえたり、周囲の音が人のざわめきのように聞こえたりすることがあります。
- 携帯電話の電波状態が悪いときや、高速で走行しているとき、窓を開けているとき、エアコンファンの音が大きいときなどは、通話中のお互いの声が聞こえにくいことがあります。

## 知っておいていただきたいこと ハンズフリーフォンについて

- 三者通話機能には対応していません。
- 電源ポジションをONにした直後は、電話の着信を受けることができません。
- ハンズフリーフォン状態で、携帯電話側での発着信操作（着信拒否、転送も含む）はしないでください。誤作動をする場合があります。

### ■ 故障、サービスなどについて

- 万一、ハンズフリーフォン機能が故障したときは、お買い上げいただいた日産販売会社にご相談ください。

## Bluetooth®電話機について

Bluetooth®電話機は、無線（Bluetooth®）で通信を行うことのできる電話機です。ケーブルで接続しなくても本機との通信ができるため、例えば胸ポケットに電話を入れたままでもハンズフリーフォンとして使用することができます。

- Bluetooth®通信用の車両側アンテナは本システムに内蔵されていますので、携帯電話を金属に覆われた場所やナビゲーション本体から離れた場所に置いたり、シートや身体の上に密着させた状態では音が悪くなったり接続できない場合があります。
- Bluetooth®接続を行うと、通常より携帯電話の電池の消耗が早くなります。
- Bluetooth®オーディオ使用時にハンズフリーフォンを使用すると、Bluetooth®オーディオは一時停止します。
- 放送局や他の無線機器が近くにある場合は、正常に接続できないことがあります。
- ペースメーカーなどの電子医療機器に影響を与える可能性がある場合は、Bluetooth®接続を「OFF」に設定してください。
- Bluetooth®機器とWi-Fi機器は同一周波数帯（2.4 GHz）を使用するため、お互いを近くで使用すると電波障害が発生し、通信速度の低下、雑音の発生、接続不能になる場合があります。この場合は、お近くのWi-Fi機器の電源をお切りください。

### Bluetooth®

Bluetooth®およびBluetooth®ロゴは、Bluetooth SIG, Inc.の登録商標であり、株式会社クラリオン株式会社は、ライセンスに基づいて使用しています。

- A**
- AM (ラジオ) ..... P.195
  - Apple CarPlay..... P.347
    - iPhoneを接続する..... P.349
    - Siri..... P.351
    - 設定..... P.352
  - AUX..... P.241
    - 接続位置..... P.18
- B**
- Bluetooth ..... P.248
    - オーディオ..... P.242
    - 携帯電話..... P.342
  - Bluetooth (携帯電話)
    - ON/OFF..... P.342
    - 初期登録..... P.39
    - 設定..... P.342
    - 電話機の切り替え..... P.343
    - パスキー..... P.345
  - Bluetoothオーディオ ..... P.242, P.244
    - オーディオ機器を切り替える..... P.249
    - 設定..... P.248
    - 登録する..... P.247
- C**
- CarPlay..... P.347
  - CD..... P.204
    - CDをきく..... P.203
    - 録音する..... P.209
- D**
- DVD..... P.251
    - DVDビデオを見る..... P.250
- E**
- ETC
- 音声案内の設定をする..... P.288
  - カードの入れかた／取り出しかた..... P.283
  - 確認・設定..... P.288
  - 設置場所..... P.280
  - 使いかた..... P.281
  - 料金所の通過方法..... P.285
  - 利用について..... P.282
- F**
- FM (ラジオ) ..... P.195
  - FM多重情報を見る..... P.177
- G**
- GPS情報を見る..... P.171
- I**
- iPhone..... P.349
  - iPod..... P.235
- M**
- Music Box..... P.212
    - CDを録音する..... P.209
    - Music Boxをきく..... P.212
    - 曲を消去する..... P.219
    - 設定..... P.220
    - 操作画面の見かた..... P.215
    - タイトル情報を取得する..... P.224
- N**
- NissanConnect サービス..... P.306
    - オペレータを利用する..... P.317
    - 最速ルート探索..... P.318
    - 渋滞情報ダウンロード..... P.316
    - 情報チャンネル..... P.309
- S**
- Siri..... P.351

## T

TIME LOGGER画面	P.64
画面の見かた	P.64
所要時間リストを確認する	P.66
所要時間を計測する	P.65
USBメモリに書き出す	P.67
履歴を消去する	P.68

## U

USB	
接続口	P.18
登録地情報を保存する	P.154
USBメモリ	P.229, P.232

## V

VICS	P.172
設定をする	P.183

## ア

アイコン (施設)	P.89
-----------	------

## イ

一般 (道路) 優先	P.114
緯度経度から	P.105
緯度経度から探す	P.105

## ウ

迂回する	P.143
運転履歴表示画面	P.64

## エ

工口運転診断	P.276
選ぶ	
マルチファンクションメータ	P.46

## オ

オーディオ	
AUX (外部機器) を使う	P.241
Bluetoothオーディオをきく	P.242
CDをきく	P.203
CDを録音する	P.209
DVD	P.250
iPodを使う	P.235
Music Boxをきく	P.212
ON/OFF	P.189
USBメモリを使う	P.229
ソース切り替え	P.194
テレビを見る	P.255
放送局を登録する	P.201
ラジオ	P.195
ラジオの地域選択	P.196

ラジオ放送局を選ぶ	P.197
基本操作	P.188
オートプリセット	
テレビ	P.260
ラジオ	P.201
オートプレイ	P.309
お気に入りに登録する	P.313
オペレータ	P.317
音声操作	
基本的な操作	P.354
電話をかける	P.360
場所を探す	P.358
音声操作画面の見かた	P.356
音量を調整をする	
オーディオ	P.192

## カ

ガイド	
ガイド音声ON/OFF	P.34
ガイド音量	P.34
ガイド画面	
ガイド画面を変更する	P.126
交差点拡大図	P.119
交差点リスト	P.121
回避エリア	P.161
回避エリアを通らない	P.141
学習ルート	P.141

拡大図設定.....	P.158
画質調整 (テレビ) .....	P.270
カメラ	
バックビューモニター.....	P.291
画面	
画質を調整する.....	P.35
画面表示をON/OFFする.....	P.35
昼画面と夜画面を切り替える.....	P.35

## キ

キーボード	
文字／数字キーボード.....	P.26
記号	
施設アイコン (マーク) の表示／	
消す.....	P.89
地上デジタル放送アイコン.....	P.442
地図記号.....	P.94
曲	
曲送り・曲戻し・選曲をする.....	P.191
曲を消去する.....	P.219
距離優先.....	P.114

## ケ

携帯電話	
BluetoothのON/OFF.....	P.342
Bluetoothの設定をする.....	P.342

音量を調整する.....	P.336
各部の名称と機能.....	P.325
基本操作.....	P.324
携帯電話情報の編集.....	P.344
携帯電話の接続をする.....	P.39
ステアリングスイッチ.....	P.325
操作画面の見かた.....	P.326
短縮ダイヤルの登録、編集.....	P.340
短縮ダイヤルを使う.....	P.331
着信画面の見かた.....	P.332
通話中画面の見かた.....	P.334
電話機の切り替え.....	P.343
電話帳の登録、消去.....	P.338
電話帳を使う.....	P.330
電話番号の登録、消去.....	P.338
電話を受ける.....	P.332
電話をかける.....	P.328
バスキー.....	P.345
発信／着信履歴を使う.....	P.329
発信履歴の消去.....	P.341
発信履歴の登録.....	P.341
番号入力.....	P.328
ハンズフリーフォンの設定をする.....	P.336

## 経由地

追加する.....	P.116, P.135
編集(変更)する.....	P.137

## 消す

行き先.....	P.145
画面表示.....	P.35
施設アイコン (マーク) .....	P.89
登録地.....	P.151
目的地.....	P.145
目的地の履歴.....	P.164
現在地	
修正する.....	P.167
周辺施設を探す.....	P.102
探索結果画面 (ルート).....	P.112
地名を見る.....	P.77
登録する.....	P.146
表示する.....	P.84
現在のルートを登録する.....	P.156
現在のルートを編集する.....	P.133

## □

## 交差点

交差点拡大図.....	P.119
交差点リスト.....	P.121

## 更新

地図.....	P.185
高速道路情報を見る→ハイウェイ情報を見る.....	P.123

- 交通情報  
 NissanConnect サービスで交通情報を  
 取得する..... P.316  
 統計交通情報..... P.141  
 リアルタイム交通情報..... P.141, P.316  
 項目を選ぶ..... P.19  
 項目を選ぶ(メニュー項目)..... P.19  
 50音から(場所を探す)..... P.101  
 故障かな?と考える前に  
 NissanConnect サービス関係..... P.399  
 オーディオ関係..... P.382  
 カメラシステム関係..... P.400  
 ナビゲーション関係..... P.375  
 ハンズフリーフォン関係..... P.395  
 コントロールパネル..... P.13
- サ**  
 サークットモード..... P.69  
 設定する..... P.70  
 サークットモードを設定する..... P.70  
 細街路(主要市区町村道路)探索エリア..... P.409  
 最近の行き先を消去する..... P.163  
 最新交通情報を見る..... P.316  
 最速ルート探索  
 最速のルートを探索する..... P.117, P.318  
 最速ルート探索を設定する..... P.144, P.319
- 自動ダウンロードの設定..... P.144, P.319  
 サウンド  
 設定..... P.193  
 探す  
 緯度経度から..... P.105  
 現在地の周辺にある施設..... P.102  
 施設ジャンルから..... P.99  
 自宅..... P.38, P.97  
 住所から..... P.98  
 地図から..... P.107  
 電話番号から..... P.104  
 登録ルートから..... P.106  
 名称から..... P.101  
 目的地..... P.95  
 履歴から..... P.103  
 削除する  
 文字/数字を削除する..... P.26
- シ**  
 時間規制道路..... P.141  
 施設  
 現在地の周辺施設を探す..... P.102  
 施設ジャンルから探す..... P.99  
 施設情報を見る..... P.90  
 周辺施設から..... P.102  
 施設アイコン(マーク)を表示する..... P.89
- 自宅  
 自宅へ帰る..... P.97  
 消去する..... P.151  
 登録する..... P.38  
 自動接続  
 時間を設定する..... P.319  
 車両情報..... P.276  
 車両設定..... P.274  
 ジャンル名で検索する..... P.99  
 住所から検索する..... P.98  
 修正する  
 ルートの有料区間..... P.138  
 渋滞情報ダウンロード..... P.316  
 周辺施設  
 現在地の周辺施設を探す..... P.102  
 縮尺を変える..... P.85  
 受信  
 VICS情報を受信するには..... P.417  
 消去する  
 最近の行き先..... P.163  
 登録地..... P.151  
 登録地やルート..... P.163  
 目的地の履歴..... P.163  
 ルート..... P.157  
 情報チャンネル  
 登録する..... P.313  
 履歴を見る..... P.314

情報メニュー一覧.....	P.24
情報を見る	
VICIS情報.....	P.174
初期状態にする.....	P.169
初期設定をする	
Bluetooth携帯電話機.....	P.39
進行方向を上にする.....	P.87

## ス

スイッチ	
ステアリングスイッチ.....	P.17, P.325
ソナー.....	P.303
ズーム.....	P.85
スクロール	
地図スクロール.....	P.82
地点情報表示.....	P.167
スタンダードビューの設定.....	P.82
ステアリングスイッチ.....	P.17
ハンズフリーフォン.....	P.325

## セ

接続	
AUX（外部機器）接続位置.....	P.18
Bluetooth接続する（ハンズフリー）.....	P.39
オペレータに接続する.....	P.317
携帯電話機を接続する.....	P.39

設定.....	P.36
Apple CarPlay.....	P.352
Bluetooth（携帯電話）.....	P.342
Bluetoothオーディオ.....	P.248
Music Box.....	P.220
NissanConnect サービス.....	P.321
サーキットモード.....	P.70
サウンド.....	P.193
車両設定.....	P.274
ソナー.....	P.303
チャンネル（テレビ）.....	P.260
データ通信.....	P.346
テレビ.....	P.268
バックビューモニター.....	P.298
ハンズフリーフォン.....	P.336
設定一覧.....	P.36
設定する	
ルート.....	P.109
前回出発地を消去する.....	P.164

## ソ

操作音の調整.....	P.34
操作画面	
電話.....	P.326
操作画面の見かた	
AUX（外部機器）.....	P.241
Bluetoothオーディオ.....	P.244

CD.....	P.204
DVD.....	P.251
iPod.....	P.238
Music Box.....	P.215
USBメモリ.....	P.232
テレビ.....	P.257
ラジオ.....	P.195

## 挿入口

ETC.....	P.280
ソナー.....	P.300
ソナー機能.....	P.300
ソナー表示.....	P.301

## タ

タイトル情報を取得する.....	P.224
タイヤ空気圧情報.....	P.277
タッチパネルの基本操作.....	P.19
探索条件を設定する.....	P.140
探索条件を変更する.....	P.140

## チ

地上デジタルテレビ.....	P.255
地図	
施設アイコンを表示／非表示.....	P.89
縮尺を変える.....	P.85
地図更新.....	P.185

- 地図上の記号..... P.93  
 地図の向きを変える..... P.87  
 地図を動かして登録する..... P.147  
 地図を動かして目的地を探す..... P.107  
 地図を動かす..... P.82  
 地図データについて..... P.409  
 地図のバージョン情報を見る..... P.170  
 地図ビュー切替..... P.81  
 着信履歴..... P.329  
 チャンネル設定  
   テレビ..... P.260  
 駐車場空き・交通情報を見る..... P.180  
 調整する  
   音声ガイド 音量..... P.34  
   音量..... P.192  
   画質..... P.35
- ツ**  
 追加する  
   経由地を追加する..... P.116, P.135  
   目的地を追加する..... P.116, P.135  
   ルートに追加する..... P.112
- テ**  
 テレビ..... P.257  
   アイコン一覧..... P.442
- 画質の調整をする..... P.270  
 系列局をサーチする..... P.261  
 設定..... P.268  
 チャンネルを入力する..... P.264  
 テレビを見る..... P.255  
 番組内容..... P.267  
 番組表..... P.265  
 放送メールを見る..... P.271  
 基本操作..... P.188
- 電話  
 BluetoothのON/OFF..... P.342  
 Bluetoothの設定をする..... P.342  
 音量を調整する..... P.336  
 各部の名称と機能..... P.325  
 基本操作..... P.324  
 携帯電話情報の編集..... P.344  
 ステアリングスイッチ..... P.325  
 操作画面の見かた..... P.326  
 短縮ダイヤルの登録、編集..... P.340  
 短縮ダイヤルを使う..... P.331  
 着信画面の見かた..... P.332  
 通話中画面の見かた..... P.334  
 電話機の切り替え..... P.343  
 電話機を接続する・つなぐ..... P.39  
 電話帳の登録、消去..... P.338  
 電話帳を使う..... P.330  
 電話番号の登録、消去..... P.338
- 電話を受ける..... P.332  
 電話をかける..... P.328  
 パスキー..... P.345  
 発信／着信履歴を使う..... P.329  
 発信履歴の消去..... P.341  
 発信履歴の登録..... P.341  
 番号入力..... P.328  
 ハンズフリーフォンの設定をする..... P.336
- 電話番号  
   目的地を探す..... P.104
- ト**  
 冬季通行止め..... P.141  
 統計交通情報を使う..... P.141  
 登録軌跡を一括消去する..... P.163  
 登録したルートを編集する..... P.157  
 登録する  
   Bluetoothオーディオ..... P.247  
   現在のルート..... P.156  
   自宅を登録する..... P.38  
   情報チャンネル..... P.313  
   場所を登録する..... P.146
- 登録地  
   一括消去する..... P.163  
   消去する..... P.151  
   情報を取り出す／取り込む..... P.154  
   登録地から場所を探す..... P.100

並べ替えをする.....	P.152
編集する.....	P.149
登録ルート	
場所を探す.....	P.106
登録ルートから探す.....	P.106
登録ルートを一括消去する.....	P.163
時計を設定する.....	P.275

## ナ

名前（名称）で検索する.....	P.101
並べ替え	
登録地の並べ替え.....	P.152

## ニ

入力	
文字／数字.....	P.26

## ハ

パーキングエリア情報→ハイウェイ情報.....	P.123
バードビューにする.....	P.87
ハイウェイ情報画面.....	P.123
場所を探して登録する.....	P.146
場所を探す.....	P.95
緯度経度から.....	P.105
施設ジャンルから.....	P.99

自宅へ帰る.....	P.97
住所から.....	P.98
周辺施設から.....	P.102
電話番号から.....	P.104
登録地から.....	P.100
登録ルートから.....	P.106
名称・50音から.....	P.101
履歴から.....	P.103
バスキー.....	P.39, P.247, P.345
バックビューモニター	
設定.....	P.298
駐車のみかた.....	P.297
発信履歴.....	P.329
早送り／早戻しをする.....	P.191
パレットメータ	
画面を初期化する.....	P.49
パレットを選ぶ.....	P.46
パレットメータ画面（例）.....	P.44
番組内容.....	P.267
ハンズフリーフォン	
BluetoothのON/OFF.....	P.342
Bluetoothの設定をする.....	P.342
音量を調整する.....	P.336
各部の名称と機能.....	P.325
基本操作.....	P.324
携帯電話情報の編集.....	P.344
ステアリングスイッチ.....	P.325

接続する.....	P.39
設定する.....	P.336
操作画面の見かた.....	P.326
短縮ダイヤルの登録、編集.....	P.340
短縮ダイヤルを使う.....	P.331
着信画面の見かた.....	P.332
通話中画面の見かた.....	P.334
電話機の切り替え.....	P.343
電話帳の登録、消去.....	P.338
電話帳を使う.....	P.330
電話番号の登録、消去.....	P.338
電話を受ける.....	P.332
電話をかける.....	P.328
パスキー.....	P.345
発信／着信履歴を使う.....	P.329
発信履歴の消去.....	P.341
発信履歴の登録.....	P.341
番号入力.....	P.328

## ヒ

ビックス→VICS.....	P.172
表示	
VICS.....	P.174
アイコン（施設マーク）.....	P.89
画面の表示を消す.....	P.35
画面の表示を復帰する.....	P.35
施設マークを表示する／消す.....	P.89

地図表示を設定する.....	P.82
ルート編集画面.....	P.133
表示する	
オーディオ操作画面.....	P.190
ルート情報.....	P.131
表示線（カメラ）の見かた.....	P.291

## フ

フェリー航路を使う.....	P.141
復帰する	
画面の表示を復帰する.....	P.35
フリーズーム.....	P.167
プリセット.....	P.197, P.201
プローブ情報.....	P.174

## へ

変更（編集）する	
登録地の名称を変更する.....	P.149
ルート.....	P.134
ルートの探索条件を変更する.....	P.136, P.141
ルートを変更（編集）する.....	P.133
編集(変更)する	
目的地経由地.....	P.137

## ホ

ボイスコマンドリスト.....	P.363
放送メール.....	P.271
ボリューム.....	P.192

## マ

前の画面に戻る.....	P.19, P.20
マップメニュー.....	P.91
マルチファンクションスイッチ.....	P.16
マルチファンクションメータ	
画面の見かた.....	P.44

## メ

メール	
放送メールを見る.....	P.271
メカニカル情報画面.....	P.50
メニュー画面.....	P.29
目盛りを調整する.....	P.20

## モ

目的地	
探す.....	P.95
情報を見る.....	P.111
追加する.....	P.116
編集(変更)する.....	P.137

目的地までのルート.....	P.130
履歴から.....	P.103

## 文字／数字

削除.....	P.26
入力.....	P.26
モニター	
バックビューモニター.....	P.291

## コ

有料回避ルート.....	P.114
有料区間を修正する.....	P.138
有料道路の区間を指定する.....	P.136
有料優先.....	P.114

## ク

読み上げ（オートプレイ）.....	P.309
-------------------	-------

## カ

ラジオ.....	P.195
地域選択をする.....	P.196
放送局を選ぶ.....	P.197
放送局を登録する.....	P.201
ランチャーメニュー.....	P.23
情報.....	P.24

## リ

リアルタイム交通情報を考慮.....	P.141
リダイヤル.....	P.329
料金ガイド.....	P.158
履歴から場所を探す.....	P.103
履歴から目的地を探す.....	P.103
履歴消去.....	P.163

## ル

## ルート

選ぶ.....	P.114
確認する.....	P.130
現在のルートを登録する.....	P.156
設定する.....	P.109
探索条件を変更する.....	P.136, P.141
変更する.....	P.116
編集画面を表示する.....	P.133
他のルートを選ぶ.....	P.114
優先するルート.....	P.114, P.140
有料区間を修正する.....	P.138
ルートガイド	
ルートガイド音声の詳細設定.....	P.158
ルートガイド画面の設定.....	P.126
ルートガイド中の地図画面の見かた.....	P.119
ルートシミュレーション.....	P.132
ルート情報.....	P.130

ルート探索結果画面.....	P.112
ルート編集画面を表示する.....	P.133
ルートメニュー.....	P.128
ルートを設定する.....	P.109

## レ

レーンガイド.....	P.119, P.121, P.158
-------------	---------------------

MEMO

MEMO